

九十九里地域水道企業団公告

一般競争入札（事後審査型）の実施について

地方自治法施行令第167条の6の規定により一般競争入札を次のとおり実施します。

令和7年5月30日

九十九里地域水道企業団
企業長 鹿 間 陸 郎

1 一般競争に付する事項

- (1) 工 事 名 東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その1）
- (2) 工 事 場 所 東金市松之郷3492番地先
東金市油井925番地先
- (3) 一般競争入札 郵便入札・事後審査方式
- (4) 工 事 期 限 令和8年3月13日限り
- (5) 工 事 の 概 要

ア 目的

本工事は、水道施設耐震化事業の一環として、東金浄水場系送水管に不断水工法により仕切弁を設置するものである。

イ 概要

- (ア) 不断水仕切弁設置工 2基
- (イ) 仮設道路工 226m²
- (ウ) 試掘工 2箇所

※本工事は、週休2日制適用工事とする。

- (6) 予 定 価 格 落札決定後公表
- (7) 最低制限価格 最低制限価格制度実施要領を適用し設定する。
- (8) 入 札 保 証 金 免除
- (9) 契 約 保 証 金 請負代金の1／10以上
- (10) 工事費内訳書 提出（本工事内訳書及び第1号～第10号内訳書）
- (11) 前・中間支払金 対象とする

※最低制限価格の算出方法については、企業団ホームページ内「最低制限価格制度実施要領」に掲載しています。

2 入札参加者に必要な資格に関する事項

本工事の入札に参加する者に必要な資格は、次のとおりです。

- (1) 本工事の公告日前に効力を有する令和6・7・8年度九十九里地域水道企業団建設工事等資格者名簿「建設工事用」に登載されているもののうち、【土木一式工事】について、建設業法に定める一般又は特定建設業の許可を受けている者。
- (2) 本工事の公告日から本工事の開札の日までの間に、九十九里地域水道企業団建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づく指名停止を受けていない者。
- (3) 本工事の公告日前に横芝光町・匝瑳市・山武市・東金市・大網白里市・九十九里町・長柄町・茂原市・白子町・長生村・一宮町・睦沢町・長南町に本店又は建設業法に基づく許可を得た支店等がある者。
- (4) 【土木一式工事】の工種に係る格付けがA等級である者。
- (5) 本工事において、【土木一式工事】の主任技術者又は監理技術者（開札日現在3か月以上の雇用関係にある者）を関係法令に基づき配置できる者。
- (6) 地方自治法施行令第167条の4の規定のほか、次の各号に該当しない者。
 - ア 手形交換所による取引停止処分を受けてから2年間を経過しない者又は本工事の開札日前6か月以内に手形・小切手を不渡りした者。
 - イ 会社更生法の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの更生手続開始決定が本工事の公告日までにされていない者。
 - ウ 民事再生法の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの再生手続開始決定が本工事の公告日までにされていない者。

3 開札の場所及び日時

- (1) 場 所 九十九里地域水道企業団第2会議室
東金市東金769番地2
- (2) 日 時 令和7年6月24日（火）午前・~~午後~~ 9時30分

4 設計図書の閲覧方法

原則として、企業団ホームページからのダウンロード又は、企業団窓口での閲覧となります。

5 入札書の郵送方法

- (1) 郵送方法 一般書留又は簡易書留
- (2) 到着期限 令和7年6月23日(月) 午後5時必着
- (3) 送付先 〒283-0802

東金市東金769番地2

九十九里地域水道企業団 総務課 管財班行

ア 郵送は外封筒(角形2号程度)及び中封筒(長形3号程度)の2重封筒としてください。

外封筒には入札書を同封した中封筒、誓約書、入札参加資格確認申請書、工事費内訳書(指定された場合)を入れて封かん(同封されていない場合は入札無効となります。)し、封筒の表面に次の事項を必ず記載してください。

(ア) 指定した郵送先

(イ) 入札書、誓約書、入札参加資格確認申請書、工事費内訳書(指定された場合) 在中の旨

(ウ) 公告した工事名

(エ) 公告した工事場所

(オ) 開札日

(カ) 入札者の商号又は名称

イ 中封筒には入札書を入れて封かん及び代表者印により3箇所封印し、封筒の表面に次の事項を必ず記載してください。

(ア) 入札書在中の旨

(イ) 公告した工事名

(ウ) 公告した工事場所

(エ) 開札日

(オ) 入札者の商号又は名称

ウ 入札書、誓約書、入札参加資格確認申請書の各々の様式については、企業団ホームページ掲載の入札情報・入札様式よりダウンロードし作成してください。

エ 入札書、誓約書、入札参加資格確認申請書、工事費内訳書(指定された場合)等の書類の日付については、開札日の記入をお願いします。

オ 開札日が同日であっても、外封筒及び入札書は公告ごとに作成してください。封筒の封は糊付けをお願いします。

6 工事費内訳書の提出

- (1) 入札参加者は、工事費内訳書の提出を求められている場合は、工事費内訳書が同封されていない入札書は無効となります。また、次の各号に該当する場合も、入札が無効となるので留意してください。

ア 入札書の記載金額と工事費内訳書の積算金額が相違する場合。

イ 工事費内訳書に工事名、工事場所の記載がない場合。

ウ 工事費内訳書に入札者の商号又は名称がなく、押印が欠けている場合。

エ 入札公告で示した設計書（金抜設計書）のうち本工事内訳書及び内訳書に記載された項目が欠けている場合。

- (2) 工事費内訳書は次のどちらかの様式により作成してください。

ア 入札公告で示した設計書（金抜設計書）のうち、本工事内訳書及び内訳書に金額を記載したもの。

イ アと同一の項目が含まれた任意の様式により作成したもの。

7 入札回数

入札の回数は3回とする。

8 設計図書等に関する質問

設計図書等に関する質問がある場合は、書面でFAX等により提出してください。

- (1) 提出期限 令和7年6月4日（水）午後5時まで

- (2) 提出先 九十九里地域水道企業団 総務課 管財班

TEL 0475-54-0631

FAX 0475-54-2068

- (3) 回答 質問に対する回答は令和7年6月9日（月）にホームページに掲載します。

9 入札の執行

到着期限までに到着した入札書が1通の場合でも、当該入札は執行します。

10 開札の立会

開札の立会については任意ですので、必ず参加しなければならないものではありません。

ただし、参加しなかった場合は再度入札を行うことはできません。

代理人をもって参加する場合は委任状の提出をお願いします。

11 落札者の決定

- (1) 予定価格の制限の範囲内（最低制限価格を設定した場合は、予定価格と最低制限価格の範囲内）で最低の価格をもって入札した者を落札候補者とする。

以下低い価格で入札した者から順次落札候補者として資格審査を行い、後日落札者を決定し、連絡いたします。

- (2) 予定価格の制限の範囲内の入札がない場合は、再度入札を行うものとする。

ただし、初回の入札で無効となった者は、再度入札には参加できない。

- (3) 再度入札においては、入札書を封筒に入れずに提出することができるものとする。

- (4) 落札候補者となるべき同価格の入札者が2者以上あるときは、くじ引きにより落札候補者としての順位を決定する。

なお、くじを引かない者があるときは、これに代わり入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

- (5) 再度入札において落札候補者がいない場合は、当企業団建設工事等契約事務取扱要綱第14条第1項の規定によるものとする。

12 落札候補者となった場合提出する書類

落札候補者は速やかに次の書類を提出するものとする。

- (1) 【土木一式工事】の主任技術者又は監理技術者の資格を証明するもの。（開札日現在3か月以上の雇用関係の証明含む）

13 その他

- (1) 上記のほか、入札公告及び入札の概要を熟知し、入札書を郵送してください。
- (2) 入札書を投函する前に、再度必ず確認してください。
- (3) 開札日には、再度の入札に備え予備の入札書を持参してください。
- (4) 入札書到達の有無等の問い合わせには、一切対応しません。
- (5) 入札参加者は、ホームページ掲載の入札情報の入札約款を熟読し、遵守してください。

入 札 条 件

1 中間前金払と部分払の選択について

- （1）本工事については、中間前金払を請求できるので、この場合は、中間前金払・部分払・不要のいずれかを選択するものとする。ただし、前金払を必要としない場合は、対象としない。

なお、この選択については、落札決定後に届け出るものとし、その後において変更することができない。

- （2）債務負担行為に係る契約にあっては、いずれかの会計年度において出来高予定額が100万円以上であることにより、契約締結にあたり中間前金払を請求する旨の届出を行っている工事であっても、当該基準を満たさない会計年度については、中間前金払は行わないものとする。

2 中間前金払の請求

- （1）中間前金払に係る認定の請求は、当該契約に係る工期の2分の1（債務負担行為に係る契約にあっては、当該会計年度の工事実施期間の2分の1）を経過し、かつ、工程表により工期の2分の1（債務負担行為に係る契約にあっては、当該会計年度の工事実施期間の2分の1）を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われ、既に行われた当該工事の係る作業に要する経費が請負代金の額の2分の1（債務負担行為に係る契約にあっては、当該会計年度の出来高予定額の2分の1）以上の額に相当するものである場合に行うものとする。
- （2）契約締結にあたり、部分払を請求する旨の届出を行っている場合には、中間前払金の支払を請求することはできない。

3 部分払の請求

契約締結にあたり、中間前金払を請求する旨の届出を行っている場合には、部分払（債務負担行為に係る契約にあっては、各会計年度末における部分払を除く。）を請求することはできない。

令和 7 年度

東金浄水場系送水管仕切弁設置工事(その1)

設 計 書

総括表

九十九里地域水道企業団			工事番号	九水企改令7第13号		提出年月日	
課長		副課長		班長	審査		設計
年度 科目	令和 7 年度	款 資本的支出	項 建設改良費	目 改良施設費		節 工事請負費	
工事名		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事(その1)					
工事場所		東金市松之郷3492番地先、東金市油井925番地先			工事施行方法		請 負
					工事期限	令和 8年 3月13日限り	
設 計 金 額		円					
工 事 価 格		円					
消費税相当額		円					

設 計 説 明	本工事は、水道施設耐震化事業の一環として東金浄水場系送水管に不断水工法により仕切弁を設置するもので、その概要は下記のとおりである。		
	記		
	1. 不断水仕切弁設置工	φ 600×1基	
	2. 仮設道路工	φ 500×1基	
	3. 試掘工	226m ²	
		2カ所	

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
	直接工事費							
		不断水仕切弁設置工	【1工区:成東系φ600mm送水管】	式	1			第1号内訳書参照
		仮設道路工	【1工区:成東系φ600mm送水管】	式	1			第2号内訳書参照
		試掘工	【1工区:成東系φ600mm送水管】	式	1			第3号内訳書参照
		不断水仕切弁設置工	【2工区:東金系φ500mm送水管】	式	1			第4号内訳書参照
		仮設ヤード工	【2工区:東金系φ500mm送水管】	式	1			第5号内訳書参照
		試掘工	【2工区:東金系φ500mm送水管】	式	1			第6号内訳書参照
		運搬・処分費(積上)		式	1			第7号内訳書参照
		交通管理工		式	1			第8号内訳書参照
	直接工事費計			式	1			

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		共通仮設費		式	1			
		運搬費(積上げ)		式	1			第 9 号内訳書参照
		役務費		式	1			第 10 号内訳書参照
		共通仮設費計		式	1			
	純工事費			式	1			
		現場管理費		式	1			
	工事原価			式	1			
		一般管理費等		式	1			
	工事価格			式	1			
		消費税相当額		式	1			
工事費計				式	1			

第 1 号 内訳書

不断水仕切弁設置工

【 1 工区:成東系 φ 600mm送水管】

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
【1.1 材料費】						
不断水バタフライ弁	鋳鉄管用 7.5K 充水機能付 φ 600mm	基	1			
鉄蓋	T-25 φ 600	個	1			
調整金具	調整高45mmまで	組	1			
調整リング	φ 600×H100	個	1			
斜壁	φ 600×φ 750×H450	個	1			
直壁	φ 750×H300	個	1			
底版	有効高130	個	1			
小計						
【1.2 弁設置工】						
不断水バタフライ弁設置工	鋳鉄管用 7.5K 充水機能付 φ 600mm	箇所	1			

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
組立マンホール設置工	0号(750mm)or楕円 2m以下	箇所	1			φ 600×750
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	0.1			t=15cm φ 950
小計						
【1.3 管防護工】						
基礎碎石	RC-40 t=15cm	m2	14			第 1 号単価表参照
基礎コンクリート	無筋・鉄筋 BH打設 18-8-25(20)	m3	3			第 2 号単価表参照
型枠(埋殺し)	繊維強化セメント板 小型構造物	m2	3			基礎コンクリート 第 3 号単価表参照
繊維強化セメント板	けい酸カルシウム板 5×910×1820	枚	3			
管固定コンクリート	小型構造物 BH打設 18-8-25(20)	m3	1			第 4 号単価表参照
型枠	小型構造物	m2	7			管固定コンクリート 第 5 号単価表参照
管防護コンクリート	無筋・鉄筋 BH打設 18-8-25(20)	m3	2			第 6 号単価表参照

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型 枠	無筋・鉄筋構造物	m2	7			管防護コンクリート 第 7 号単価表参照
差 筋	D16 SD345	t	0.04			第 8 号単価表参照
樹脂アンカー	HP-16 回転・打撃型 15×150 フィルムチューブ	本	22			
小 計						
【1.4 ケーブル防護工】						
水資源機構ケーブル防護		式	1			第 9 号単価表参照
NTTケーブル防護		式	1			第 10 号単価表参照
東京電力ケーブル防護		式	1			第 11 号単価表参照
小 計						
【1.5 仮設工】						
鋼矢板圧入（N m a x ≤ 2 5）	Ⅲ型 圧入長6m以下	枚	32			第 12 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板引抜き	Ⅲ型 引抜長6m以下	枚	32			第 13 号単価表参照
鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	Ⅲ型 90日以内 整備費含む	枚	32			第 14 号単価表参照
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入	回	1			第 15 号単価表参照
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	引抜	回	1			第 16 号単価表参照
土留部材引抜同時充填工	GEOTET工法	式	1			
切梁・腹起し設置・撤去	H-350, 300型 副部材含む	t	2.1			第 17 号単価表参照
切梁・腹起し賃料	H-350, 300型	t	2.1			第 18 号単価表参照
覆工板・覆工板受桁設置・撤去	（覆工板設置面積 7 0 0 m ² 以下）	m ²	20			第 19 号単価表参照
覆工板賃料	鋼製滑り止め（補強型） 90日以内	m ²	20			第 20 号単価表参照
覆工板受桁及び覆工板受桁受賃料	（覆工板設置面積 7 0 0 m ² 以下） 90日以内	m ²	20			第 21 号単価表参照
溝形鋼（大形） S S 4 0 0	7 . 5 × 2 0 0 × 8 0	t	0.5			全損

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
スクラップ	鉄 ヘビーH2 副部材(B) 溝形鋼	t	0.5			
基礎碎石	RC-40 t=20cm	m2	3			覆工板受桁基礎 第 22 号単価表参照
横矢板設置・撤去	t=6cm	m2	7			第 23 号単価表参照
雑矢板設置・撤去	t=3cm	m2	17			第 24 号単価表参照
小計						
【1.6 薬液注入工】						
二重管ストレーナ工法	複相式	本	16			第 25 号単価表参照
注入設備据付・解体		現場	1			第 26 号単価表参照
排水汚泥土処理		日	2			第 27 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
地下水観測井	φ 50 H=5.10m	箇所	2			第 28 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
水素イオン濃度（PH）	水質分析（生活環境項目）	検体	58			
小計						
【1.7 舗装工】						
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	29			第 29 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
バックホ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	55			第 30 号単価表参照
As塊運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	3			現場～仮置場 第 31 号単価表参照
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 大型車 再生密粒度アスコン（1 3）	m2	55			第 32 号単価表参照
上層路盤工（施工幅1.8m以上）	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 MS－2 5	m2	55			第 33 号単価表参照
下層路盤工（施工幅1.8m以上）	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RC－4 0	m2	55			第 34 号単価表参照
小計						

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【1.8 土工】						
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	4			MS-25 第 35 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2			M-30 第 35 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	10			RC-40 第 35 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	68			土砂 第 35 号単価表参照
路盤スラグ運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	4			現場～仮置場 MS-25 第 36 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	2			現場～仮置場 M-30 第 37 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	10			現場～仮置場 RC-40 第 37 号単価表参照
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	68			現場～仮置場 土砂 第 38 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	ほぐし土量 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	79			第 39 号単価表参照
盛土用土砂	ほぐし土量	m 3	79			

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
小計						
【1.9 道路復旧工】						
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	14			第 29 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
バックホウ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	73			第 30 号単価表参照
As塊運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	4			現場～仮置場 第 31 号単価表参照
不陸整正工（施工幅1.8m以上）	路盤材整正厚3cm	m2	73			第 40 号単価表参照
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン（1 3）	m2	73			第 41 号単価表参照
アスカーブ設置	再生細粒度A s（1 3）	m	10			第 42 号単価表参照
区画線設置工	白 w=15cm	m	21			第 43 号単価表参照
小計						

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
計						

第 2 号 内訳書 仮設道路工

【1 工区:成東系 φ 600mm 送水管】

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
【2.1 舗装工】						
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン (1 3)	m2	111			仮設道路部 第 44 号単価表参照
上層路盤工 (施工幅1.8m以上)	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 M-3 0	m2	111			仮設道路部 第 45 号単価表参照
下層路盤工 (施工幅1.8m以上)	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RC-4 0	m2	111			仮設道路部 第 34 号単価表参照
透水性アスファルト舗装	歩道 仕上り厚40mm 透水性開粒度アスコン (1 3)	m2	61			歩道舗装部+歩道影響部 第 46 号単価表参照
上層路盤工 (施工幅1.8m未満)	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 RC-4 0	m2	57			歩道舗装部 第 47 号単価表参照
フィルター層	t=5cm 砂 (フィルター材)	m2	57			歩道舗装部 第 48 号単価表参照
基礎碎石	t=15cm RC-40	m2	8			未舗装部 第 49 号単価表参照
コンクリート舗装工	人力舗設	m2	60			第 50 号単価表参照
コンクリート舗装工 (材料)	早強24-8-25 (20) 溶接金網 (φ 6#150)	m2	60			第 51 号単価表参照
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	9			第 29 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	コンクリート舗装 t=15cm以下	m	24			第 52 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
バックホ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	172			歩道舗装, 歩道影響, 仮設道路部 第 30 号単価表参照
As塊運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	80			現場～仮置場 第 31 号単価表参照
舗装版破碎工		m2	60			コンクリート舗装 第 53 号単価表参照
Co塊（鉄筋）運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	9			現場～仮置場 第 54 号単価表参照
小計						
【2.2 付属施設】						
プレキャストL型側溝	据付・撤去 国交省L型-Ⅱ型	m	13			第 55 号単価表参照
蓋版設置	千葉県型側溝蓋 CHL25-40	枚	26			第 56 号単価表参照
構造物とりこわし	無筋構造物 人力施工	m3	1			第 57 号単価表参照

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地先境界ブロック設置	基礎碎石(RC-40)含む 120*120*600	m	29			第 58 号単価表参照
地先境界ブロック撤去		m	29			第 59 号単価表参照
Co塊（無筋）運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	3			現場～仮置場 第 60 号単価表参照
小計						
【2.3 仮設工】						
敷鉄板設置・撤去		m2	26			第 61 号単価表参照
敷鉄板賃料	t22×0.914×1.829 90日以内	枚	5			第 62 号単価表参照
敷鉄板賃料	t22×1.219×2.438 90日以内	枚	6			第 63 号単価表参照
土のう工		袋	58			第 64 号単価表参照
小計						
【2.4 土工】						

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	11			M-30 第 65 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	32			RC-40 第 65 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	12			土砂 第 65 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	11			現場～仮置場 M-30 第 37 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	32			現場～仮置場 RC-40 第 37 号単価表参照
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	12			現場～仮置場 土砂 第 38 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	ほぐし土量 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	16			第 39 号単価表参照
盛土用土砂	ほぐし土量	m 3	16			
小計						
計						

第 3 号 内訳書 試掘工

【 1 工区:成東系 φ 600mm送水管】

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
【3.1 土工】						
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	30			第 29 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
バックホ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	23			第 30 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2			MS-25 第 65 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	4			RC-40 第 65 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	32			土砂 第 65 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	ほぐし土量 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2			購入土 第 39 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	ほぐし土量 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	30			発生土 第 39 号単価表参照
下層路盤工(施工幅1.8m以上)	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 R C - 4 0	m2	23			第 34 号単価表参照
上層路盤工(施工幅1.8m以上)	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 M S - 2 5	m2	3			第 66 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
上層路盤工（施工幅1.8m以上）	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 M-30	m2	21			第 45 号単価表参照
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン（13）	m2	23			第 44 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	1			現場～仮置場 As 第 67 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	2			現場～仮置場 MS-25 第 68 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	4			現場～仮置場 RC-40 第 69 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	2			現場～仮置場 土砂 第 70 号単価表参照
土留工（軽量鋼矢板）	機械施工 掘削深3.0m以下 支保工 軽量金属製	m	7			第 71 号単価表参照
仮設材質料	軽量鋼矢板 支保材含む	式	1			
横矢板設置・撤去	t=6cm	m2	3			第 23 号単価表参照
計						

第 4 号 内訳書

不断水仕切弁設置工

【2 工区: 東金系 φ 500mm 送水管】

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
【4.1 材料費】						
不断水バタフライ弁	鋳鉄管用 7.5K 充水機能付 φ 500mm	基	1			
鉄蓋	T-25 φ 600	個	1			
調整金具	調整高45mmまで	組	1			
調整リング	φ 600×H100	個	1			
斜壁	φ 600×φ 750×H450	個	1			
直壁	φ 750×H300	個	1			
底版	有効高130	個	1			
小計						
【4.2 弁設置工】						
不断水バタフライ弁設置工	鋳鉄管用 7.5K 充水機能付 φ 500mm	箇所	1			

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
組立マンホール設置工	0号(750mm)or楕円 2m以下	箇所	1			φ 600×750
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	0.1			t=15cm φ 950
小計						
【4.3 管防護工】						
基礎碎石	RC-40 t=15cm	m2	14			第 1 号単価表参照
基礎コンクリート	無筋・鉄筋 BH打設 18-8-25(20)	m3	3			第 2 号単価表参照
型枠(埋殺し)	繊維強化セメント板 小型構造物	m2	3			基礎コンクリート 第 3 号単価表参照
繊維強化セメント板	けい酸カルシウム板 5×910×1820	枚	3			
管固定コンクリート	小型構造物 BH打設 18-8-25(20)	m3	1			第 4 号単価表参照
型枠	小型構造物	m2	7			管固定コンクリート 第 5 号単価表参照
管防護コンクリート	無筋・鉄筋 BH打設 18-8-25(20)	m3	2			第 6 号単価表参照

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型 枠	無筋・鉄筋構造物	m2	6			管防護コンクリート 第 7 号単価表参照
差 筋	D16 SD345	t	0.03			第 8 号単価表参照
樹脂アンカー	HP-16 回転・打撃型 15×150 フィルムチューブ	本	14			
小 計						
【4.4 仮設工】						
鋼矢板圧入	(50 < N m a x ≤ 600) Ⅲ型 圧入長6m以下	枚	32			第 72 号単価表参照
鋼矢板引抜き	Ⅲ型 引抜長6m以下	枚	32			第 13 号単価表参照
鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	Ⅲ型 90日以内 整備費含む	枚	32			第 14 号単価表参照
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入	回	1			第 15 号単価表参照
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	引抜	回	1			第 16 号単価表参照
切梁・腹起し設置・撤去	H-300 副部材含む	t	1.6			第 73 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
切梁・腹起し賃料	H-300	t	1.6			第 74 号単価表参照
覆工板・覆工板受桁設置・撤去	(覆工板設置面積 7 0 0 m ² 以下)	m ²	20			第 19 号単価表参照
覆工板賃料	鋼製滑り止め (補強型) 90日以内	m ²	20			第 20 号単価表参照
覆工板受桁及び覆工板受桁受賃料	(覆工板設置面積 7 0 0 m ² 以下) 90日以内	m ²	20			第 21 号単価表参照
溝形鋼 (大形) S S 4 0 0	7 . 5 × 2 0 0 × 8 0	t	0.5			全損
スクラップ	鉄 ヘビーH2 副部材(B) 溝形鋼	t	0.5			
基礎碎石	RC-40 t=20cm	m ²	2			覆工板受桁基礎 第 22 号単価表参照
横矢板設置・撤去	t=6cm	m ²	7			第 23 号単価表参照
雑矢板設置・撤去	t=3cm	m ²	16			第 24 号単価表参照
小計						
【4.5 薬液注入工】						

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
二重管ストレーナ工法	複相式	本	16			第 25 号単価表参照
注入設備据付・解体		現場	1			第 26 号単価表参照
排水汚泥土処理		日	2			第 27 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
地下水観測井	φ 50 H=5.10m	箇所	2			第 28 号単価表参照
水素イオン濃度 (PH)	水質分析 (生活環境項目)	検体	58			
小計						
【4.6 土工】						
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	85			土砂 第 35 号単価表参照
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	85			現場～仮置場 土砂 第 38 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	ほぐし土量 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	68			第 39 号単価表参照

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
盛土用土砂	ほぐし土量	m ³	68			
舗装版切断	As舗装版 t=15cm以下	m	4			第 75 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
バックホ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ²	23			第 30 号単価表参照
As塊運搬費	D I D 区 間 無 し 運 搬 距 離 0.8km 良 好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m ³	m ³	1			第 31 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	1			MS-25 第 35 号単価表参照
路盤スラグ運搬費	D I D 区 間 無 し 運 搬 距 離 0.8km 良 好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m ³	m ³	1			現場～仮置場 MS-25 第 36 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	2			M-30 第 35 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区 間 無 し 運 搬 距 離 0.8km 良 好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m ³	m ³	2			現場～仮置場 M-30 第 37 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	4			RC-40 第 35 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区 間 無 し 運 搬 距 離 0.8km 良 好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m ³	m ³	4			現場～仮置場 RC-40 第 37 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 大型車 再生密粒度アスコン (1 3)	m2	23			第 32 号単価表参照
上層路盤工 (施工幅1.8m以上)	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 MS - 2 5	m2	23			第 33 号単価表参照
下層路盤工 (施工幅1.8m以上)	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RC - 4 0	m2	23			第 34 号単価表参照
小計						
【4.7 道路復旧工】						
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	4			第 29 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
バックホ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3 (平積0.20m3)	m2	21			第 30 号単価表参照
As塊運搬費	D I D区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	1			現場～仮置場 第 31 号単価表参照
不陸整正工 (施工幅1.8m以上)	路盤材整正厚3cm	m2	21			第 40 号単価表参照
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン (1 3)	m2	21			第 41 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
小計						
計						

第 5 号 内訳書 仮設ヤード工

【2 工区:東金系 φ 500mm 送水管】

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
【5.1 舗装工】						
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン (1 3)	m2	115			第 41 号単価表参照
上層路盤工 (施工幅1.8m以上)	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 M-3 0	m2	115			第 45 号単価表参照
下層路盤工 (施工幅1.8m以上)	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RC-4 0	m2	115			第 34 号単価表参照
バックホ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	115			第 30 号単価表参照
As塊運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	6			現場～仮置場 第 31 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	12			M-30 第 65 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	12			現場～仮置場 M-30 第 37 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	17			RC-40 第 65 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	17			現場～仮置場 RC-40 第 37 号単価表参照
小計						

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【5.2 排水構造物工】						
暗渠排水管	据付・撤去	m	35			第 76 号単価表参照
フィルター材	RC-40	m ³	9			第 77 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	9			RC-40 第 65 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m ³	m ³	9			現場～仮置場 RC-40 第 37 号単価表参照
土木安定シート	長繊維ポリエステル系不織布 t=2.1mm 200g/m ²	m ²	85			
仮設人孔	1号(900mm) H=1.73m	式	1			第 78 号単価表参照
組立マンホール設置工	1号(900mm) 3m以下	箇所	1			
構造物とりこわし	鉄筋構造物 人力施工	m ³	1			第 79 号単価表参照
Co塊（鉄筋）運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m ³	m ³	1			第 54 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	2			RC-40 第 65 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m ³	m ³	2			現場～仮置場 RC-40 第 37 号単価表参照
小計						
【5.3 仮設工】						
簡易仮設道路	H=0.405m A=336m ²	式	1			
簡易仮設道路設置・撤去工	H=0.405m A=336m ²	m ³	136			
土木安定シート	長繊維ポリエステル系不織布 t=2.1mm 200g/m ²	m ²	943			
敷鉄板設置・撤去		m ²	574			第 61 号単価表参照
敷鉄板賃料	t22×1.219×2.438 90日以内	枚	26			第 63 号単価表参照
敷鉄板賃料	t22×1.524×3.048 90日以内	枚	107			第 80 号単価表参照
土のう工		袋	469			第 64 号単価表参照
盛土用土砂	ほぐし土量	m ³	9			

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	9			土砂 第 65 号単価表参照
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	9			現場～仮置場 土砂 第 38 号単価表参照
ブルーシート	#3000 3.6m×5.4m	枚	11			
小計						
【5.4 土工】						
路体（築堤）盛土		m3	280			第 81 号単価表参照
路床盛土		m3	81			第 82 号単価表参照
盛土用土砂	ほぐし土量	m 3	481			
法面整形	盛土部 締固め有 人力 現場制約なし 砂質・粘性土	m2	73			第 83 号単価表参照
粘性土	土羽用土（赤土等）	m 3	29			
バックホウ掘削積込	山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	m3	384			土砂 第 84 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.45m3	m3	384			現場～仮置場 土砂 第 85 号単価表参照
小計						
【5.5 復旧工】						
暗渠排水管	敷設 φ 50	m	49			第 86 号単価表参照
もみがら	0.129m3/袋	袋	34			
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	11			土砂 第 65 号単価表参照
管路埋戻費	発生土 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	7			第 87 号単価表参照
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	11			現場～仮置場 土砂 第 38 号単価表参照
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	11			仮置場～現場 土砂(埋戻, 耕起用) 第 38 号単価表参照
暗渠排水管	既設撤去 φ 50	m	49			第 88 号単価表参照
ほ場整備整地工	0.3ha未満 7tブル+BH0.45m3 表土戻し+表土整地 1区画	m2	446			第 89 号単価表参照

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
田 土		m3	38			
畔復旧工	山積0.45m3(平積0.35m3)	m	61			第 90 号単価表参照
耕地復旧(耕起)	トラクタ22kW級(30Ps)	m2	446			第 91 号単価表参照
小 計						
計						

第 6 号 内訳書 試掘工

【 2 工区：東金系 φ 500mm 送水管】

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
【6.1 土工】						
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	9			第 29 号単価表参照
建設汚泥運搬		式	1			
バックホ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	13			第 30 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	1			MS-25 第 65 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2			RC-40 第 65 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	29			土砂 第 65 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	ほぐし土量 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	29			発生土 第 39 号単価表参照
下層路盤工(施工幅1.8m以上)	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 R C - 4 0	m2	13			第 34 号単価表参照
上層路盤工(施工幅1.8m以上)	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 M - 3 0	m2	13			第 45 号単価表参照
舗装工	車道及び路肩 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン (1 3)	m2	13			第 44 号単価表参照

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	1			現場～仮置場 As 第 92 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	1			現場～仮置場 MS-25 第 93 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	2			現場～仮置場 RC-40 第 94 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	29			現場～仮置場 土砂 第 95 号単価表参照
建設廃材運搬	D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	29			仮置場～現場 埋戻土砂 第 96 号単価表参照
土留工（軽量鋼矢板）	機械施工 掘削深3.0m以下 支保工 軽量金属製	m	7			第 71 号単価表参照
仮設材賃料	軽量鋼矢板 支保材含む	式	1			
横矢板設置・撤去	t=3.5cm	m2	3			第 97 号単価表参照
小計						
計						

第 7 号 内訳書 運搬・処分費(積上)

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
建設汚泥処分費	分析項目 (Ph・鉛)	t	1			
水素イオン濃度 (PH)	水質分析 (生活環境項目)	検体	1			
鉛	水質分析	検体	1			
As塊運搬費	D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	96			仮置場～処分場 第 98 号単価表参照
A S 廃材処分費	山武	t	227			
Co塊 (鉄筋) 運搬費	D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	10			仮置場～処分場 第 99 号単価表参照
鉄筋C o 処分費	山武	t	24			
Co塊 (無筋) 運搬費	D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	3			仮置場～処分場 第 100 号単価表参照
無筋 2 次処分費	山武	t	7			
路盤スラグ運搬費	D I D 区間無し 運搬距離20km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	8			仮置場～処分場 MS-25 第 101 号単価表参照
路盤スラグ廃材処分費	山武	t	16			MS-25

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	26			仮置場～処分場 M-30 第 102 号単価表参照
路盤廃材運搬費	D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	69			仮置場～処分場 RC-40 第 103 号単価表参照
路盤廃材処分費	山武	t	195			M-30+RC-40
発生土運搬費	D I D 区間無し 運搬距離30.2km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	561			仮置場～処分場 土砂 第 104 号単価表参照
建設発生土処分費		m3	561			
建設発生木材処分費		t	1			
計						

第 8 号 内訳書 交通管理工

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	231			第 105 号単価表参照
計						

第 9 号 内訳書 運搬費(積上げ)

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材運搬費(搬入時)	製品L<=12m 片道30km	t	144			第 106 号単価表参照
仮設材運搬費(搬出時)	製品L<=12m 片道30km	t	144			第 107 号単価表参照
仮設材積込取卸	基地～現場	t	144			第 108 号単価表参照
仮設材積込取卸	現場～基地	t	144			第 109 号単価表参照
計						

第 10 号 内訳書 役務費

1 式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
借地料	540㎡ 借用期間5ヶ月	式	1			
計						

第 1 号 単価表

基礎碎石

RC-40 t=15cm

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			
軽油		%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m2 当 り					

第 2 号 単価表

基礎コンクリート

無筋・鉄筋 BH打設
18-8-25(20)

1 m3 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			
軽油		%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当 り					

第 3 号 単価表

型枠(埋殺し)

繊維強化セメント板
小型構造物

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
	1 m2 当り					

第 4 号 単価表

管固定コンクリート

小型構造物 BH打設
18-8-25(20)

1 m3 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			
軽油		%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当 り					

第 5 号 単価表

型枠

小型構造物

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
型わく工		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
	1 m2 当り					

第 6 号 単価表

管防護コンクリート

無筋・鉄筋 BH打設
18-8-25(20)

1 m3 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			
軽油		%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当 り					

第 7 号 単価表

型枠

無筋・鉄筋構造物

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
型わく工		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
	1 m2 当り					

第 8 号 単価表

差筋

D16 SD345

1 t 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋コンクリート用棒鋼	SD 3 4 5 D 1 6 ～ 2 5	t	1.03			
鉄筋工	加工・組立共 一般構造物	t	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 t 当り					

第 9 号 単価表

水資源機構ケーブル防護

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
水資源機構ケーブル防護工	φ100防護カバー取付・取外し 26m×1本	式	1			
φ100防護管	2m 高压用	本	13			
計	1 式 当り					

第 10 号 単価表

NTTケーブル防護

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
NTTケーブル防護工	φ 100防護カバー取付・取外し 26m×2本	式	1			
φ 100防護管	2m 高压用	本	26			
計	1 式 当り					

第 11 号 単価表

東京電力ケーブル防護

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
基本料金	東京電力	式	1			
高圧線防護工	φ 35取付・取外し 26m×3本	本	32			
低圧線防護工	φ 100取付・取外し 26m×1本	本	13			
φ 35防護管	2.5m 高圧用	本	32			
φ 100防護管	2m 高圧用	本	13			
計	1 式 当り					

第 12 号 単価表

鋼矢板圧入 (N m a x ≤ 2 5)

Ⅲ型 圧入長6m以下

10 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
とび工		人				
油圧式杭圧入引抜機運転		日				第 110 号単価表参照
ラフテレーンクレーン運転		日				第 111 号単価表参照
諸雑費 (率+まるめ)		式				
計	10 枚 当り					
	1 枚 当り					

第 13 号 単価表

鋼矢板引抜き

Ⅲ型 引抜長6m以下

10 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
とび工		人				
油圧式杭圧入引抜機運転		日				第 112 号単価表参照
ラフテレーンクレーン運転		日				第 111 号単価表参照
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	10 枚 当り					
	1 枚 当り					

第 14 号 単価表

鋼矢板賃料（普通鋼矢板）

Ⅲ型 90日以内
整備費含む

1 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板（本矢板） 3 型（ 60kg/m）	9 0 日以内	t	0.36			6*60/1000
鋼矢板 修理費及び損耗費		t	0.36			6*60/1000
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 枚 当り					

第 15 号 単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体

圧入

1 回 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
とび工		人				
油圧式杭圧入引抜機運転		日				第 110 号単価表参照
ラフテレーンクレーン運転		日				第 111 号単価表参照
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 回 当り					

第 16 号 単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体

引抜

1 回 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
とび工		人				
油圧式杭圧入引抜機運転		日				第 112 号単価表参照
ラフテレーンクレーン運転		日				第 111 号単価表参照
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 回 当り					

第 17 号 単価表

切梁・腹起し設置・撤去

H-350, 300型
副部材含む

10 t 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置		t	10			第 113 号単価表参照
切梁・腹起し撤去		t	10			第 114 号単価表参照
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	10 t 当り					
	1 t 当り					

第 18 号 単価表

切梁・腹起し賃料

H-350, 300型

1 t 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼製山留材 賃料		t	1			
H形鋼（山留主部材）	修理費及び損耗費	t	1			
副部材（A）	賃料	t	0.22			
副部材（A） 修理費及び損耗費		t	0.22			
副部材（B） 修理費及び損耗費		t	0.04			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 t 当り					

第 19 号 単価表

覆工板・覆工板受桁設置・撤去

(覆工板設置面積 7 0 0 m² 以下)

100 m² 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
覆工板・覆工板受桁設置	(覆工板設置面積 7 0 0 m ² 以下)	m ²	100			第 115 号単価表参照
覆工板・覆工板受桁撤去	(覆工板設置面積 7 0 0 m ² 以下)	m ²	100			第 116 号単価表参照
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	100 m ² 当り					
	1 m ² 当り					

第 20 号 単価表

覆工板賃料

鋼製滑り止め（補強型）

90日以内

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
覆工板 賃料		m2	1			
覆工板 修理費及び損耗費		m2	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m2 当り					

第 21 号 単価表

覆工板受桁及び覆工板受桁桁受賃料

(覆工板設置面積 7 0 0 m² 以下)
90日以内

1 m² 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼 (山留主部材) 250～400型	9 0 日以内 (80～200kg/m)	t	0.134			
H形鋼 (山留主部材)	修理費及び損耗費	t	0.134			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 m ² 当り					

第 22 号 単価表

基礎碎石

RC-40 t=20cm

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積 0.8 m ³ （平積 0.6 m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			
軽油		%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m2 当 り					

第 23 号 単価表

横矢板設置・撤去

t=6cm

10 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
矢板（松）	2. 0 m × 3 ~ 4. 5 cm × 1 2 cm	m3	0. 6			10*0. 06
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	10 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 24 号 単価表

雑矢板設置・撤去

t=3cm

10 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
雑矢板	2. 0 m × 3 ~ 4. 5 cm × 1 2 cm	m3	0. 3			10*0. 03
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	10 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 25 号 単価表

二重管ストレーナ工法

複相式

1 本 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
土質安定注入薬液	溶液型無機瞬結タイプ	L				
土質安定注入薬液	溶液型無機中結タイプ	L				
ボーリングマシン [油圧式]	5. 5 kW級	日				
薬液注入ポンプ	5 ～ 2 0 L / m i n × 2 (9 . 8 M P a)	日				
二重管ストレーナ工法削孔	消耗材料費	m	1. 93			第 117 号単価表参照
二重管ストレーナ工法削孔	消耗材料費	m	2. 25			第 118 号単価表参照
二重管ストレーナ工法注入	消耗材料費	KL	0. 7			700/1000 第 119 号単価表参照
諸雑費 (率+まるめ)		式				

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
計	1本 当り					

第 26 号 単価表

注入設備据付・解体

1 現場 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
トラック [クレーン装置付]	ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t	時間				第 120 号単価表参照
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 現場 当り					

第 27 号 単価表

排水汚泥土処理

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
工事用水中モータポンプ〔普通型〕	潜水ポンプ 口径φ 5 0 mm 全揚程 2 0 m	日				
アルカリ水中和装置〔炭酸ガス式〕	処理量 6 m ³ ／h 級	時間				
水槽（一般工事用）〔鋼板製簡易水槽〕	5 m ³	供用日				
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	1 日 当り					

第 28 号 単価表

地下水観測井

φ 50 H=5.10m

1 箇所 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
観測井設置		箇所	1			第 121 号単価表参照
採水		箇所	1			第 122 号単価表参照
計	1 箇所 当り					

第 29 号 単価表

舗装版切断

アスファルト舗装版
t=15cm以下

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリートカッタ[バキューム式 (超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			
	1 m 当り					

第 30 号 単価表

バックホ舗装版直接掘削・積込

舗装厚0cmを超え10cm以下
山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 123 号単価表参照
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 31 号 単価表

As塊運搬費

D I D区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 32 号 単価表

舗装工

車道及び路肩 仕上り厚50mm 大型車
再生密粒度アスコン (1 3)

100 m2 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	t	12. 573			100*50/1000*2. 35*(1+0. 07)
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	L				
振動ロー(舗装用)運転	ハンドガレット式 運転質量0. 5～0. 6t	日				第 125 号単価表参照
振動コンパクタ運転	前進型 機械質量40～60kg	日				第 126 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 33 号 単価表

上層路盤工（施工幅1.8m以上）

全仕上り厚10cm 転圧回数1層
MS－25

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
高炉スラグ	粒調 25－0	m3	12.7			100*0.1*(1+0.27)
振動ロー（舗装用）運転	搭乗・コンパインド式 運転質量3～4t 排出ガス対策型（第1次基準値）	日				第 127 号単価表参照
タンバ運転	質量60～80kg	日				第 128 号単価表参照
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

第 34 号 単価表

下層路盤工（施工幅1.8m以上）

全仕上り厚15cm 転圧回数1層
R C - 4 0

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	19.05			100*0.15*(1+0.27)
振動ロー(舗装用)運転	搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t 排出ガス対策型(第1次基準値)	日				第 127 号単価表参照
タンバ運転	質量60～80kg	日				第 128 号単価表参照
計	100m2 当り					
	1 m2 当り					

第 35 号 単価表

バックホウ掘削積込

山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 123 号単価表参照
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 36 号 単価表

路盤スラグ運搬費

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デューセル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 37 号 単価表

路盤廃材運搬費

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 38 号 単価表

発生土運搬費

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ティンベル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 39 号 単価表

管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)

ほぐし土量

山積0.28m³(平積0.20m³)

100 m³ 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務
普通作業員		人				締固め補助
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m ³ 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 123 号単価表参照
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 129 号単価表参照
盛土用土砂	ほぐし土量	m ³	100			
計	100m ³ 当り					
	1m ³ 当り					

第 40 号 単価表

不陸整正工（施工幅1.8m以上）

路盤材整正厚3cm

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
高炉スラグ	粒調 2 5 - 0	m3	3.81			100*0.03*(1+0.27)
振動ロー(舗装用)運転	搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t 排出ガス対策型(第1次基準値)	日				第 127 号単価表参照
タンバ運転	質量60～80kg	日				第 128 号単価表参照
計	100m2 当り					
	1 m2 当り					

第 41 号 単価表

舗装工

車道及び路肩 仕上り厚50mm
再生密粒度アスコン (1 3)

100 m2 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	t	12. 573			100*50/1000*2. 35*(1+0. 07)
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	L				
振動ロー(舗装用)運転	ハンドガレック式 運転質量0. 5～0. 6t	日				第 125 号単価表参照
振動コンパクタ運転	前進型 機械質量40～60kg	日				第 126 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 42 号 単価表

アスカブ設置

再生細粒度 A s (1 3)

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好) 含	%	K1			
アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式]	4. 0 ～ 4. 5 m ³ / h	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
運転手 (一般)		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生細粒度アスコン (1 3)	%	Z1			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z2			
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
	1 m 当り					

第 43 号 単価表

区画線設置工

白 w=15cm

1000 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 実線15cm 制約無	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	390			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	25			
接着用プライマー	区画線用	kg	25			
軽油		L				
諸雑費（率+まるめ）		式				
計	1000m 当り					
	1m 当り					

第 44 号 単価表

舗装工

車道及び路肩 仕上り厚50mm
再生密粒度アスコン（１３）

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（１３）	t	12.573			100*50/1000*2.35*(1+0.07)
アスファルト乳剤	P K－3 プライムコート用	L				
振動ロー(舗装用)運転	ハンドガート式 運転質量0.5～0.6t	日				第 125 号単価表参照
振動コンパクタ運転	前進型 機械質量40～60kg	日				第 126 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 45 号 単価表

上層路盤工（施工幅1.8m以上）

全仕上り厚10cm 転圧回数1層
M-30

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
粒度調整碎石	M-30	m3	12.7			100*0.1*(1+0.27)
振動ロー(舗装用)運転	搭乗・コンパインド式 運転質量3～4t 排出ガス対策型(第1次基準値)	日				第 127 号単価表参照
タンバ運転	質量60～80kg	日				第 128 号単価表参照
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

第 46 号 単価表

透水性アスファルト舗装

歩道 仕上り厚40mm
透水性開粒度アスコン（１３）

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
A S フィニッシャ [ホイール型]	排出ガス対策型(第3次) 舗装幅1.4~3.0m	%	K1			
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式]	排出ガス対策型(第1次) 運転質量3~4t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
アスファルト混合物	開粒度アスコン（１３）	%	Z1			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

第 47 号 単価表

上層路盤工（施工幅1.8m未満）

全仕上り厚10cm 転圧回数1層
R C - 4 0

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	12.7			100*0.1*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 128 号単価表参照
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 48 号 単価表

フィルター層

t=5cm
砂（フィルター材）

1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	山積 0. 2 8 m 3 （平積 0. 2 m 3 ）	%	K1			
振動ローラ（舗装用）〔搭乘・コンバインド式〕	運転質量 3 ～ 4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
運転手（特殊）		%	R2			
普通作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
砂（フィルター材）	透水性舗装用（シルト分 6 % 以下）	%	Z1			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

第 49 号 単価表 基礎碎石 t=15cm RC-40 1 m2 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積 0.8 m ³ （平積 0.6 m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			
軽油		%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m2 当 り					

第 50 号 単価表

コンクリート舗装工

人力舗設

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	100m2 当り					
	1 m2 当り					

第 51 号 単価表

コンクリート舗装工（材料）

早強24-8-25(20)

溶接金網(φ 6#150)

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
生コンクリート	24-8-25 (20) 早強 W/C55%以下	m3	15.6			100*0.15*(1+0.04)
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	L				
溶接金網 (G 3 5 5 1)	径6.0×150×150	m2	100			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

第 52 号 単価表

舗装版切断

コンクリート舗装
t=15cm以下

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリートカッタ[バキューム式 (超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			
	1 m 当り					

第 53 号 単価表

舗装版破碎工

1 m2 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕	山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
土木一般世話役		%	R1			
運転手（特殊）		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

第 54 号 単価表

Co塊（鉄筋）運搬費

D I D区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デューセル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 55 号 単価表

プレキャスト L 型側溝

据付・撤去
国交省 L 型-Ⅱ型

10 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
普通作業員		人				
国交省 L 型-Ⅱ型	700×320×600	個	16.5			
バックホウ（クローラ）	排ガス型（1次） 山積0.45m3 2.9t吊	時間				第 130 号単価表参照
バックホウ（クローラ）	排ガス型（1次） 山積0.45m3 2.9t吊	時間				第 130 号単価表参照
基礎碎石費		式	1			
諸雑費（率＋まるめ）		式				

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

第 56 号 単価表

蓋版設置

千葉県型側溝蓋
CHL25-40

100 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間	1 7 0 k g 以下 制約無	枚	100			
千葉県型側溝蓋	CHL25-40 490×120×495	枚	100			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	100 枚 当り					
	1 枚 当り					

第 57 号 単価表

構造物とりこわし

無筋構造物
人力施工

1 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋構造物	昼間 人力施工 制約無	m3	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m3 当り					

第 58 号 単価表

地先境界ブロック設置

基礎碎石 (RC-40) 含む
120*120*600

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積 0.8 m ³ （平積 0.6 m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
運転手（特殊）		%	R4			
材料構成比		%	Z			
地先境界ブロック	120×120×600（A）	%	Z1			
再生クラッシャーラン	RC-40	%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z3			
	1 m 当り					

第 59 号 単価表

地先境界ブロック撤去

1 m 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ（クローラ） 〔超小旋回型〕	山積 0. 2 2 m 3 （平積 0. 1 6 m 3 ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m 当り					

第 60 号 単価表

Co塊（無筋）運搬費

D I D区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オノロード・ティール 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 61 号 単価表

敷鉄板設置・撤去

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
とび工		人				
普通作業員		人				
バックホウ（クローラ型）運転		日				第 131 号単価表参照
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 62 号 単価表

敷鉄板賃料

t22×0.914×1.829
90日以内

1 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
敷鉄板賃料	22×914×1829 90日以内	枚・日	60			
整備費（敷鉄板）	22×914×1829	枚	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1枚 当り					

第 63 号 単価表

敷鉄板賃料

t22×1.219×2.438
90日以内

1 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
敷鉄板賃料	22×1219×2438 90日以内	枚・日	60			
整備費（敷鉄板）	22×1219×2438	枚	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1枚 当り					

第 64 号 単価表

土のう工

100 袋 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
盛土用土砂	ほぐし土量	m ³	2			
普通作業員		人				
土のう	6 2 × 4 8 c m	袋	100			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	100 袋 当り					
	1 袋 当り					

第 65 号 単価表

バックホウ掘削積込

山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付 山0.45/平0.35m3 吊2.9t 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 132 号単価表参照
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 66 号 単価表

上層路盤工（施工幅1.8m以上）

全仕上り厚10cm 転圧回数1層
MS－25

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
高炉スラグ	粒調 25－0	m3	12.7			100*0.1*(1+0.27)
振動ロー（舗装用）運転	搭乗・コンパインド式 運転質量3～4t 排出ガス対策型（第1次基準値）	日				第 127 号単価表参照
タンバ運転	質量60～80kg	日				第 128 号単価表参照
計	100m2 当り					
	1m2 当り					

第 67 号 単価表

建設廃材運搬

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 68 号 単価表

建設廃材運搬

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 69 号 単価表

建設廃材運搬

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 70 号 単価表

建設廃材運搬

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 71 号 単価表

土留工（軽量鋼矢板）

機械施工 掘削深3.0m以下
支保工 軽量金属製

100 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
軽量鋼矢板たて込み工（両側分）	機械施工 掘削深3.0m以下 クローラ型 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ）	m	100			第 133 号単価表参照
軽量鋼矢板引抜工（両側分）	機械施工 掘削深3.0m以下 クローラ型 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ）	m	100			第 134 号単価表参照
軽量金属製支保設置撤去工	2 段 3.5m以下 軽量金属腹起し材 水圧式パイプサポート	m	100			第 135 号単価表参照
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

第 72 号 単価表

鋼矢板圧入

(5 0 < N m a x ≤ 6 0 0)

Ⅲ型 圧入長6m以下

1 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
とび工		人				
油圧式杭圧入引抜機運転		日				第 136 号単価表参照
ラフテレーンクレーン運転		日				第 137 号単価表参照
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	1枚 当り					

第 73 号 単価表

切梁・腹起し設置・撤去

H-300
副部材含む

10 t 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置		t	10			第 113 号単価表参照
切梁・腹起し撤去		t	10			第 114 号単価表参照
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	10 t 当り					
	1 t 当り					

第 74 号 単価表

切梁・腹起し賃料

H-300

1 t 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼製山留材 賃料		t	1			
H形鋼（山留主部材）	修理費及び損耗費	t	1			
副部材（A）	賃料	t	0.22			
副部材（A） 修理費及び損耗費		t	0.22			
副部材（B） 修理費及び損耗費		t	0.04			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 t 当り					

第 75 号 単価表

舗装版切断

As舗装版
t=15cm以下

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリートカッタ[バキューム式 (超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			
	1 m 当り					

第 76 号 単価表

暗渠排水管

据付・撤去

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
材料構成比		%	Z			
暗渠排水管	高密度ポリエチレン管 φ 250 シングル構造	%	Z1			
	1 m 当り					

第 77 号 単価表

フィルター材

RC-40

1 m3 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	排ガス型（第1次） 山積0.45m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
特殊作業員		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	RC-40	%	Z1			
軽油		%	Z2			

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当 り					

第 78 号 単価表

仮設人孔

1号(900mm) H=1.73m

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
ポリコン井戸用調整塊	φ 600×H150	個	1			
ポリコン井戸用斜壁塊	φ 600×φ 900×H600	個	1			
ポリコン井戸	φ 900×H1000 ステップ付	個	1			
ポリコン井戸用底版リング	φ 900×H120	個	1			
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	2			
土木安定シート	長繊維ポリエステル系不織布 t=2.1mm 200g/m ²	m2	13			
計	1 式 当り					

第 79 号 単価表

構造物とりこわし

鉄筋構造物
人力施工

1 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋構造物	昼間 人力施工 制約無	m3	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m3 当り					

第 80 号 単価表

敷鉄板賃料

t22×1.524×3.048

90日以内

1 枚 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
敷き鉄板賃料 22×1524×3048mm	90日以内	枚	60			
整備費（敷鉄板）	22×1524×3048mm	枚	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1枚 当り					

第 81 号 単価表

路体（築堤）盛土

1 m3 当り

名称	規格寸法	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	山積 0. 2 8 m 3 （平積 0. 2 m 3 ）	%	K1			
振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式〕	運転質量 3 ～ 4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

第 82 号 単価表

路床盛土

1 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔搭乘・コンバインド式〕	運転質量 3 ～ 4 t	%	K1			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	山積 0. 2 8 m 3 （平積 0. 2 m 3 ）	%	K2			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

第 83 号 単価表

法面整形

盛土部 締固め有 人力
現場制約なし 砂質・粘性土

1 m2 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手（特殊）		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1m ² 当り					

第 84 号 単価表

バックホウ掘削積込

山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t

100 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付 山0.45/平0.35m3 吊2.9t 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 132 号単価表参照
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 85 号 単価表

発生土運搬費

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.45m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デューセル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 86 号 単価表 暗渠排水管 敷設 φ 50 1 m 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
材料構成比		%	Z			
暗渠排水管	高密度ポリエチレン管 φ 50 ダブル有孔	%	Z1			
	1 m 当り					

第 87 号 単価表

管路埋戻費

発生土

山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務
普通作業員		人				締固め補助
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 123 号単価表参照
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 129 号単価表参照
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 88 号 単価表

暗渠排水管

既設撤去
φ 50

1 m 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
	1 m 当り					

第 89 号 単価表

ほ場整備整地工

0.3ha未満 7tブル+BH0.45m3
表土戻し+表土整地 1区画

10000 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ(賃料)	7t級	日				第 138 号単価表参照
バックホウ(賃料)	[クローラ型]山積0.45m3(平積0.35m3)	日				第 139 号単価表参照
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式				
計	10000m2 当り					
	1m2 当り					

第 90 号 単価表

畔復旧工

山積0.45m3(平積0.35m3)

10 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホウ(賃料)	[クローラ型]山積0.45m3(平積0.35m3)	日				第 140 号単価表参照
普通作業員		人				
諸雑費(まるめ)		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

第 91 号 単価表

耕地復旧(耕起)

トラクタ22kW級(30Ps)

100 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
トラクタ	乗用ホイール型・四輪駆動 22kW級(30Ps)	時間				第 141 号単価表参照
普通作業員		人				
諸雑費		式				
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 92 号 単価表

建設廃材運搬

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 93 号 単価表

建設廃材運搬

D I D区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 94 号 単価表

建設廃材運搬

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 95 号 単価表

建設廃材運搬

D I D区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デューセル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 96 号 単価表

建設廃材運搬

D I D 区間無し 運搬距離0.8km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デューセル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 124 号単価表参照
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 97 号 単価表

横矢板設置・撤去

t=3.5cm

10 m2 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
矢板（松）	2. 0 m × 3 ~ 4. 5 cm × 1 2 cm	m3	0. 6			10*0. 06
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	10 m2 当り					
	1 m2 当り					

第 98 号 単価表

As塊運搬費

D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好
ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・ディーゼル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 142 号単価表参照
計	100m3 当り					
	1m3 当り					

第 99 号 単価表

Co塊（鉄筋）運搬費

D I D区間無し 運搬距離4.7km 良好
ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オノロード・テーブル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 142 号単価表参照
計	100m3 当り					
	1m3 当り					

第 100 号 単価表

Co塊（無筋）運搬費

D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好
ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オノロード・テーブル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 142 号単価表参照
計	100m3 当り					
	1 m3 当り					

第 101 号 単価表

路盤スラグ運搬費

D I D 区間無し 運搬距離20km 良好
ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オロード・ディーゼル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 142 号単価表参照
計	100m3 当り					
	1 m3 当り					

第 102 号 単価表

路盤廃材運搬費

D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好
ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オロード・ディーゼル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 142 号単価表参照
計	100m3 当り					
	1 m3 当り					

第 103 号 単価表

路盤廃材運搬費

D I D 区間無し 運搬距離4.7km 良好
ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オロード・ディーゼル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 142 号単価表参照
計	100m3 当り					
	1m3 当り					

第 104 号 単価表

発生土運搬費

D I D 区間無し 運搬距離30.2km 良好
ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デューセル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 142 号単価表参照
計	100m3 当り					
	1m3 当り					

第 105 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 人日 当り					

第 106 号 単価表

仮設材運搬費(搬入時)

製品L≤12m
片道30km

1 t 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分 A	製品長12m以内 30kmまで	t	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 t 当り					

第 107 号 単価表

仮設材運搬費(搬出時)

製品L≤12m
片道30km

1 t 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分 A	製品長12m以内 30kmまで	t	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 t 当り					

第 108 号 単価表

仮設材積込取卸

基地～現場

1 t 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積込み、取卸し費（仮設材等）		t	2			
計	1 t 当り					

第 109 号 単価表

仮設材積込取卸

現場～基地

1 t 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積込み、取卸し費（仮設材等）		t	2			
計	1 t 当り					

第 110 号 単価表

油圧式杭圧入引抜機運転

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		L				
油圧式杭圧入引抜機 [エンジン式ユニット]	排ガス型(2014年規制) 圧入800kN	供用日				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 日 当り					

第 111 号 単価表

ラフテレーンクレーン運転

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油		L				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	排出ガス対策型（第 3 次基準値） 2 5 t 吊	供用日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

第 112 号 単価表

油圧式杭圧入引抜機運転

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		L				
油圧式杭圧入引抜機 [エンジン式ユニット]	排ガス型(2014年規制) 圧入800kN	供用日				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 日 当り					

第 113 号 単価表

切梁・腹起し設置

10 t 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
とび工		人				
溶接工		人				
普通作業員		人				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	2 5 t 吊	日				
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	10 t 当り					
	1 t 当り					

第 114 号 単価表

切梁・腹起し撤去

10 t 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
とび工		人				
溶接工		人				
普通作業員		人				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	2 5 t 吊	日				
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	10 t 当り					
	1 t 当り					

第 115 号 単価表

覆工板・覆工板受桁設置

(覆工板設置面積 7 0 0 m² 以下)

100 m² 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
とび工		人				
溶接工		人				
普通作業員		人				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	2 5 t 吊	日				
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	100m ² 当り					
	1m ² 当り					

第 116 号 単価表

覆工板・覆工板受桁撤去

(覆工板設置面積 7 0 0 m² 以下)

100 m² 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
とび工		人				
溶接工		人				
普通作業員		人				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	2 5 t 吊	日				
諸雑費（率＋まるめ）		式				
計	100m ² 当り					
	1m ² 当り					

第 117 号 単価表

二重管ストレーナ工法削孔

消耗材料費

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
二重管ボーリングロッド		m	0.03			
メタルクラウン	φ 4 1 mm	個	0.04			
複相用グラウトモニタ	φ 4 0 . 5 mm	個	0.003			
その他雑品		式	1			
計	1 m 当り					

第 118 号 単価表

二重管ストレーナ工法削孔

消耗材料費

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
二重管ボーリングロッド		m	0.02			
メタルクラウン	φ 4 1 mm	個	0.03			
複相用グラウトモニタ	φ 4 0 . 5 mm	個	0.002			
その他雑品		式	1			
計	1 m 当り					

第 119 号 単価表

二重管ストレーナ工法注入

消耗材料費

1 KL 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
複相用グラウトモニタ	φ 4 0 . 5 mm	個	0.02			
複相用注入用ホース類 φ 1 2 mm	4 . 9 MP a L = 5 0 m × 3	組	0.005			
複相用サクションホース	φ 3 8 mm L = 3 m × 3	組	0.003			
その他雑品		式	1			
計	1 KL 当り					

第 120 号 単価表

トラック [クレーン装置付]

ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t

1 時間 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L				
トラック [クレーン装置付]	ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t	時間				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 時間 当り					

第 121 号 単価表

観測井設置

1 箇所 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土質ボーリング（ノンコアボーリング）	粘性土・シルト	m	5.1			第 143 号単価表参照
調査孔閉塞		箇所	1			
主任地質調査員		人				
地質調査員		人				
VU有孔管	φ 50	本	2			
ソケット	φ 50	個	1			
キャップ	φ 50	個	1			
雑費		式	1			
孔内洗浄		式	1			
計	1 箇所 当り					

第 122 号 単価表

採水

1 箇所 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
主任地質調査員		人				
地質調査員		人				
採水器		本	1			
ガラス瓶		個	1			
真空ポンプ [モータ駆動型]	口径φ 5 0 mm 3 . 2 m 3 / 分	日				
計	1 箇所 当り					

第 123 号 単価表

バックホウ(クローラ型)運転

標準型 山積0.28/平積0.2m3
排出ガス対策型(第1次基準値)

1 h 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L				
バックホウ(クローラ型)	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				
諸雑費		式	1			
計	1 h 当り					

第 124 号 単価表

ダンプトラック運転

オンロード・ディーゼル 4t積級
タイヤ損耗(良好)

1 日 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				
軽油		L				
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	供用日				
タイヤ損耗費	4t 良好	供用日				
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

第 125 号 単価表

振動ロー(舗装用)運転

ハッドガイト式 運転質量0.5～0.6t

1 日 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
軽油		L				
振動ロー(舗装用)	ハッドガイト式 運転質量0.5～0.6t	供用日				
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

第 126 号 単価表

振動コンパクタ運転

前進型 機械質量40～60kg

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
ガソリン	レギュラー	L				
振動コンパクタ	前進型 機械質量40～60kg	供用日				
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

第 127 号 単価表

振動ロー(舗装用)運転

搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t
排出ガス対策型(第1次基準値)

1 日 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L				
振動ロー(舗装用)賃料	搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t 排出ガス対策型(第1次基準値)	供用日				
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

第 128 号 単価表

タンパ運転

質量60～80kg

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
ガソリン	レギュラー	L				
タンパ 及びランマ賃料	ランマ 質量60～80kg	供用日				
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

第 129 号 単価表

タンパ運転

質量60～80kg

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
ガソリン	レギュラー	L				
タンパ 及びランマ賃料	ランマ 質量60～80kg	供用日				
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

第 130 号 単価表

バックホウ（クローラ）

排ガス型（1次） 山積0.45m³ 2.9t吊

1 時間 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L				
バックホウ（クローラ）[標準・クレーン機能付き]	排ガス型（第1次） 山積0.45m ³ 2.9t吊	時間				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 時間 当り					

第 131 号 単価表

バックホウ（クローラ型）運転

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油		L				
バックホウ（クローラ）〔標準・クレーン機能付き〕	山積0.8m3（平積0.6m3）2.9t吊	日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

第 132 号 単価表

バックホウ(クローラ型)運転

標準型・クレーン機能付 山0.45/平0.35m3 吊2.9t
排出ガス対策型(第1次基準値)

1 h 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L				
バックホウ(クローラ型)	標準型・クレーン機能付 山0.45/平0.35m3 吊2.9t 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				
諸雑費		式	1			
計	1 h 当り					

第 133 号 単価表

軽量鋼矢板たて込み工（両側分）

機械施工 掘削深3.0m以下
クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)

100 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 144 号単価表参照
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

第 134 号 単価表

軽量鋼矢板引抜き工（両側分）

機械施工 掘削深3.0m以下
クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)

100 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 144 号単価表参照
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

第 135 号 単価表

軽量金属製支保設置撤去工

2 段 3.5m以下 軽量金属腹起し材
水圧式パイプサポート

100 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

第 136 号 単価表

油圧式杭圧入引抜機運転

1 日 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L				
油圧式杭圧入引抜機[E式ユニット(排ガス型(第3次) 普通鋼矢板用 圧入800kN 硬質地盤用)]		供用日				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 日 当り					

第 137 号 単価表

ラフテレーンクレーン運転

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油		L				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	排出ガス対策型(2011年規制)50~51t吊	供用日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

第 138 号 単価表

ブルドーザ(賃料)

7t級

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油		L				
ブルドーザ〔湿地〕	7 t 級	日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

第 139 号 単価表

バックホウ(賃料)

[クローラ型]山積0.45m3(平積0.35m3)

1 日 当り

名 称	規 格 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L				
バックホウ (クローラ) [標準]	山積0.45m3 (平積0.35m3)	日				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 日 当り					

第 140 号 単価表

バックホウ(賃料)

[クローラ型]山積0.45m3(平積0.35m3)

1 日 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人				
軽油		L				
バックホウ(クローラ) [標準]	山積0.45m3(平積0.35m3)	日				
諸雑費(まるめ)		式	1			
計	1 日 当り					

第 141 号 単価表

トラクタ

乗用ホイール型・四輪駆動
22kW級(30Ps)

1 時間 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				
軽油		L				
農用トラクタ	乗用ホイール型・四輪駆動 22kW級(30Ps)	時間				
計	1 時間 当り					

第 142 号 単価表

ダンプトラック運転

オンロード・ディーゼル 10t積級
タイヤ損耗(良好)

1 日 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				
軽油		L				
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	供用日				
タイヤ損耗費	10t 良好	供用日				
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

第 143 号 単価表

土質ボーリング（ノンコアボーリング）

粘性土・シルト

1 m 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土質ボーリング（ノンコアボーリング）	φ 66mm 粘性土・シルト	m	1			
計						
	補正係数					

第 144 号 単価表

バックホウ(クローラ型)運転

標準型 山積0.28/平積0.2m3
排出ガス対策型(第1次基準値)

1 h 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L				
バックホウ(クローラ型)	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				
諸雑費		式	1			
計	1 h 当り					

東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）

特 記 仕 様 書

九 十 九 里 地 域 水 道 企 業 団

第1章 一般共通事項

1. 本特記仕様書によって施工する工事は、東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その1）で、設計書及び工事等共通仕様書、関係法令等に基づき九十九里地域水道企業団監督職員（以下監督職員という。）の指示に従い施工すること。
2. 受注者は、工期を厳守し、同期間内に完成させること。
3. 受注者は、工事施工に先立ち、施工計画書を作成し、監督職員に提出すること。
4. 設計図書に明示ない事項で疑問を生じた場合は、監督職員と協議することとし、施工上若しくは技術上、当然必要と認められるものについては、受注者の責任において施工すること。

5. 当企業団は、必要に応じて工事の増減、変更又は中止を命ずることができる。

また、工事施工上、設計変更が生じた場合においても、これらの場合における請負金額の増減は、契約書に基づき当企業団及び受注者両者協議のうえ、当企業団単価及び積算基準により行うものとする。

6. 受注者は、工事施工にあたり、工事に関する諸法規、関係諸法令を遵守し、工事の円滑な進捗を図るとともに、安全対策に十分留意すること。
7. 工事施工にあたり、資格を必要とする作業は、それぞれ有資格者が施工すること。
8. 工事用機械、器具等は、設計図書に指定されている場合は、これに適用するものを使用すること。

ただし、工事施工にあたり、より条件に合った機械、器具がある場合は監督職員の承諾を得て使用することができる。

9. 工事施工に際し、障害となる既設構造物その他に対しては、監督職員と協議のうえ防護又は一時移転を行うこと。

万一損害を与えた場合は、受注者の責任において一切を処理すること。

10. 本工事に関連して、他の工事及びその他交渉の必要が生じたときは、監督職員に連絡し、関係者による協議を実施し工事の進捗を図ること。
11. 就業時間は、平日午前8時30分より午後5時迄とし、土曜日、日曜日及び祝日は休日とする。

ただし、平日以外または就業時間外に作業を行う必要を生じた場合は、監督職員にその内容を説明し、書面により承諾を得たうえで実施することができる。

12. 作業中は、現場の整理整頓を行い常に安全な状態で施工すること。

また、作業終了後は清掃を行い現場の美化に努めること。

13. 受注者は、設計図書に記載された機器、材料について、承諾図書を作成し、監督職員の承諾を得ること。
14. 受注者は、機器及び材料については、現場搬入の都度、監督職員の確認を受けること。
15. 受注者は、当企業団の定める工事記録写真撮影要領により写真を撮影し、完成図書とともに提出すること。

16. 工事完成検査にあたり、現場代理人及び主任技術者は当該検査に立ち会わなければならない。

17. 本工事は、発注者が週休2日に取り組むことを指定する週休2日促進工事であるため、以下の事項に留意して施工すること。

受注者は、工事着手前に、週休2日の取得計画が確認できる書類を作成し、監督職員の確認を得たうえで、週休2日に取り組むものとする。工事着手後に、工程計画の見直し等が生じた場合には、その都度、「実施工程表」等を提出するものとする。

また、4週8休以上を前提に工事費を補正していることから、発注者は、現場閉所の達成状況を確認し、4週8休に満たない場合は請負代金額のうち補正分を減額変更する。

なお、週休2日制の実施にあたっては、「九十九里地域水道企業団週休2日制適用工事試行要領（令和4年5月）」に基づき行うこと。

18. 提出書類

(1) 契約関係 一式（紙媒体）

(2) 施工管理関係 一式（紙媒体、電子納品（2枚））

九十九里地域水道企業団ホームページ（トップページ） > 工事情報 > 工事及び業務委託関係提出書類 参照すること。

(3) その他監督職員の指示するもの。

第2章 アスベスト調査等

本工事は、アスベスト調査等の対象工事で

☐あるので、本章を適用する。

☒ないので、本章を適用しない。

第3章 工事仕様

1. 工事概要

(1) 不断水仕切弁設置工

ア 不断水バタフライ弁（φ600・铸铁管用・充水機能付） 1基

イ 不断水バタフライ弁（φ500・铸铁管用・充水機能付） 1基

(2) 仮設道路工 226m²

(3) 試掘工 2カ所

2. 主要材料

(1) 不断水バタフライ弁（1工区）

ア 接続既設管 : 铸铁管

イ 口径 : φ600

ウ 使用流体 : 上水

エ 設計水圧 : 0.75MPa

(2) 不断水バタフライ弁 (2工区)

- ア 接続既設管 : 鋳鉄管
イ 口径 : $\phi 500$
ウ 使用流体 : 上水
エ 使用圧力 : 0.75MPa

(3) コンクリート

種 別	設計強度 N/mm ²	スランプ cm	粗骨材の寸法 cm	備 考
防護コンクリート	18	8	25(20)	
管固定コンクリート				
基礎コンクリート				

(4) スラストコンクリート用棒鋼

- ア 異形棒鋼 : D16 SD345

3. 事前調査

- (1) 受注者は、発注者の注意事項、設計意図について、十分に理解すること。
(2) 受注者は、当該工事区域を踏査又は試掘を実施し、舗装状況、既設管との取合い、設置位置の交通量について調査すること。
(3) 上記の踏査結果に基づき、建設機械の選定、仮設道路計画、設置位置について、監督員と協議すること。
(4) 土留矢板の施工時は、周囲の状況を調査し、構造物や民家への影響の程度を把握すること。
(5) 必要に応じて、受注者の負担により現場事務所を設置すること。
(6) 設計図書を熟読し、疑問点を解明すること。
(7) 試掘により、不断水仕切弁の設置箇所周辺に、既設管の受口等、施工時に支障となる物が存在しないことを確認すること。

4. 着工準備

- (1) 受注者の責任において、工事に必要な交通止め、片側通行止め等について、所管の監督官庁へ手続を行うこと。
(2) 受注者は、工事に必要な各種の標識を準備すること。
(3) 資材置場は、受注者の負担において確保すること。
(4) 次の各項目について、監督員の承諾を求めること。
ア. 弁栓類 (不断水仕切弁・鉄蓋)
イ. 埋戻し用砂、山砂 (有機物・塩分含有量等の試験成績書を含む)
ウ. 舗装材 (粒度分析・比重・強度・含水率等の試験成績書を含む)
エ. 写真撮影地点及び方法
オ. 不断水仕切弁の設置位置及び舗装道路における切断位置
カ. その他、監督員の指示するもの

(5) 書類等の準備

受注者は、必要に応じて次の書類を準備、提出すること。

ア．週間工程表

イ．主要資材に関するもの（仕様書、納品書、試験成績書、規格認定書等）

ウ．材料承諾願

エ．写真帳

オ．工事関係提出書類（【九十九里地域水道企業団ホームページ（トップページ）
＞ 工事情報 ＞ 工事及び業務委託関係提出書類】を参照すること）

カ．関係法令等に基づく届出、申請書類等（道路使用許可申請書など）

5. 土工事

(1) 舗装切断の切断位置は、中央に不断水仕切弁の設置が出来るように選定すること。

(2) 掘削機械は、現場状況にあった機種を使用すること。

(3) 機械掘削後、工事が安全かつ確実に行えるよう不陸整正等を行うこと。

(4) 1日当りの掘削施工量は、即日に復旧出来る範囲とする。

ただし、事情により即日復旧が出来ない場合はこの限りでない。

この場合は覆工板又は敷鉄板を敷設、保安灯を設置する等の十分な安全対策を行うこと。

(5) 仮復旧は交通に、支障のないよう必ず施工すること。

また、復旧後は常に巡回し沈下・陥没がある時は、速やかに復旧すること。

(6) 本復旧は仮復旧完了後、適切な期間を空けて自然転圧を行って実施すること。

(7) 設計厚（仕上厚）を厳守すること。

6. 不断水工事

(1) 不断水仕切弁の設置位置は、周囲の永久的構造物から距離を測定し、完成図に明記すること。

(2) 通水試験（圧力保持試験）は、必要な資機材を受注者の負担において用意し、監督員の立会検査のもとで実施するものとする。

なお、試験の内容については手順書等を作成し、監督員との協議のうえ実施すること。

7. 舗装復旧工事

(1) 当該工事は、次の要領で実施すること。

ア．復旧の範囲（道路横断方向）は道路管理者・監督員の立会により、線引きを行うこと。

また、受注者の責任において発生した復旧範囲も区分するものとする。

イ．アで線引きした範囲について簡易測量を行い、三斜法によって面積計算を実施し、その結果を図化して復旧面積を算定し、監督員の承諾を受けること。

ウ．復旧面積の承諾を得た後に、本復旧工事に着手すること。

第4章 工事特記事項

1. 法令及び規格等適用基準

仕様書記載の法令規格によるほか、下記事項を適用する。【最新版】

- (1) 日本産業規格 (JIS)
- (2) 日本水道協会規格 (JWWA)
- (3) 水道施設設計指針 (日本水道協会)
- (4) 水道維持管理指針 (日本水道協会)
- (5) 水道工事標準仕様書 (日本水道協会)
- (6) コンクリート標準示方書 (土木学会)
- (7) 水道施設耐震工法指針・解説 (日本水道協会)
- (8) 電気学会 電気規格調査会標準規格 (JEC)
- (9) 日本電気協会 内線規程
- (10) 日本電機工業会規格 (JEM)
- (11) 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)
- (12) 公共建築工事標準図 (電気設備工事編)
- (13) 土木工事共通仕様書 (国土交通省 関東地方整備局)
- (14) 舗装設計施工指針 (一般社団法人 日本道路建設業協会)
- (15) その他関係法令・規格

2. 施工管理

- (1) 受注者は、施工方法及び順序等について、あらかじめ監督職員の承諾を受けなければならない。
- (2) 工事施工の担当者は相当経験を有する技術者とし、現場に常駐しなければならない。
- (3) 本工事の着手に当たって、既存送水管の損傷に十分注意すること。
もし、工事に際して、機能に影響が生じることが考えられる場合は事前に監督職員と協議し、その指示に従わなければならない。
- (4) 使用道路における空き缶・吸い殻等を捨てるゴミ箱を設置し施工現場周辺にゴミ等を捨てないこと。
- (5) 受注者は、工事の施工にあたって既設構造物、その他第三者に損傷を与えないよう十分注意すること。万一損傷した場合は、直ちに監督職員及び関連機関に連絡すると共に復旧或いは補償の責任を取らなければならない。
- (6) 作業終了後は、機械及び材料等を速やかに車道外に搬出するとともに、必要に応じて一般交通に支障ないよう保安施設等の必要な処置を講じなければならない。

3. 付近住民との対応、地元対策について

- (1) 受注者は、工事の施工にあたって地域住民との関係に配慮し問責等が生ずることがあってはならない。

- (2) 受注者は、近隣家屋への影響を極力防止する施工に努めること。なお、明らかに受注者の責任に起因する場合は受注者の補償とする。
- (3) 工事施工に関して付近住民との交渉を要する時、又は交渉を受けた時は、速やかにその旨を監督職員に報告するとともに、トラブルに発展しないよう対処すること。
- (4) 機械、材料の運搬等によって道路に破損や汚れ等が生じたとき、直ちに清掃を行い、速やかに道路を復旧すること。
- (5) 使用道路に工事関係車両が走行する時は、地元車両を優先し、砂埃や騒音振動を極力出さないよう徐行して交通事故を発生させないこと。

4. 近接工事との協調

工事付近で他工事が施工される場合は、受注者は資材搬入ルート、工事用車両の制約等、近接工事施工業者と互いに協調して円滑な施工をはかること。

5. 工事測量

- (1) 受注者は、契約後速やかに必要な測量を実施しなければならない。
- (2) 測量の結果、設計図書と現地に差異が生じた場合は監督職員と協議するものとする。
- (3) 作業範囲内の用地境界杭が支障となり、やむを得ず一時撤去を行う場合は事前に監督職員と協議すること。

6. 地下埋設構造物等

受注者は、工事現場内及びその周辺にある地上、又は地下の既設構造物特に下水道、水道管、ガス管などの所在並びに構造を事前に調査し監督員に報告すること。

また、工事施工中に確認した場合は、直ちに監督員に連絡するとともに、当該占用物件管理者の立会いのもとに支障を及ぼさないように工事を行わなければならない。

7. 用地の使用

現場事務所、資材置き場等用地の借上げ及び復旧はすべて受注者の負担と責任において行わなければならない。

また、農地を一時的に、作業ヤード、現場事務所、資材置き場又は、駐車場として利用する場合は、農地の一時転用等の適切な対応をとること。

8. 道路規制

- (1) 本工事にあたって、交通状態等について各関係機関と十分に協議し安全対策・工程並びに地元調整等においても打合せを行い、苦情等のないよう配慮すると共に予告看板等による通行者への事前周知を怠らないこと。
- (2) 本工事は、一般交通に影響する規制を伴う工事（車線変更を促す工事）であるため、施工地域を考慮して工事費を補正していることから、現場状況に応じた施工管理を実施すること。

9. 工事現場管理

- (1) 施工中の安全確保に関しては、常に工事の安全に留意し、現場管理を行い、災害及

び事故の防止のため遺漏のないよう努めること。また、労働安全衛生規則を遵守しなければならない。

なお、災害及び事故が発生した場合には、人命の安全確保を優先するとともに、二次災害の防止に努め、その経緯を監督職員に報告すること。

- (2) 気象予報又は警報等について、常に注意を払い、災害の予防に努めること。
- (3) 工事の施工の各段階において、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないように周辺環境の保全に努めること。
- (4) 塗料、シーリング剤、接着剤その他の化学製品を取扱う場合は、当該製品の製造所が作成した安全データシート（SDS）を常備し、記載内容の周知徹底を図り、作業者の健康、安全の確保及び環境保全に努めること。
- (5) 工事期間中の配置する交通誘導員は、1箇所3人（交代要員含む）とする。

ただし、交通管理者等との協議条件など社会的要件、現地精査に基づき配置人数の変更が必要になった場合は、監督職員と協議するものとする。

10. 工事用電力及び工事用水

工事用電力及び工事用水設備は受注者の負担において行わなければならない。

11. 準備費

準備及び後片付け、調査・測量、丁張り等、伐開（支障立木の代木を含む）、徐根、除草、整地、段切、すり付け等の作業は、共通仮設費の率計算に含まれる。

処分費については別途協議による。

12. 養生・後片付け

工事目的物の施工済み部分等については、汚染又は損傷しないよう適切な養生を行うとともに、工事完成後は、施工範囲および工事影響範囲の後片付け及び清掃を行うこと。

13. 工事写真

- (1) 工種の項目ごとに撮影すること。
- (2) 施工前、施工中、施工後の状況が対照できるように撮影すること。
- (3) 施工後に外部から明視できない箇所は、出来形や寸法等を明確に撮影すること。
- (4) 工事施工順に整理して写真台帳を作成、監督員に提出すること。

建設副産物に関する特記仕様書

第1章 建設副産物対策

1. 共通事項

- (1) 「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。

なお、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

また、計画の実施状況(実績)については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後五年間保存しておくこと。

◎作成対象工事

「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額が100万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。

- (2) 「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」に基づき、建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を1部提出すること。

なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。

建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、1部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料(受入伝票、写真等)を監督職員に提示し確認を受けること。

- (3) 建設廃棄物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票のD票及びE票の写しを提示すること。

また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を収録した電子媒体又は建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録される情報を印刷したもの(受渡確認票等)を提示すること。

2. 建設発生土

建設発生土(560.74m³)は、市原市大桶字上大月1番1、片道運搬距離は、30.2kmの山喜興業(株)に搬出するものとする。

3. 路盤廃材

本工事により発生する路盤廃材（195.32 t）は、東金市小野字大原 496-2、片道運搬距離 4.7km の（有）地引組 兵山プラントに運搬し、処理するものとする。

4. 路盤スラグ廃材

本工事により発生する路盤スラグ廃材（16.34 t）は、山武郡横芝光町宮川字奥馬 67 10-5、片道運搬距離 20.0km の（有）越川商店に運搬し、処理するものとする。

5. 建設廃棄物

本工事により発生する

- （1）アスファルト（226.54 t）・コンクリート塊（24.08 t）は、東金市小野字大原 496-2、片道運搬距離 4.7km の（有）地引組 兵山プラントに運搬し、処理するものとする。
- （2）無筋二次製品（6.95 t）は、東金市小野字大原 496-2、片道運搬距離 4.7km の（有）地引組兵山プラントに運搬し、処理するものとする。
- （3）建設発生木材（0.91 t）は千葉市若葉区中野町 1691-7、片道運搬距離 11.7 km の（株）千葉環境ビジネス千葉環境リサイクルプラントに運搬し、処理するものとする。
- （4）建設汚泥（1.07 t）は、山武郡横芝光町曾根合 77、片道運搬距離 20.6 km の丸源起業（株） 脱水固化処理工場に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。

※上記の指定処理は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

掲示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

工事発注後、事情により上記の条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

6. その他

- （1）建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にし、計画内容等を現場担当者に周知徹底しなければならない。
- （2）工事現場において、建設廃棄物の処理方法毎に分別し、保管基準を遵守し、適切に保管しなければならない。
- （3）建設廃棄物の再利用及び減量化のできないものについては、廃棄物処理法に基づき適正に処理しなければならない。
- （4）建設廃棄物の処理を委託する場合には、以下の事項に留意し適正に委託しなければならない。
 - ア 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
 - イ 建設廃棄物運搬については、運搬経路の設定及び車両、積載量の適切な管理をすること。

- (5) 塗料等の付着した缶等は、専門の処理業者に委託する等により適正に処理しなければならない。
- (6) 受注者は廃棄物の処理に関し、以下の書類を提出しなければならない。
- ア 収集・運搬及び処分委託契約書の写し
 - イ 収集・運搬業許可証及び処分業許可書の写し
 - ウ 再生資源利用実施書及び、再生資源利用促進実施書並びに、建設副産物情報交換システム工事登録証明書
 - エ 運搬経路図
 - オ 保管、搬出、処分（搬出車両ナンバー、処分場掲示板）等の写真
 - カ その他監督職員の指示する書類
- (7) 本工事で発生する撤去品のうち有価物として処理するものについては、スクラップ工場までの運搬・搬入を適正に行うこととし、受入証明書又は、それに代わるもの及び受入時の写真等を監督職員に提出すること。

第2章 建設リサイクル法

1. 特定建設資材の分別解体等・再資源化等の適正な措置

- (1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づく対象建設工事であり、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (2) 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条の規定により、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。
- ・再資源化等が完了した年月日
 - ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
 - ・再資源化等に要した費用

なお、その書面は、「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」を用いて作成した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書によることができる。

2. 請け負おうとする建設業を営む者からの事前説明に関する事項

- (1) 建設リサイクル法第12条の規定により、対象建設工事を請け負おうとする建設業を営む者は、発注者に対し、「法第12条第1項に基づく書面」を交付し説明を行うこととする。
- (2) 書面の交付は、契約に先立って行うこととする。

個人情報取扱特記事項

第1章 個人情報取扱特記事項

1. 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行う。

2. 事務従事者への周知及び監督

(1) 事務従事者への監督

受注者は、この契約による事務を行うために取り扱う個人情報の適切な管理が図られるよう、事務従事者に対して必要かつ適切な監督を行う。

(2) 事務従事者への周知

受注者は、事務従事者に対して、次の事項等の個人情報の保護に必要な事項を周知させるものとする。

ア 事務従事者又は事務従事者であった者は、その事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせてはならないこと。

イ 事務従事者又は事務従事者であった者は、その事務に関して知り得た個人情報を不当な目的に使用してはならないこと。

3. 個人情報の取扱い

(1) 収集の制限

受注者は、この契約による事務を行うために個人情報を収集するときは、当該事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段によりこれを行う。

(2) 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても、同様とする。

(3) 漏えい、滅失及びき損の防止等

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報について、個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じる。

(4) 持ち出しの制限

受注者は、発注者が承諾した場合を除き、この契約による事務を発注者が指定した場所で行い、個人情報が記録された機器、記録媒体、書類等（以下「機器等」という。）を当該場所以外に持ち出してはならない。

(5) 目的外利用及び提供の制限

受注者は、発注者の指示がある場合を除き、個人情報をこの契約の目的以外の目的のために利用し、又は発注者の承諾なしに第三者に対して提供してはならない。

(6) 複写又は複製の制限

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報

が記録された機器等を発注者の承諾なしに複写又は複製してはならない。

4. 再下請の制限

受注者は、発注者が承諾した場合を除き、この契約による事務については自ら行い、第三者にその取扱いを委託してはならない。

5. 事故発生時における報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

6. 機器等の返還等

受注者は、この契約による事務を処理するために、発注者から提供を受け、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報記録された機器等は、この契約完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に作業の方法を指示したときは、当該方法によるものとする。

7. 発注者の調査、指示等

(1) 調査、指示等

発注者は、受注者がこの契約により行う個人情報の取扱状況を随時調査し、又は監査することができる。この場合において、発注者は、受注者に対して、必要な指示を行い、又は必要な事項の報告若しくは資料の提出等を求めることができる。

(2) 公表

発注者は、受注者がこの契約により行う事務について、情報漏えい等の個人情報を保護する上で問題となる事案が発生した場合には、個人情報の取扱いの態様、損害の発生状況等を勘案し、受注者の名称等の必要な事項を公表することができる。

8. 契約の解除及び損害の賠償

(1) 発注者は、次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除し、及び受注者に対して損害の賠償を請求することができる。

ア 受注者又は受注者の委託先（順次委託が行われた場合におけるそれぞれの受託者を含む。）の責めに帰すべき事由による情報漏えい等があったとき。

イ 受注者がこの特記事項に違反し、この契約による事務の目的を達成することができないと認められるとき。

注 本契約においては、特定個人情報（個人番号等）は一切取り扱わないものとする。

安全管理に関する特記仕様書

第1章 安全管理に関する特記事項

1. 総則

本特記仕様書は、現場作業内容に応じた安全・訓練活動を通して安全に工事を実施可能な体制及び環境を整えるために必要な事項を定めるものとする。

2. 安全・訓練等の実施

(1) 安全・訓練等の実施に当たっては、原則として工事着手後、作業員全員を対象として、月当たり半日以上の時間を割り当てるものとする。

(2) 実施内容は現場作業に即したものとし、下記の項目から選択するものとする。

- ア 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- イ 本工事内容等の周知徹底
- ウ 本工事における災害対策訓練
- エ 本工事現場で予想される事故対策
- オ その他、安全・訓練等として必要な事項

3. 安全・訓練等に関する計画書の作成

安全・訓練等に関する具体的な計画書を作成し、本工事の施工計画書に含めて監督職員に提出するものとする。

4. 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況は、ビデオ又は写真等に記録し報告するものとする。

5. 本特記仕様書に定めない事項については、監督職員の指示によるものとする。

電子納品に関する特記仕様書

第1章 電子納品に関する特記事項

1. 一般事項

本工事は電子納品対象工事とする。電子納品とは、「工事の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは次項以降の内容に基づいて作成した電子データを指す。

2. 電子納品対象書類

施工計画書、各種工事打合せ簿、完成図面、工事完成図書、工事写真帳を基本とし、その他納品が必要と思われる書類は協議の上、電子化対象とする。

3. 電子化方法

(1) 図面データ

監督員と協議の上決定したファイル形式で保存したものを提出すること。

(2) 工事完成図書及び工事写真帳

作成した書類を PDF として保存したものを提出すること。

(3) その他の書類

押印済みの書類をスキャニングし、PDF 化したものを提出すること。

4. 提出方法

(1) 媒体

原本性確保の観点から、電子納品の媒体を光学ディスクとする。

(2) ラベル

ラベル面には、必要項目を表面に直接印刷、又は油性フェルトペンで表記し、表面に損傷を与えないように留意すること。

(3) コンピュータウイルス対策

電子成果品作成時には事前協議チェックシートに記載のウイルス対策ソフトの最新のウイルス定義ファイルに更新したうえでウイルスチェックを行い、ウイルスがないことを確認すること。その後ウイルスチェックに関する情報を記載すること。

(4) ファイル構成

電子化したデータに各々のファイルが判別しやすい名前を付けたうえで、種類ごとにフォルダ分けをすること。

東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）

数 量 計 算 書

九 十 九 里 地 域 水 道 企 業 団

成東系φ600(東金市松之郷地先) 1. 仕切弁設置工

名 称	規格寸法	計算式	単位	数量
《1. 仕切弁設置工》				
【1.1 材料費】				
不断水バタフライ弁	鋳鉄用 充水機能付 7.5k仕様 φ600	1	基	1.00
鉄蓋	T-25 φ600	1	個	1.00
調整金具	調整高45mmまで	1	組	1.00
調整リング	φ600*H100	1	個	1.00
斜壁	φ600*φ750*H450	1	個	1.00
直壁	φ750*H300	1	個	1.00
底版	有効高130	1	個	1.00
【1.2 弁設置工】				
不断水バタフライ弁 設置工	鋳鉄用 充水機能付 7.5k仕様 φ600	1	箇所	1.00
組立マンホール 設置工	0号MH(2m以下)	基礎碎石含む(材料費は含まない) 1	箇所	1.00
再生クラッシャーラン	RC-40 t=15cm φ950	材料費 $0.95^2 * \pi / 4 * 0.15$	m3	0.11

成東系φ600(東金市松之郷地先) 1. 仕切弁設置工

名 称	規格寸法	計算式	単位	数量
【1.3 管防護工】				
基礎碎石	RC-40 t=15cm	4.40×3.20	m ²	14.08
基礎コンクリート	無筋・鉄筋 BH打設 18-8-25 (20)	$4.05 \times 2.85 \times 0.25$	m ³	2.89
型枠(埋殺し)	繊維強化セメント板 小型構造物	$(4.05 + 2.85) \times 2 \times 0.25$	m ²	3.45
繊維強化セメント板	けい酸カルシウム板 5*910*1820	$3.45 / (0.91 \times 1.82) = 2.08$ [枚]	枚	3.00
管固定コンクリート	小型構造物 BH打設 18-8-25 (20)	$(1.03 \times 1.38 - 0.63^2 \times \pi / 4) \times 0.50 \times 2$ 箇所	m ³	1.11
型枠	小型構造物	$((1.03 + 0.50) \times 2 \times 1.38 - 0.63^2 \times \pi / 4 \times 2) \times 2$ 箇所	m ²	7.20
管防護コンクリート	無筋・鉄筋 BH打設 18-8-25 (20)	$(1.25 \times 1.35 - 0.63^2 \times \pi / 4) \times 1.50$	m ³	2.06
型枠	無筋・鉄筋構造物	$(1.25 + 1.50) \times 2 \times 1.35 - 0.63^2 \times \pi / 4 \times 2$	m ²	6.80
差筋	D16 SD345	$(1.28 \times 8 + 0.752 \times 22) \times 1.56$ [kg/m] / 1000	t	0.04
樹脂アンカー	HP-16 回転・打撃型 15*150 フィルムチューブ	22	本	22.00

成東系φ600(東金市松之郷地先) 1.仕切弁設置工

[illegible]

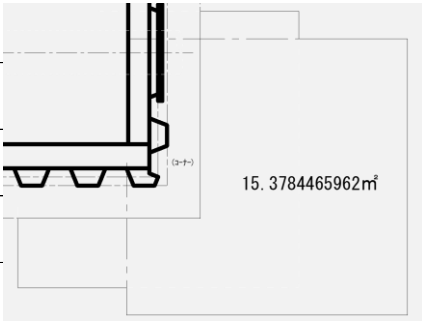
成東系φ600(東金市松之郷地先) 1. 仕切弁設置工

【1.5 仮設工】				
鋼矢板圧入(Nmax≤25)	Ⅲ型 圧入長6m以下	32	枚	32
鋼矢板引抜き	Ⅲ型 引抜長6m以下	32	枚	32
鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	Ⅲ型 90日以内 整備費含む	32	枚	32
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入	1	回	1
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	引抜	1	回	1
土留部材引抜同時充填工	GEOTET工法	1	式	1
切梁・腹起し設置・撤去	H-300, 350型	腹起し 4.15*2本*0.15[t/m]=1.245 切梁 2.25*2本*0.10[t/m]=0.450	t	
	主部材	主部材計 1.245+0.450=1.695	t	1.695
	副部材(A)	1.695*0.22	t	0.373
	副部材(B)	1.695*0.04	t	0.068
	計	1.695+0.373+0.068	t	2.136
切梁・腹起し賃料	H-300, 350型	2.136	t	2.136
覆工板・覆工板受桁設置・撤去	(覆工板設置面積700m2以下)	5.00*4.00	m2	20.00
覆工板賃料	鋼製滑り止め(補強型) 90日以内	5.00*4.00	m2	20.00
覆工板受桁及び 覆工板受桁桁受賃料	(覆工板設置面積700m2以下) 鋼製山留材90日以内	5.00*4.00	m2	20.00
溝形鋼(大形)SS400	全損 7.5*200*80	(4.16+5.00)*2*24.6[kg/m]/1000	t	0.45
スクラップ	鉄 ヘビーH2 副部材(B) 溝形鋼	0.068+0.45	t	0.52
基礎碎石	RC-40 t=20cm	5.30*0.30*2	m2	3.18
横矢板設置・撤去	t=6cm	(1.40*2.68-0.63^2*π/4)*2面	m2	6.88
雑矢板設置・撤去	t=3cm	(5.30+4.30)*2*0.9	m2	17.28
建設発生木材処理費		(6.88*0.06+17.28*0.03)*0.50[t/m3]	t	0.47

成東系φ600(東金市松之郷地先) 1. 仕切弁設置工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【1.6 薬液注入工】				
二重管ストレーナ工法	複相式	8本*2箇所	本	16
注入設備据付・解体		1	現場	1
排水汚泥土処理		2	日	2
建設汚泥運搬		1	式	1
地下水観測井	φ50 H=5.10m	(H=GL29.78-25.68+1.0=5.10m) 2箇所	箇所	2
水素イオン濃度(PH)	水質分析 (生活環境項目)	着手前 1日		
		施工中 2日		
		注入終了後 2週間を経過するまで 14日		
		2週間経過後～終了後半年まで(6×2回) 12日		
		計 29日		
		29日×2箇所= 58	検体	58
【1.7 舗装工】				
舗装版切断	As 15cm以下	(5.60+4.40)*2+{(1.40+1.55)+ (1.0+0.40)}*2	m	28.7
建設汚泥運搬		1	式	1
バックホ舗装版 直接掘削・積込	t=10cm以下 BH0.28m3	(鋼矢板圧入時布堀) 5.60*4.40 24.64		
		(反力架台(鋼矢板圧入時)) 4.00*1.00 +3.00*1.40+4.00*1.55+0.40*2.45 = 15.38		
		(反力架台(鋼矢板引抜時)) 4.00*1.00 +3.00*1.40+4.00*1.55+0.40*2.45 = 15.38		
		計 = 55.40	m2	55.4
As塊運搬費	4t積 BH0.28m3 現場～仮置場 0.8km	55.40*0.05	m3	2.77
舗装工	t=50mm 再生密粒度As(13)	5.60*4.40+(4.00*1.00+3.00 *1.40+4.00*1.55+0.40*2.45)*2	m2	55.4
上層路盤工	1.8m以上 t=10cm MS-25	55.40	m2	55.4
下層路盤工	1.8m以上 t=15cm RC-40	55.40	m2	55.4

成東系φ600(東金市松之郷地先) 1. 仕切弁設置工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【1.8 土工】				
バックホウ掘削積込	MS-25 BH0.28m3	(鋼矢板圧入時布堀) (5.60*4.40 - 試掘4.70*3.45)*上層路盤0.10 = 0.84		
		(反力架台(鋼矢板圧入時)) (4.00*1.00+3.00*1.40+4.00*1.55 +0.40*2.45)*0.10 = 1.54		
		(反力架台(鋼矢板引抜時)) (4.00*1.00+3.00*1.40+4.00*1.55 +0.40*2.45)*0.10 = 1.54		
		計 = 3.92	m3	3.92
バックホウ掘削積込	M-30 BH0.28m3	(鋼矢板圧入時布堀) 試掘4.70*3.45*上層路盤0.10	m3	1.62
バックホウ掘削積込	RC-40 BH0.28m3	(鋼矢板圧入時布堀) (5.60*4.40*0.15 + 試掘部上層路盤4.70*3.45*0.1) = 5.32		
		(反力架台(鋼矢板圧入時)) (4.00*1.00+3.00*1.40+4.00*1.55 +0.40*2.45)*0.15 = 2.31		
		(反力架台(鋼矢板引抜時)) (4.00*1.00+3.00*1.40+4.00*1.55 +0.40*2.45)*0.15 = 2.31		
		計 9.94	m3	9.94
バックホウ掘削積込	土砂 BH0.28m3	覆工部 5.60*4.40*0.70 17.25		
		土留内 4.40*3.20*2.18 30.69		
		(控除) 管 -4.40*0.63^2*π/4 -1.37		
		反力版土工(鋼矢板圧入・引抜時) 15.38【cad求積】*0.70*2回 21.53		
				
		計 68.10	m3	68.10
路盤スラグ廃材運搬費	4t積 BH0.28m3 MS-25 現場～仮置場 0.8km	3.92	m3	3.92
路盤廃材運搬費	4t積 BH0.28m3 M-30 現場～仮置場 0.8km	1.62	m3	1.62
路盤廃材運搬費	4t積 BH0.28m3 RC-40 現場～仮置場 0.8km	9.94	m3	9.94
発生土運搬費	4t積 BH0.28m3 土砂 現場～仮置場 0.8km	68.10	m3	68.10

成東系φ600(東金市松之郷地先) 1. 仕切弁設置工

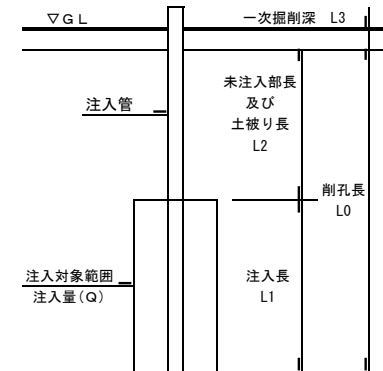
名称	規格寸法	計算式	単位	数量
管路埋戻費	ほぐし土量 BH0.28m ³	土留内全体 4.40*3.20*2.18 30.69		
		(控除) 管防護Co -1.25*1.35*1.50=2.53 -2.53		
		管固定Co -1.03*1.38*0.50*2箇所 -1.42		
		管 -0.63 ² *π/4*(4.40-1.50-0.50*2箇所) -0.59		
		基礎Co -4.05*2.85*0.25 -2.89		
		基礎碎石 -4.05*2.85*0.15 -1.73		
		土留内計 21.53		
		覆工部 5.60*4.40*0.70 17.25		
		反力版土工(鋼矢板圧入・引抜時) 15.38【cad求積】*0.70*2回 21.53		
		(控除) 基礎碎石 5.30*0.30*0.20*2箇所 -0.64		
		覆工部・反力架台計 38.14		
		計 (21.53+38.14)*1.33 79.36	m ³	79.36
盛土用土砂	ほぐし土量	79.36	m ³	79.36

成東系φ600(東金市松之郷地先) 1. 仕切弁設置工

[illegible]

【 1.6 薬液注入工 注入量計算】 (二重管複相式)

施 工 箇 所	土 質	削孔長 L0	土被り長 L2	対 象 注 入 土 量			注入本数 n 本	土 質 条 件		注入率 (λ 1) ρ × α %	注 入 比 率		1本当り注入量(V)			
				注入高 L1	注入面積 A	対象土量 V		N値 ρ	間隙率 α1		瞬結材 (一次)①	緩結材 (二次)②	瞬結材 V×λ / n ×① kl	緩結材 V×λ / n ×② kl	合 計 Σ (v × λ / n) kl	
				m	m2	m3										
①松之郷1	粘 性 土	2.250		2.250	6.300	14.175	8	0~4	70	40	28.0	50	50	0.25	0.25	0.50
	砂 質 土	1.930	1.330	0.600	6.300	3.780	8	0~30	45	90	40.5	29	71	0.06	0.14	0.20
	砂 礫 土															
	計	4.180	1.330	2.850		17.955	8							0.31	0.39	0.70
①松之郷2	粘 性 土	2.250		2.250	6.300	14.175	8	0~4	70	40	28.0	50	50	0.25	0.25	0.50
	砂 質 土	1.930	1.330	0.600	6.300	3.780	8	0~30	45	90	40.5	29	71	0.06	0.14	0.20
	砂 礫 土															
	計	4.180	1.330	2.850		17.955	8							0.31	0.39	0.70
	粘 性 土															
	砂 質 土															
	砂 礫 土															
	計															
	粘 性 土															
	砂 質 土															
	砂 礫 土															
	計															
	粘 性 土															
	砂 質 土															
	砂 礫 土															
	計															
	粘 性 土															
	砂 質 土															
	砂 礫 土															
	計															
	粘 性 土															
	砂 質 土															
	砂 礫 土															
	計															
	粘 性 土															
	砂 質 土															
	砂 礫 土															
	計															
	粘 性 土															
	砂 質 土															
	砂 礫 土															
	計															



施 工 図

注) L3について路面覆工がない場合は計上しない。

注入材料使用量

二重管スレーナ工法に必要な注入材料は、次式による。

$$V = L1 \times A$$

$$Qs = (V \times \lambda \times 1000) / n$$

Qs : 二重管スレーナ工法の1本当り注入量 (V)

V : 対象注入土量 (m3)

λ : 注入率

n : 注入本数

複相式二重管スレーナ工法注入率

土 質	N 値	間隙率 ρ (%)	注入填充率 α (%)	注入率 (%)
砂礫土	ゆるい～中位	0～50	40	90
	中位～締った	50以上	35	90
砂質土	ゆるい～中位	0～30	45	90
	中位～締った	30以上	35	90
粘性土	ゆるい～中位	0～4	70	40
	中位～締った	4～8	60	40

複相式二重管スレーナ工法注入比率

土 質	瞬結材 : 緩結材	適 用
粘性土	1 : 0	目的(止水・地盤強化)により選定する
	1 : 1	
砂質土	1 : 1～2	ゆるい N値 0～10
	1 : 2～3	中 位 N値 10～30
	1 : 3～4	締った N値 30～
礫質土	1 : 0.5	細粒分が少ない場合
	1 : 1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

備考 : 上記の注入比率は標準比率とするが、土質条件等でこれにより難しい場合は別途考慮する。

【 1.6 薬液注入工 注入日数計算 】 (二重管複相式)

施 工 箇 所	土 質	機械準備時間 (T1) min	削 孔 時 間(T2)			注 入 時 間(T3)				土被り引抜時間(T4)			1本当り 施工時間(Ts) Σ Tn min	1日当り 施工本数(N) 60×6.3/Ts×2(4) 本/日
			L0 m	r1 min/m	T2 Σ (L0×r1) min	Qs① 瞬結材 kl	Qs② 緩結材 kl	qs l/min	T3 Σ Qs×1000/qs min	r2 min/m	L2 m	T4 r2×L2 min	min	本/日
①松之郷1	粘性土	14	2.250	4.0	9.0	0.250	0.250	16	31.3				79.2	9.5
	砂質土		1.930	5.0	9.7	0.060	0.140	16	12.5					
	砂礫土			8.0				16						
	計				18.7				43.8	2	1.33	2.7		
①松之郷2	粘性土	14	2.250	4.0	9.0	0.250	0.250	16	31.3				79.2	9.5
	砂質土		1.930	5.0	9.7	0.060	0.140	16	12.5					
	砂礫土			8.0				16						
	計				18.7				43.8	2	1.33	2.7		
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				
	粘性土	14		4.0				16						
	砂質土			5.0				16						
	砂礫土			8.0				16						
	計									2				

$$T_s = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$$

Ts : 二重管スレーナ工法1本当り施工時間 (min)

T1 : 機械準備時間 (min)

T2 : 削 孔 時 間 (min)

T3 : 注 入 時 間 (min)

T4 : 土被り引抜時間 (min)

① 機械準備時間 (T1)

機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり14分とする。

なお、打設間隔は1mを標準とする。

② 削孔時間 (T2)

$$T_2 = \Sigma (r_1 \times L_0)$$

r1 : 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)

L0 : 各土質毎の削孔長 (m)

削孔の単位作業時間 (r1)

(min/m)

土質	礫質土	砂質土	粘性土
r1	8.0	5.0	4.0

③ 注入時間 (T3)

$$T_3 = Q_s / q_s$$

Qs : 二重管スレーナ工法の1本当り注入量 (l)

qs : 単位時間当り注入量 (l/min) = 16 l/min

④ 土被り引抜時間 (T4)

$$T_4 = r_2 \times L_2$$

r2 : 土被り引抜の単位作業時間 (min/m) = 2 min/m

L2 : 土被り長 (m)

⑤ 1日当り施工本数

二重管スレーナ工法の1日当り施工本数は、次式による。

$$N = \frac{60 \times H}{T_s} \times 2(4)$$

N : 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日)

H : 注入設備の1日当り実作業時間で6.3時間とする。

Ts : 1本当り施工時間 (min)

東金系 φ 500(東金市松之郷地先) 1.仕切弁設置工

名 称	規格寸法	計算式	単位	数量
【1.6 薬液注入工 排泥処理量計算】				
排水汚泥土運搬	汚泥(建設)	排泥処理量の計算 (出典:「薬液注入工積算資料 日本グライツ協会 P38」)		
		二重管スレーナ工法の施工は削孔と注入が一体の作業であるが、 排泥量は次のように2つに区分して求める。		
		①削孔に伴う排泥量		
		②注入に伴う洗浄・清掃の用水の排泥量		
		(1)全排泥水量の計算		
		a) 削孔に伴う排泥量(V_1)		
		$V_1 = q \cdot t \cdot R$ (m ³ /日)		
		q :単位時間当たりの送水量(薬液注入ポンプ規格より20ℓ/分)		
		t :1日当りの実削孔時間(分/日)		
		R :泥水回収率(実績により80%)		
		b) プラント等の洗浄・清掃用水の排泥水量(V_2)		
		実績により		
		$V_2 = 2\text{m}^3/\text{日台} \times S(\text{m}^3/\text{日})$		
		S :プラント台数(台)		
		c) 全排泥水量(V)		
		$V = V_1 + V_2(\text{m}^3/\text{日})$		
		(2)産業廃棄物として処理する泥水量(VS)の計算		
		前項で計算した排泥量を分解、沈殿、pH処理して含水率80%程度 としてバキューム車で処理する。		
		a) 設定条件		
		排泥水量 $V(\text{m}^3/\text{日})$		
		発生土のSS濃度 8,000ppm(実績での平均値)		
		粒子の密度 2.6 (土粒子の平均値) (tf/m ³)		
		排泥処理土の発生土に対する比率 100%		
		搬出の排泥処理土の含水率 80% = 水の重量/全排泥重量		
		b) 固結物乾砂重量(W)		
		$W = 8,000\text{ppm} \times 10^{-6} \times V(\text{tf}/\text{日})$		
		c) 1日当りの排泥量(VS)		
		$VS = 80\% \div (100\% - 80\%) \times W \div 2.6(\text{m}^3/\text{日})$ 水分(1tf=1m ³) 固形分(密度で除す)		
		(3)モデルからの排泥水量の計算(1日当り)		
		a) 削孔からの排泥水量(V_1)		
		①1本当りの実削孔時間(T)		
		$T = \sum \{(\text{各土質毎の削孔の単位作業時間}) \times (\text{各土質毎の削孔長})\}$		
		$= 4.0\text{分}/\text{m} \times 2.25\text{m} + 5.0 \times 1.93 = 18.7\text{分}/\text{本}$		
		②1日当りの実削孔時間(T_2)		
		$t = 18.7\text{分}/\text{本} \times 9.5\text{本}/\text{日} = 178\text{分}/\text{日}$		
		③排泥水量の算定		
		$V_1 = q \cdot t \cdot R \div 1000\text{m}^3/\ell$		
		$= 20\ell/\text{分} \times 178\text{分}/\text{日} \times 80\% \div 1000\text{m}^3/\ell = 2.84\text{m}^3/\text{日}$		
		b) 洗浄・清掃用水の排泥水量(プラント等の洗い作業)(V_2)		
		$V_2 = 2\text{m}^3/\text{日台} \times 1\text{台} = 2\text{m}^3/\text{日}$		
		c) 全排泥水量(V)		
		$V = V_1 + V_2(\text{m}^3/\text{日}) = 2.84\text{m}^3/\text{日} + 2.0\text{m}^3/\text{日} = 4.84\text{m}^3/\text{日}$		
		d) 固結物乾砂重量(W)		
		$W = 8,000\text{ppm} \times 10^{-6} \times 4.84 = 0.0387\text{tf}/\text{日}$		
		e) 1日当りの排泥量(VS)		
		$VS = 80\% \div (100\% - 80\%) \times 0.0387 + 0.0387 \div 2.6 = 0.17\text{m}^3/\text{日}$		
		排泥量 $= 0.17 \times 2 = 0.34$	m3	0.34
排水汚泥土処理		2	日	2.00
排水汚泥土処理費	汚泥(建設)		m3	0.34

成東系φ600(松之郷地先) 2. 仮設道路工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【2.1 舗装工】				
舗装工	t=50mm 再生密粒度As(13)	仮設道路部 110.67	m2	110.67
上層路盤工	1.8m以上 t=10cm M-30	仮設道路部 110.67	m2	110.67
下層路盤工	1.8m以上 t=15cm RC-40	仮設道路部 110.67	m2	110.67
透水性アスファルト舗装	t=40mm 透水性開粒度As(13)	歩道舗装部+歩道影響部 57.36+3.99	m2	61.35
上層路盤工	1.8m以上 t=10cm RC-40	歩道舗装部 57.36	m2	57.36
フィルター層	t=5cm 砂(フィルター材)	歩道舗装部 57.36	m2	57.36
基礎碎石	t=15cm RC-40	未舗装部 8.12	m2	8.12
コンクリート舗装工	人力舗設 早強240-8-25(20)	43.27+16.27	m2	59.54
コンクリート舗装工(材料)	溶接金網(φ6#150)	43.27+16.27	m2	59.54
舗装版切断	As舗装版 t=15cm以下	歩道舗装部 t=4cm 2.76+5.27	m	8.03
		歩道影響部 t=4cm 1.08	m	1.08
		計	m	9.11
舗装版切断	Co舗装版 t=15cm以下	歩道舗装部 t=15cm 14.87+9.22	m	24.09
建設汚泥運搬		1	式	1.00
バックホ舗装版 直接掘削・積込	t=10cm以下 BH0.28m3	歩道舗装部+歩道影響部+仮設道路部 57.36+3.99+110.67	m2	172.02
As塊運搬費	4t積 BH0.28m3 現場～仮置場 0.8km	歩道舗装部+歩道影響部 t=4cm 61.35*0.40	m3	24.54
		仮設道路部 t=5cm 110.67*0.50	m3	55.34
		計	m3	79.88
舗装版破碎工		59.54	m2	59.54
Co塊(鉄筋)運搬費	4t積 BH0.28m3 現場～仮置場 0.8km	t=15cm 59.54*0.15	m3	8.93

成東系 $\phi 600$ (松之郷地先) 2. 仮設道路工

[illegible]

成東系φ600(松之郷地先) 2. 仮設道路工

[illegible]

成東系φ600(松之郷地先) 2. 仮設道路工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【2.4 土工】				
バックホウ掘削積込	M-30 BH0. 28m3	仮設道路部 t=10cm 110. 67*0. 10	m3	11. 07
バックホウ掘削積込	RC-40 BH0. 28m3	歩道舗装部 t=10cm 57. 36*0. 10	m3	5. 74
		コンクリート舗装部 t=15cm (43. 27+16. 27)*0. 15	m3	8. 93
		地先境界ブロック部 t=10cm (17. 42+11. 15)*0. 12*0. 10	m3	0. 34
		仮設道路部 t=15cm 110. 67*0. 15	m3	16. 60
		計	m3	31. 61
バックホウ掘削積込	土砂 BH0. 28m3	歩道舗装部 t=16cm 57. 36*0. 16	m3	9. 18
		未舗装部 t=30cm 8. 12*0. 30	m3	2. 44
		地先境界ブロック部 t=6cm (17. 42+11. 15)*0. 12*0. 06	m3	0. 17
		計	m3	11. 79
路盤廃材運搬費	4t積 BH0. 28m3 M-30 現場～仮置場 0. 8km	仮設道路部 t=10cm 110. 67*0. 10	m3	11. 07
路盤廃材運搬費	4t積 BH0. 28m3 RC-40 現場～仮置場 0. 8km	歩道舗装部 t=10cm 57. 36*0. 10	m3	5. 74
		コンクリート舗装部 t=15cm (43. 27+16. 27)*0. 15	m3	8. 93
		地先境界ブロック部 t=10cm (17. 42+11. 15)*0. 12*0. 10	m3	0. 34
		仮設道路部 t=15cm 110. 67*0. 15	m3	16. 60
		計	m3	31. 61
発生土運搬費	4t積 BH0. 28m3 土砂 現場～仮置場 0. 8km	歩道舗装部 t=16cm 57. 36*0. 16	m3	9. 18
		未舗装部 t=30cm 8. 12*0. 30	m3	2. 44
		地先境界ブロック部 t=6cm (17. 42+11. 15)*0. 12*0. 06	m3	0. 21
		計	m3	11. 83
管路埋戻	ほぐし土量 BH0. 28m3	11. 83*1. 33	m3	15. 73
盛土用土砂	ほぐし土量	15. 73	m3	15. 73

成東系φ600(東金市松之郷地先) 3. 試掘工

名 称	規格寸法	計算式	単位	数量
《 3. 試掘工 》 【3.1 土工】				
舗装版切断	AS版 t=15cm以下	$\{(1.90+2.50)+(3.45+4.70)\} \times 2 + 2.50 \times 2$	m	30.10
建設汚泥運搬		1	式	1.00
バック杓舗装版 直接掘削・積込	t=10cm以下 BH0.28m3	$1.90 \times 2.50 + 3.45 \times 4.70 + 1.00 \times 2.50$	m2	23.47
バックホウ掘削積込	MS-25 BH0.28m3	$(3.45 \times 4.70 + 1.00 \times 2.50) \times 0.10$	m3	1.87
バックホウ掘削積込	RC-40 BH0.28m3	$(1.90 \times 2.50 + 3.45 \times 4.70 + 1.00 \times 2.50) \times 0.15$	m3	3.52
バックホウ掘削積込	土砂 BH0.28m3	試掘(1) $(1.90 \times 2.43 - 0.63^2 \times \pi / 4) \times 2.50 = 10.76$ 試掘(2) $3.45 \times 4.7 \times 1.2 = 19.46$ 試掘(3) $1.00 \times 2.50 \times 0.90 = 2.25$ 計 32.47		
			m3	32.47
管路埋戻費	ほぐし土量 BH0.28m3 購入土	試掘工(3) 2.25	m3	2.25
管路埋戻費	ほぐし土量 BH0.28m3 発生土	30.22	m3	30.22
下層路盤工	1.8m以上 t=15cm RC-40	$1.90 \times 2.50 + 3.45 \times 4.70 + 1.00 \times 2.50$	m2	23.47
上層路盤工	1.8m以上 t=10cm MS-25	1.00×2.50	m2	2.50
上層路盤工	1.8m以上 t=10cm M-30	$1.90 \times 2.50 + 3.45 \times 4.70$	m2	20.97
舗装工	t=50mm 再生密粒度As(13)	23.47	m2	23.47
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 AS塊 現場～仮置場 0.8km	$(1.90 \times 2.50 + 3.45 \times 4.70 + 1.00 \times 2.50) \times 0.05$	m3	1.17
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 MS-25 現場～仮置場 0.8km	1.87	m3	1.87
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 RC-40 現場～仮置場 0.8km	3.52	m3	3.52
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 土砂 現場～仮置場 0.8km	2.25	m3	2.25
土留工(軽量鋼矢板)	機械施工 掘削深3.0m以下 支保工 軽量鋼矢板	$(10+2+2) \times 2 \times 0.25$	m	7.00
仮設材賃料	軽量鋼矢板 支保材含む	1.00	式	1.00
横矢板設置・撤去	t=6cm	$0.95 \times (2.23 - 0.63) \times 2$	m2	3.04

東金系φ500(東金市油井地先) 4. 仕切弁設置工

[illegible]

東金系φ500(東金市油井地先) 4.仕切弁設置工

[illegible]

東金系φ500(東金市油井地先) 4. 仕切弁設置工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【 4.4 仮設工 】				
鋼矢板圧入	($50 < N_{max} \leq 600$) Ⅲ型 圧入長6m以下	32	枚	32
鋼矢板引抜き	Ⅲ型 引抜き長6m以下	32	枚	32
鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	Ⅲ型 90日以内 整備費含む	32	枚	32
油圧式杭圧入引抜機 据付・解体	圧入	1	回	1
油圧式杭圧入引抜機 据付・解体	引抜き	1	回	1
切梁・腹起し設置・撤去	H-300型	腹起し $4.15 \times 2 \text{本} \times 0.10 [\text{t/m}] = 0.830$ 切梁 $2.35 \times 2 \text{本} \times 0.10 [\text{t/m}] = 0.470$		
	主部材	主部材計 $0.830 + 0.470 = 1.300 (\text{t})$	t	1.300
	副部材(A)	1.300×0.22	t	0.286
	副部材(B)	1.300×0.04	t	0.052
	計	$1.300 + 0.286 + 0.052$	t	1.638
切梁・腹起し賃料	H-300		t	1.638
覆工板・受桁設置・撤去	(覆工板設置面積700m ² 以下)	5.00×4.00	m ²	20.00
覆工板賃料	鋼製滑り止め(補強型) 90日以内	5.00×4.00	m ²	20.00
覆工板受桁及び 覆工板受桁桁受賃料	(覆工板設置面積700m ² 以下) 鋼製山留材90日以内	5.00×4.00	m ²	20.00
溝形鋼(大形)SS400	全損 $7.5 \times 200 \times 80$	$(4.16 + 5.00) \times 2 \times 24.6 [\text{kg/m}] / 1000$	t	0.45
スクラップ	鉄 ヘビーH2 副部材(B) 溝形鋼	$0.45 + 0.052$	t	0.50
基礎碎石	RC-40 t=20cm	$4.30 \times 2 \times 0.20$	m ²	1.72
横矢板設置・撤去	t=6cm	$(1.40 \times 2.60 - 0.53^2 \times \pi / 4) \times 2 \text{面}$	m ²	6.84
雑矢板設置・撤去	t=3cm	$(5.30 + 4.30 \times 2 \times 0.9) + 5.3 \times 0.50$	m ²	15.69
建設発生木材処理費		$(6.84 \times 0.06 + 15.69 \times 0.03) \times 0.50 [\text{t/m}^3]$	t	0.44

東金系φ500(東金市油井地先) 4.仕切弁設置工

[illegible]

[illegible]

東金系φ500(東金市油井地先) 4. 仕切弁設置工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
管路埋戻費	BH0. 28m3 ほぐし土量	土留内 全体 $4.40 \times 3.20 \times (3.10 - 1.50) = 22.53$		
		(控除) 管防護Co $-1.15 \times 1.25 \times 1.50 = -2.16$		
		管固定Co $-0.93 \times 1.33 \times 0.50 \times 2 \text{箇所} = -1.24$		
		管 $-0.53^2 \times \pi / 4 \times (4.40 - 1.50 - 0.50 \times 2 \text{箇所}) = -0.42$		
		基礎Co・土砂 $-4.40 \times 3.20 \times 0.25 = -3.52$		
		基礎碎石 $-4.40 \times 3.20 \times 0.15 = -2.11$		
		土留内計 13.08		
		覆工+鋼矢板引抜布堀部 $5.20 \times 1.50 \times 6.40 = 49.92$		
		(控除) 山側 $-(1.50 \times 1.00 / 2 + 1.00 \times 0.40) \times 6.40 = -7.36$		
		既設舗装 $-2.05 \times 0.30 \times 6.40 = -3.94$		
		基礎碎石 $-5.30 \times 0.30 \times 0.20 \times 2 \text{箇所} = -0.64$		
		覆工部・反力架台計 37.98		
		計 51.06		
		ほぐし土量 $51.06 \times 1.33 = 67.91$	m3	67.91
盛土用土砂	ほぐし土量	51.06×1.33	m3	67.91
舗装版切断	As舗装版 t=15cm以下	$2.05 (\text{As幅}) \times 2$	m	4.10
建設汚泥運搬		1	式	1
バックホウ舗装版 直接掘削・積込	t=10cm以下 BH0. 28m3	(鋼矢板圧入時布堀) $2.05 (\text{As幅}) \times 6.40 = 13.12$		
		(反力架台(鋼矢板圧入時)) 舗装 4.76 【CAD求積:a1】		
		(反力架台(鋼矢板引抜時)) 舗装 5.58 【CAD求積:a1+a2】		
		計 23.46	m2	23.46
As塊運搬費	4t積 BH0. 28 現場～仮置場 0.8km	23.46×0.05	m3	1.17
バックホウ掘削積込	MS-25 BH0. 28m3	(鋼矢板圧入時布堀 $2.05 \times 6.40 = 0.35$ -試掘 $2.05 \times 4.70 \times 0.10$)		
		(反力架台(鋼矢板圧入時)) 舗装 4.76 【CAD求積:a1】 $\times 0.10 = 0.48$		
		計 $= 0.83$	m3	0.83
路盤スラグ運搬費	4t積 BH0. 28 MS-25 現場～仮置場 0.8km	0.83	m3	0.83

東金系φ500(東金市油井地先) 4. 仕切弁設置工

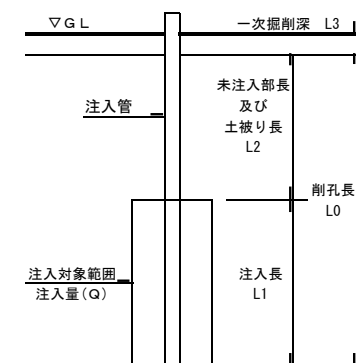
名称	規格寸法	計算式	単位	数量
バックホウ掘削積込	M-30 BH0.28m3	(鋼矢板圧入時布堀(試掘仮復旧部)) 2.05*4.70*0.10 = 0.96		
		(反力架台(鋼矢板引抜時)) 舗装5.58【CAD求積:a1+a2】*0.10 = 0.56		
		計 = 1.52	m3	1.52
路盤廃材運搬費	4t積 BH0.28 M-30 現場～仮置場 0.8km	1.52	m3	1.52
バックホウ掘削積込	RC-40 BH0.28m3	(鋼矢板圧入時布堀) 2.05*6.40*0.15 = 1.97		
		(反力架台(鋼矢板圧入時)) 舗装4.76【CAD求積:a1】*0.15 = 0.71		
		(反力架台(鋼矢板引抜時)) 舗装5.58【CAD求積:a1+a2】*0.15 = 0.84		
		計 = 3.52	m3	3.52
路盤廃材運搬費	4t積 BH0.28 RC-40 現場～仮置場 0.8km	3.52	m3	3.52
舗装工	t=50mm 再生密粒度As(13)	23.46	m2	23.46
上層路盤工	1.8m以上 t=10cm MS-25	23.46	m2	23.46
下層路盤工	1.8m以上 t=15cm RC-40	23.46	m2	23.46

東金系φ500(東金市油井地先) 4. 仕切弁設置工

[illegible]

【 4.5 薬液注入工 注入量計算】 (二重管複相式)

施 工 箇 所	土 質	削孔長 L0	土被り長 L2	対 象 注 入 土 量			注入本数 n	土 質 条 件			注入率 (λ) ρ × α %	注 入 比 率		1本当り注入量(V)			
				注入高 L1 m	注入面積 A m2	対象土量 V m3		N値	間隙率 ρ %	填充率 α %		瞬結材 (一次)① %	緩結材 (二次)② %	瞬結材 V × λ / n × ① kl	緩結材 V × λ / n × ② kl	合 計 Σ (v × λ / n) kl	
②油井1	粘 性 土						8										
	砂 質 土	4.100	0.970	3.130	6.300	19.719		0～30	45	90	40.5	29	71	0.29	0.71	1.00	
	砂 礫 土																
	計	4.100	0.970	3.130		19.719	8							0.29	0.71	1.00	
	粘 性 土						8										
	砂 質 土	4.100	0.970	3.130	6.300	19.719		0～30	45	90	40.5	29	71	0.29	0.71	1.00	
砂 礫 土																	
	計	4.100	0.970	3.130		19.719	8							0.29	0.71	1.00	
	粘 性 土																
	砂 質 土																
砂 礫 土																	
	計																
	粘 性 土																
	砂 質 土																
	砂 礫 土																
	計																
	粘 性 土																
砂 質 土																	
砂 礫 土																	
	計																
	粘 性 土																
	砂 質 土																
砂 礫 土																	
計																	
粘 性 土																	
砂 質 土																	
砂 礫 土																	
計																	
粘 性 土																	
砂 質 土																	
砂 礫 土																	
計																	
粘 性 土																	
砂 質 土																	
砂 礫 土																	
計																	
粘 性 土																	
砂 質 土																	
砂 礫 土																	
計																	



施 工 図

注) L3について路面覆工がない場合は計上しない。

注入材料使用量
二重管ストレーナ工法に必要な注入材料は、次式による。

$$V = L1 \times A$$

$$Qs = (V \times \lambda \times 1000) / n$$

Qs: 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量(V)
V: 対象注入土量(m³)
λ: 注入率
n: 注入本数

複相式二重管ストレーナ工法注入率

土 質	N 値	間隙率 ρ (%)	注入填充率 α (%)	注入率 (%)
砂礫土	ゆるい～中位	0～50	40	90
	中位～締った	50以上	35	90
砂質土	ゆるい～中位	0～30	45	90
	中位～締った	30以上	35	90
粘性土	ゆるい～中位	0～4	70	40
	中位～締った	4～8	60	40

複相式二重管ストレーナ工法注入比率

土 質	瞬結材: 緩結材	道 用
粘性土	1 : 0 1 : 1	目的(止水・地盤強化)により選定する
砂質土	1 : 1～2	ゆるい N値 0～10
	1 : 2～3	中 位 N値 10～30
	1 : 3～4	締った N値 30～
礫質土	1 : 0.5	細粒分が少ない場合
	1 : 1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

備考: 上記の注入比率は標準比率とするが、土質条件等でこれにより難しい場合は別途考慮する。

【 4.5 薬液注入工 注入日数計算 】 (二重管複相式)

施 工 箇 所	土 質	機械準備時間 (T1)	削 孔 時 間(T2)			注 入 時 間(T3)				土被り引抜時間(T4)			1本当り 施工時間(Ts) Σ Tn	1日当り 施工本数(N) 60×6.3/Ts×2(4)
			L0	r1	T2 Σ (L0×r1)	Qs① 瞬結材	Qs② 緩結材	qs	T3 Σ Qs×1000/qs	r2	L2	T4 r2×L2		
			min	m	min/m	min	kl	kl	l/min	min	min/m	m	min	本/日
②油井1	粘性土	14		4.0		0.290	0.710	16	62.5	2	0.97	1.9	98.9	7.6
	砂質土		4.100	5.0	20.5									
	砂礫土			8.0										
	計				20.5									
②油井2	粘性土	14		4.0		0.290	0.710	16	62.5	2	0.97	1.9	98.9	7.6
	砂質土		4.100	5.0	20.5									
	砂礫土			8.0										
	計				20.5									
	粘性土	14		4.0				16		2				
	砂質土			5.0										
	砂礫土			8.0										
	計													
	粘性土	14		4.0				16		2				
	砂質土			5.0										
	砂礫土			8.0										
	計													
	粘性土	14		4.0				16		2				
	砂質土			5.0										
	砂礫土			8.0										
	計													
	粘性土	14		4.0				16		2				
	砂質土			5.0										
	砂礫土			8.0										
	計													
	粘性土	14		4.0				16		2				
	砂質土			5.0										
	砂礫土			8.0										
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													

$$Ts = T1 + T2 + T3 + T4$$

Ts : 二重管ストレーナ工1本当り施工時間(mi
T1 : 機械準備時間 (min)
T2 : 削孔時間 (min)
T3 : 注入時間 (min)
T4 : 土被り引抜時間(min)

① 機械準備時間(T1)

機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の
器具洗浄時間であり14分とする。
なお、打設間隔は1mを標準とする。

② 削孔時間(T2)

$T2 = \Sigma (r1 \times L0)$
r1 : 各土質毎の削孔の単位作業時間(min/m)
L0 : 各土質毎の削孔長(m)

削孔の単位作業時間(r1) (min/m)

土質	礫質土	砂質土	粘性土
r1	8.0	5.0	4.0

③ 注入時間(T3)

$$T3 = Qs / qs$$

Qs : 二重管ストレーナ工の1本当り注入量(l)
qs : 単位時間当り注入量(l/min) = 16 l/min

④ 土被り引抜時間(T4)

$T4 = Qs \times L2$
r2 : 土被り引抜の単位作業時間(min/m) = 2 min/m
L2 : 土被り長(m)

⑤ 1日当り施工本数

二重管ストレーナ工の1日当り施工本数は、次式による。

$$N = \frac{60 \times H}{Ts} \times 2(4)$$

N : 2(4)セット1日当り施工本数(本/日)

H : 注入設備の1日当り実作業時間で6.3時間とする。

Ts : 1本当り施工時間(min)

東金系φ500(東金市油井地先) 4. 仕切弁設置工

名 称	規格寸法	計算式	単位	数量
【 4.5 薬液注入工 排泥処理量計算 】				
排泥運搬工	汚泥(建設)	排泥処理量の計算 (出典:「薬液注入工積算資料 日本グランド協会 P38」)		
		二重管スレータ工法の施工は削孔と注入が一体の作業であるが、 排泥量は次のように2つに区分して求める。		
		①削孔に伴う排泥量		
		②注入に伴う洗浄・清掃の用水の排泥量		
		(1) 全排泥水量の計算		
		a) 削孔に伴う排泥量(V_1)		
		$V_1 = q \cdot t \cdot R$ (m ³ /日)		
		q : 単位時間当たりの送水量(薬液注入ポンプ 規格より20ℓ/分)		
		t : 1日当りの実削孔時間(分/日)		
		R : 泥水回収率(実績により80%)		
		b) プラント等の洗浄・清掃用水の排泥水量(V_2)		
		実績により		
		$V_2 = 2\text{m}^3/\text{日台} \times S$ (m ³ /日)		
		S : プラント台数(台)		
		c) 全排泥水量(V)		
		$V = V_1 + V_2$ (m ³ /日)		
		(2) 産業廃棄物として処理する泥水量(VS)の計算		
		前項で計算した排泥量を分解、沈殿、pH処理して含水率80%程度 としてバキューム車で処理する。		
		a) 設定条件		
		排泥水量 V (m ³ /日)		
		発生土のSS濃度 8,000ppm(実績での平均値)		
		粒子の密度 2.6 (土粒子の平均値) (tf/m ³)		
		排泥処理土の発生土に対する比率 100%		
		搬出の排泥処理土の含水率 80% = 水の重量/全排泥重量		
		b) 固結物乾砂重量(W)		
		$W = 8,000\text{ppm} \times 10^{-6} \times V$ (tf/日)		
		c) 1日当りの排泥量(VS)		
		$VS = 80\% \div (100\% - 80\%) \times W + W \div 2.6$ (m ³ /日)		
		水分(1tf=1m ³) 固形分(密度で除す)		
		(3) モールからの排泥水量の計算(1日当り)		
		a) 削孔からの排泥水量(V_1)		
		①1本当りの実削孔時間(T)		
		$T = \sum \{(\text{各土質毎の削孔の単位作業時間}) \times (\text{各土質毎の削孔長})\}$		
		= 5.0 × 4.10 = 20.5 分/本		
		②1日当りの実削孔時間(T_2)		
		$t = 20.5 \text{ 分/本} \times 7.6 \text{ 本/日} = 156 \text{ 分/日}$		
		③排泥水量の算定		
		$V_1 = q \cdot t \cdot R \div 1000\text{m}^3/\ell$		
		= 20ℓ/分 × 156分/日 × 80% ÷ 1000m ³ /ℓ = 2.50 m ³ /日		
		b) 洗浄・清掃用水の排泥水量(プラント等の洗い作業)(V_2)		
		$V_2 = 2\text{m}^3/\text{日台} \times 1\text{台} = 2\text{m}^3/\text{日}$		
		c) 全排泥水量(V)		
		$V = V_1 + V_2$ (m ³ /日) = 2.50m ³ /日 + 2.0m ³ /日 = 4.50m ³ /日		
		d) 固結物乾砂重量(W)		
		$W = 8,000\text{ppm} \times 10^{-6} \times 4.50 = 0.0360 \text{ tf/日}$		
		e) 1日当りの排泥量(VS)		
		$VS = 80\% \div (100\% - 80\%) \times 0.0360 + 0.0360 \div 2.6 = 0.16 \text{ m}^3/\text{日}$		
		排泥量 = 0.16 × 2 = 0.32	m3	0.32
排水汚泥土処理		2	日	2.00
排泥処分費	汚泥(建設)		m3	0.32

東金系φ500(油井地先) 5. 仮設ヤードエ

[illegible]

東金系φ500(油井地先) 5. 仮設ヤード工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【5.2 排水構造物工】				
暗渠排水管	据付・撤去	16.50+18.50	m	35.00
フィルター材	RC-40	暗渠排水管(1) (0.092+0.088)/2*16.50 = 1.49		
		暗渠排水管(2) (0.623+0.206)/2*18.50 = 7.67		
		計 9.16	m3	9.16
バックホウ掘削積込	RC-40 BH0.28m3	フィルター材撤去 9.16	m3	9.16
路盤廃材運搬費	4t積 BH0.28m3 RC-40 現場～仮置場 0.8km	9.16	m3	9.16
土木安定シート	長繊維ポリエステル系不織布 t=2.1mm 200kg/m2	暗渠排水 仮排水管(1) (2.53+2.12)/2*16.50 = 38.36		
		暗渠排水 仮排水管(2) (3.30+1.76)/2*18.50 = 46.81		
		計 85.17	m2	85.17
仮設人孔	1号MH H=1.73m	1	式	1
[1箇所当り数量 (撤去後処分重量 : 1.759t)]				
鉄蓋	T-25 φ600 (撤去後、弁室にて再利用)	1組		
調整リング	φ600*H100 (58kg/個) (撤去後、弁室にて再利用)	1個		
ポラコン井戸用調整塊	φ600*H150 (88kg/個) (撤去後処分)	1個		
ポラコン井戸用斜壁塊	φ600*φ900*H600 (443kg/個) (撤去後処分)	1個		
ポラコン井戸	φ900*H1000 (950kg/個) (撤去後処分)	1個		
ポラコン井戸用底版リング	φ900*H120 (278kg/個) (撤去後処分)	1個		
再生クラッシャーラン	RC-40	$1.70^2 \times 1.19 - 1.20^2 \times \pi / 4$ $\times (1.19 - 0.07) =$ 2.17m3		
土木安定シート	長繊維ポリエステル系不織布 t=2.1mm 200kg/m2	$1.70^2 \times 2 - 1.20^2 \times \pi / 4 + 1.70 \times 4$ $\times 1.19 =$ 12.74m2		
組立マンホール設置工	1号MH 3m以下、4箇所以下		箇所	1.00
構造物とりこわし	鉄筋構造物 人力施工	(0.088+0.443+0.950+0.278) /2.5[t/m3]	m3	0.70
Co塊(鉄筋)運搬費	4t積 BH0.28m3 現場～仮置場 0.8km	0.70	m3	0.70
バックホウ掘削積込	RC-40 BH0.28m3	フィルター材撤去 2.17	m3	2.17
路盤廃材運搬費	4t積 BH0.28m3 RC-40 現場～仮置場 0.8km	2.17	m3	2.17

東金系φ500(油井地先) 5. 仮設ヤード工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【5.3 仮設工】				
簡易仮設道路材	H=0.405m A=336.00m ²	1	式	1.00
簡易仮設道路材 設置・撤去工	H=0.405m A=336.00m ²	336*0.405	m ³	136.08
土木安定シート	長繊維ポリエステル系不織布 t=2.1mm 200kg/m ²	全体盛土 577.2 =577.20		
		①斜面 56.32-44.7 = 11.62		
		②斜面 29.31-25.27 = 4.04		
		③斜面 11.00-7.38 = 3.62		
		④斜面 47.00-37.30 = 9.70		
		仮設道路材 366.00 =366.00		
		計 =943.20	m ²	943.20
敷鉄板設置・撤去		(t22*1.219*2.438 N=18+8=26枚) 1.219*2.438*26枚 = 77.27		
		(t22*1.524*3.048 N=41+66=107) 1.524*3.048*107枚 =497.03		
		計 574.30	m ²	574.30
敷鉄板賃料	t22*1.219*2.438 90日以内	26	枚	26.00
敷鉄板賃料	t22*1.524*3.048 90日以内	107	枚	107.00
土のうエ		㊦408+㊩18+㊵43	袋	469.00
盛土用土砂	ほぐし土量	土のう用 469.00*0.02[m ³ /袋]	m ³	9.38
バックホウ掘削積込	土砂 BH0.28m ³	土のう用 9.38	m ³	9.38
発生土処理	4t積 BH0.28m ³ 土砂 現場～仮置場 0.8km	9.38	m ³	9.38
ブルーシート	#3000 3.6m×5.4m	209/(3.6*5.4)=10.75≒11	枚	11.00

東金系φ500(油井地先) 5. 仮設ヤード工

[illegible]

東金系φ500(油井地先) 5. 仮設ヤード工

名称	規格寸法	計算式	単位	数量
【5.5 復旧工】				
暗渠排水管	敷設 φ50	49.4	m	49.40
もみがら	0.129m ³ /袋	$V=(0.20+0.38)/2*0.3*49.40=4.30[m^3]$ $4.30[m^3]/0.129[m^3/\text{袋}]=33.3[\text{袋}]$	袋	34.00
バックホウ掘削積込	土砂 BH0.28m ³	$V=(0.20+0.56)/2*0.6*49.40$	m ³	11.26
管路埋戻費	発生土 BH0.28m ³	$V=(0.38+0.56)/2*0.3*49.40$	m ³	6.97
発生土運搬費	4t積 BH0.28m ³ 土砂 現場～仮置場 0.8km	11.26	m ³	11.26
発生土運搬費	4t積 BH0.28m ³ 土砂 仮置場～現地 0.8km	埋戻し用 6.97 = 6.97m ³		
		耕起流用 11.26-6.97 = 4.29m ³		
		計 = 11.26m ³	m ³	11.26
暗渠排水管	既設撤去 φ50	49.4	m	49.40
ほ場整備整地工	0.3ha未満 7tﾌﾟﾙ+BH0.45 表土戻し+表土整地 1区画	446.2	m ²	446.20
田土		$17.11*2.66*0.1 = 4.55$		
		$(17.11+18.01)/2*7.34*0.1 = 12.89$		
		$(18.01+16.95)/2*8.74*0.1 = 15.28$		
		(控除) 暗渠排水管φ50 発生土 =-4.29		
		計(地山土量) = 28.43		
		購入土量 28.43*1.33	m ³	37.81
畔復旧工	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	61.00	m	61.00
耕地復旧(耕起)	トラクタ22kW級(30Ps)	446.20	m ²	446.20

作業ヤード土工算出計算書(仮設道路築造)

[illegible]

東金系φ500(東金市油井地先) 6. 試掘工 数量計算書

名 称	規格寸法	計算式	単位	数量
《 6. 試掘工 》 【6.1 土工】				
舗装版切断	AS版 t=15cm以下	横断図A-Aより (1.40*2+2.50) + (2.05*2)	m	9.40
建設汚泥運搬		1	式	1.00
バック杓舗装版 直接掘削・積込	t=10cm以下 BH0.28m3	1.40*2.50+2.05*4.70	m2	13.14
バックホウ掘削積込	MS-25 BH0.28m3	(1.40*2.50+2.05*4.70) *0.10	m3	1.31
バックホウ掘削積込	RC-40 BH0.28m3	(1.40*2.50+2.05*4.70)*0.15	m3	1.97
バックホウ掘削積込	土砂 BH0.28m3	試掘(1) 1.80*2.50*1.20+ (1.80*1.10-0.53^2*π/4)*2.50 = 9.80		
		試掘(2) 3.45*4.7*1.2 =19.46 計29.26	m3	29.26
管路埋戻費	ほぐし土量 BH0.28m3 発生土	29.26	m3	29.26
下層路盤工	1.8m以上 t=15cm RC-40	1.40*2.50+2.05*4.70	m2	13.14
上層路盤工	1.8m以上 t=10cm M-30	13.14	m2	13.14
舗装工	t=50mm 再生密粒度As(13)	13.14	m2	13.14
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 AS塊 現場～仮置場 0.8km	(1.40*2.50+2.05*4.70)*0.05	m3	0.66
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 MS-25 現場～仮置場 0.8km	1.31	m3	1.31
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 RC-40 現場～仮置場 0.8km	1.97	m3	1.97
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 土砂 現場～仮置場 0.8km	29.26	m3	29.26
建設廃材運搬	4t積 BH0.28m3 埋戻土砂 仮置場～現場 0.8km	29.26	m3	29.26
土留工(軽量鋼矢板)	機械施工 掘削深3.0m以下 支保工 軽量鋼矢板	(10+2+2)*2*0.25	m	7.00
仮設材質料	軽量鋼矢板 支保材含む	1.00	式	1.00
横矢板設置・撤去	t=3.5cm	0.85*(2.10-0.53)*2	m2	2.67

7. 運搬・処分費 数量計算書

名 称	形状寸法	計算式	単位	数量
建設汚泥処分費	分析項目 (Ph・鉛)	【1.6 薬液注入工】 0.34*1.2*1000	kg	408.00
		【1.7 舗装工】 28.70*0.0017*1.20*1,000	kg	58.55
		【1.9 道路復旧工】 13.96*0.0017*1.20*1000	kg	28.48
		【2.1 舗装工】 As t=4cm 9.11*0.0017*1.2*1000	kg	18.58
		【2.1 舗装工】 Co t=15cm 24.09*0.0027*1.2*1000	kg	78.05
		【3.1 土工】 30.1*0.0017*1.2*1000	kg	61.40
		【4.5 薬液注入工】 0.32*1.2*1000	kg	384.00
		【4.6 舗装工】 4.10*0.0017*1.20*1,000	kg	8.36
		【4.7 道路復旧工】 4.12*0.0017*1.20*1,000	kg	8.40
		【6.1 土工】 9.40*0.0017*1.20*1,000	kg	19.18
		計	t	1.07
水素イオン濃度	水質分析 (生活環境項目)	1.00	検体	1.00
鉛	水質分析	1.00	検体	1.00

As塊運搬費	10t積 BH0.80m3 仮置場～処分場 4.7km	【1.7 舗装工】 2.77	m3	2.77
		【1.9 道路復旧工】 3.94	m3	3.94
		【2.1 舗装工】 79.88	m3	79.88
		【3.1 土工】 1.17	m3	1.17
		【4.6 舗装工】 1.17	m3	1.17
		【4.7 道路復旧工】 1.04	m3	1.04
		【5.1 舗装工】 5.77	m3	5.77
		【6.1 土工】 0.66	m3	0.66
		計	m3	96.40
As廃材処分費	山武	96.40*2.35[t/m3]	t	226.54
Co塊(鉄筋)運搬費	10t積 BH0.80m3 仮置場～処分場 4.7km	【2.1 舗装工】 8.93	m3	8.93
		【5.2 排水構造物工】 0.70	m3	0.70
		計	m3	9.63
鉄筋Co処分費	山武	9.63*2.50[t/m3]	t	24.08

Co塊(無筋)運搬費	10t積 BH0.80m3 仮置場～処分場 4.7km	【2.2 付属施設】 3.08	m3	3.08
無筋2次処分費	山武	【2.2 付属施設】		
		国交省 L 型-Ⅱ 型 600 枚数 12.77/0.60	枚	22.00
		国交省 L 型-Ⅱ 型 22個*186[kg/個]/1000[kg/t]	t	4.09
		千葉県型側溝蓋 CHL25-40 26個*67[kg/個]/1000[kg/t]	t	1.74
		地先境界ブロック 600 個数 28.57/0.60	個	48.00
		地先境界ブロック 48個*20[kg/個]/1000[kg/t]	t	0.96
		【2.2 付属施設】敷モルタル 0.07*2.35	t	0.16
			計 t	6.95
路盤スラグ運搬費	10t積 BH0.80m3 MS-25 仮置場～処分場 20.0km	【1.8 土工】 3.92	m3	3.92
		【3.1 土工】 1.87	m3	1.87
		【4.6 土工】 0.83	m3	0.83
		【6.1 土工】 1.31	m3	1.31
			計 m3	7.93
路盤スラグ廃材処分費		7.93*2.06[t/m3]	t	16.34

路盤廃材運搬費	10t積 BH0.80m3 M-30 仮置場～処分場 4.7km	【1.8 土工】 1.62	m3	1.62
		【2.4 土工】 11.07	m3	11.07
		【4.6 土工】 1.52	m3	1.52
		【5.1 舗装工】 11.53	m3	11.53
		計	m3	25.74
路盤廃材運搬費	10t積 BH0.80m3 RC-40 仮置場～処分場 4.7km	【1.8 土工】 9.94	m3	9.94
		【2.4 土工】 31.61	m3	31.61
		【3.1 土工】 3.52	m3	3.52
		【4.6 土工】 3.52	m3	3.52
		【5.1 舗装工】 17.30	m3	17.30
		【5.2 排水構造物工】 9.16+2.17	m3	11.33
		【6.1 土工】 1.97	m3	1.97
		計	m3	69.25
路盤廃材処分費	山武	M-30 25.74*2.10[t/m3]	t	54.05
		RC-40 69.25*2.04[t/m3]	t	141.27
		計	t	195.32

発生土運搬費	10t積 BH0.80m3 土砂 仮置場～処分場 30.2km	【1.8 土工】 68.1	m3	68.10
		【2.4 土工】 11.83	m3	11.83
		【3.1 土工】 2.25	m3	2.25
		【4.6 土工】 85.44	m3	85.44
		【5.3 仮設工】 9.38	m3	9.38
		【5.4 土工】 383.74	m3	383.74
		計	m3	560.74
建設発生土処分費		560.74	m3	560.74
建設発生木材処分費		【1.5 仮設工】 0.47	t	0.47
		【4.4 仮設工】 0.44	t	0.44
		計	t	0.91

8. 積上げ安全費

[illegible]

9 積上げ運搬費

[illegible]

積上げ運搬費(1工区) 運搬重量計算書

名称	規格寸法	単位	計算式	数量
搬入時				
覆工板		t	5.00m*4.00m*0.2t/m ²	4.000
覆工板受桁	H-300*300*10*15	t	4.30m*3本*0.10t/m	1.290
覆工板桁受	H-300*300*10*15	t	5.30m*2本*0.10t/m	1.060
鋼矢板	Ⅲ型	t	6.00m*32枚*0.06t/m	11.520
腹起し	H-350*350*12*19	t	4.15*2本*0.15t/m	1.245
切梁	H-300*300*10*15	t	2.25*2本*0.10t/m	0.450
副部材(A)		t	(1.245+0.450)*0.22	0.373
副部材(B)		t	(1.245+0.450)*0.04	0.068
LSP-2	試掘部	t	3.0*0.0118*{10*2+(2+2)*2}	0.99
敷鉄板	1.829*0.914*22	t	0.289*5	1.445
敷鉄板	2.438*1.219*22	t	0.513*6	3.078
合計		t		25.519

名称	規格寸法	単位	計算式	数量
搬出時				
覆工板		t	5.00m*4.00m*0.2t/m ²	4.000
覆工板受桁	H-300*300*10*15	t	4.30m*3本*0.10t/m	1.290
覆工板桁受	H-300*300*10*15	t	5.30m*2本*0.10t/m	1.060
鋼矢板	Ⅲ型	t	6.00m*32枚*0.06t/m	11.520
腹起し	H-350*350*12*19	t	4.15*2本*0.15t/m	1.245
切梁	H-300*300*10*15	t	2.25*2本*0.10t/m	0.450
副部材(A)		t	(1.245+0.450)*0.22	0.373
LSP-2	試掘部	t	3.0*0.0118*{10*2+(2+2)*2}	0.99
敷鉄板	1.829*0.914*22	t	0.289*5	1.445
敷鉄板	2.438*1.219*22	t	0.513*6	3.078
合計		t		25.451

積上げ運搬費(2工区) 運搬重量計算書

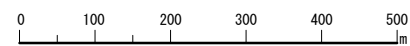
名称	規格寸法	単位	計算式	数量
搬入時				
覆工板		t	5.00m*4.00m*0.2t/m2	4.000
覆工板受桁	H-300*300*10*15	t	4.30m*3本*0.10t/m	1.290
覆工板桁受	H-300*300*10*15	t	5.30m*2本*0.10t/m	1.060
鋼矢板	Ⅲ型	t	6.00m*32枚*0.06t/m	11.520
腹起し	H-300*300*10*15	t	4.15*2本*0.10t/m	0.830
切梁	H-300*300*10*15	t	2.35*2本*0.10t/m	0.470
副部材(A)		t	(0.830+0.470)*0.22	0.286
副部材(B)		t	(0.830+0.470)*0.04	0.052
敷鉄板	22*1.219*2.438	t	0.513*(18+8)	13.338
敷鉄板	22*1.524*3.048	t	0.802*(41+66)	85.814
LSP-2	試掘部	t	松之郷工区で計上	
合計				118.660

名称	規格寸法	単位	計算式	数量
搬出時				
覆工板		t	5.00m*4.00m*0.2t/m2	4.000
覆工板受桁	H-300*300*10*15	t	4.30m*3本*0.10t/m	1.290
覆工板桁受	H-300*300*10*15	t	5.30m*2本*0.10t/m	1.060
鋼矢板	Ⅲ型	t	6.00m*32枚*0.06t/m	11.520
腹起し	H-300*300*10*15	t	4.15*2本*0.10t/m	0.830
切梁	H-300*300*10*15	t	2.35*2本*0.10t/m	0.470
副部材(A)		t	(0.830+0.470)*0.22	0.286
敷鉄板	1.219*2.438*22	t	0.513*(18+8)	13.338
敷鉄板	1.524*3.048*22	t	0.802*(41+66)	85.814
合計				118.608

東金系 φ 500 (東金市油井地先) 10_役務費

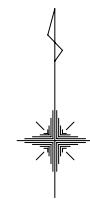
[illegible]

(1工区:東金市松之郷地先、2工区:東金市油井地先)



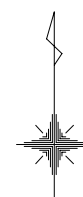
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区：東金市松之郷地先、２工区：東金市油井地先) 案 内 図									
図 枚	面 数	45 葉 中 1				縮 尺		S=1:10,000			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



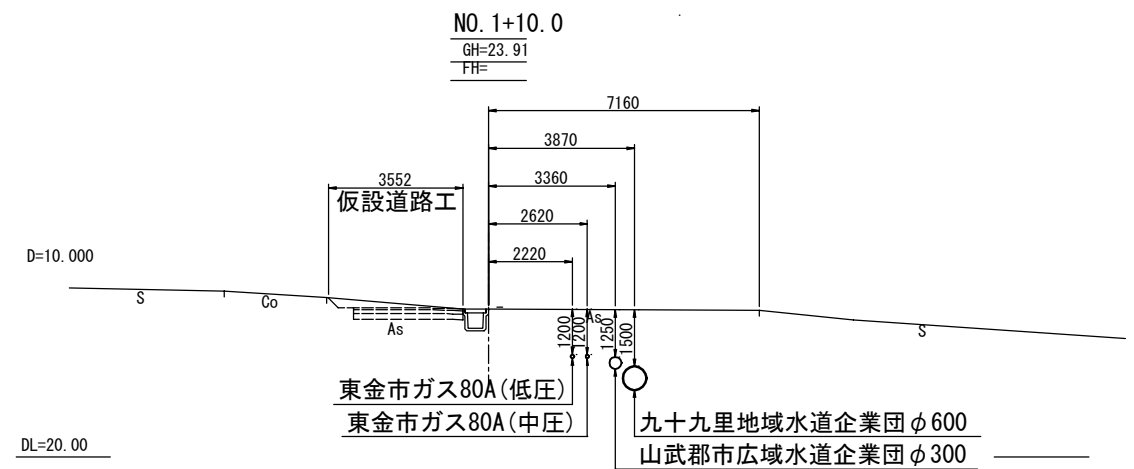
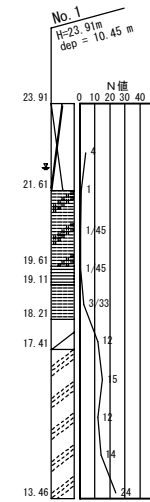
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 平 面 図									
図 枚	面 数	45 葉 中 2				縮 尺		S=1:500			
完	成	令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 ϕ 600mm送水管(東金市松之郷地先)



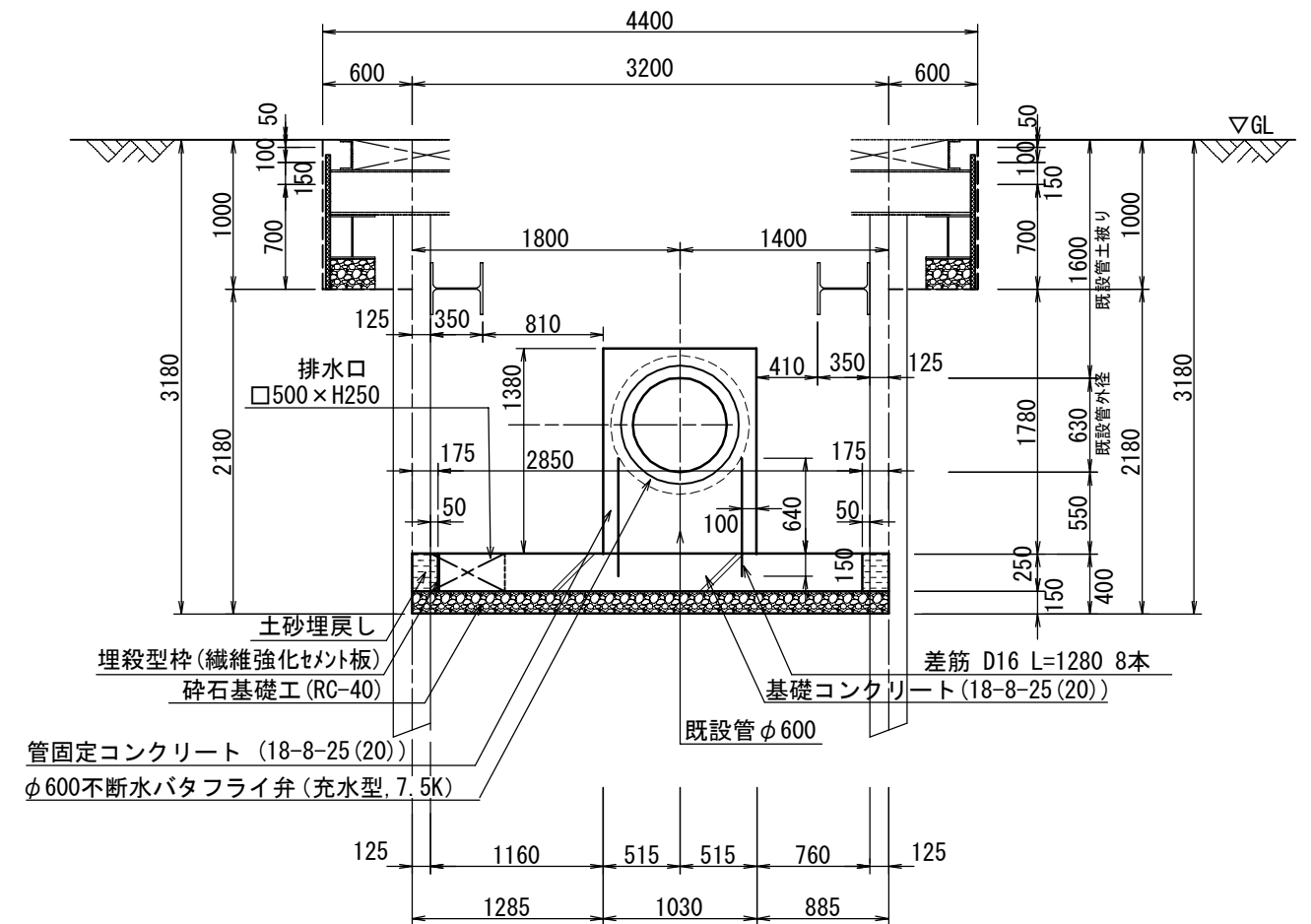
九十九里地域水道企業団

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 横 断 図									
図 枚	面 数	45 葉 中 4				縮 尺		S=1:200			
完	成	令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



工 名		事 称		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）															
図 名		面 称		(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 不斷水弁設置詳細図															
図 枚		面 数		45 葉 中 5				縮 尺		S=1:50									
完 成		令和 年 月 日				工事番号				九水企改令7第13号									
課 長				副 課 長				班 長				設 計				製 図			
九十九里地域水道企業団																			

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)

Technical drawing of a circular manhole cover (Type T-25). The drawing shows a top-down view of the cover with a central circular opening. The outer diameter is labeled as $\phi 820$, and the inner diameter of the central opening is labeled as $\phi 600$. The cover is divided into 24 segments by radial lines. A label "パタライ井" (Patarai I) is visible in the center. A callout "鉄蓋 $\phi 600$ T-25" (Iron cover $\phi 600$ T-25) points to the central opening. Section lines "C-C" are indicated on the left and right sides.

蓋及び受枠 T-25 φ600

調整金具 25~45mm

調整リング H=100

斜壁 H=450

直壁 H=300

底板 H=130

再生クラッシャーラン RC-40

φ820

φ600

φ900

φ750

φ950

110

40

100

450

1000

300

150

130

150

75

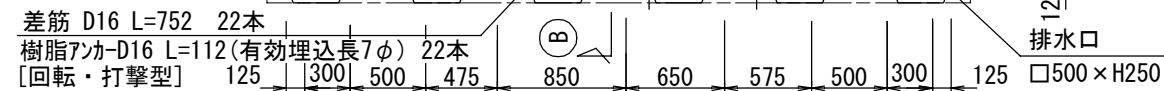
150

土被り1600

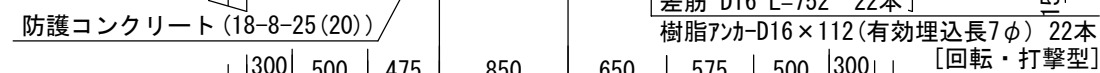
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 弁室設置詳細図									
図 枚	面 数	45 葉 中 6				縮 尺		S=1:20			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

S=1 : 50

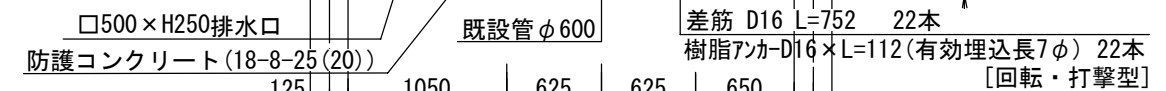
平面图



①-① 断面図



③-③断面图



工 事 名 称		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その1）									
図 面 名 称		(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) Co防護構造図									
図 面 枚 数		45 葉 中 7				縮 尺		S=1:50			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

S=1 : 50

(市道車道)

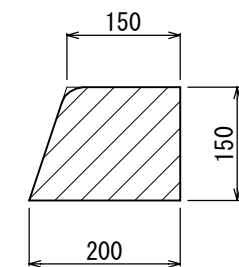
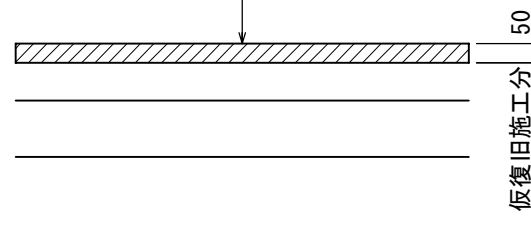
九十九里地域水道企業団

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)

アスカーブ復旧図 S=1:10

本復旧

表層 再生密粒度アスコン13 t=5cm

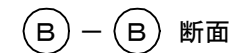
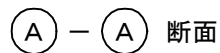
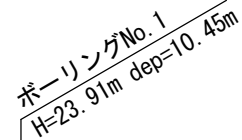


工 名		事 称		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その1）															
図 名		面 称		(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 舗装復旧構造図															
図 枚		面 数		45 葉 中 9				縮 尺		図 示									
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号											
課 長				副 課 長				班 長				設 計				製 図			
九十九里地域水道企業団																			

(1工区)成東系 ϕ 600mm送水管(東金市松之郷地先)



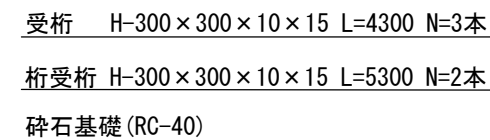
(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



九十九里地域水道企業団

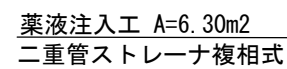
S=1 : 50

平面図



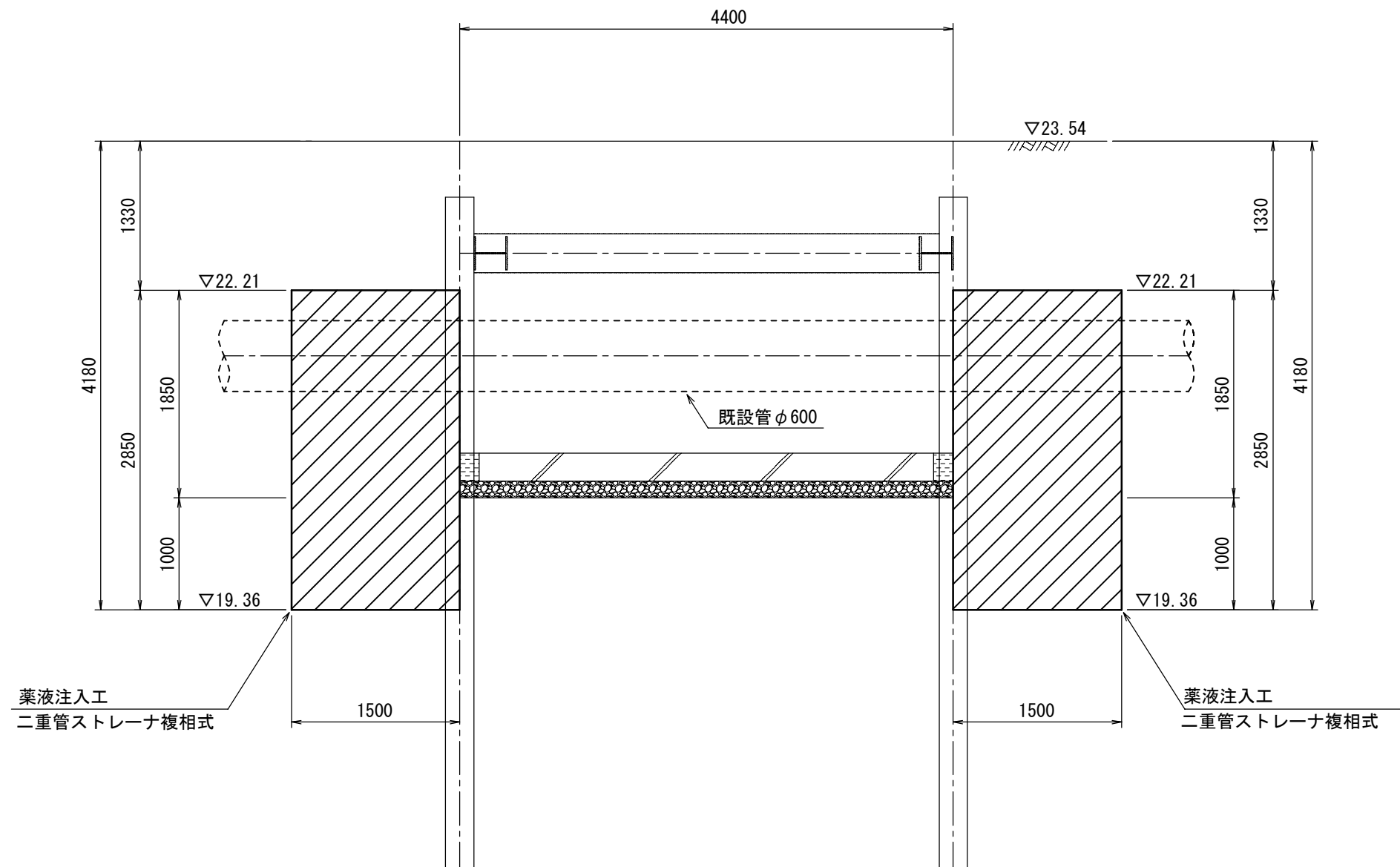
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 路面覆工図									
図 枚	面 数	45 葉中 12				縮 尺		S=1:50			
完	成	令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



九十九里地域水道企業団

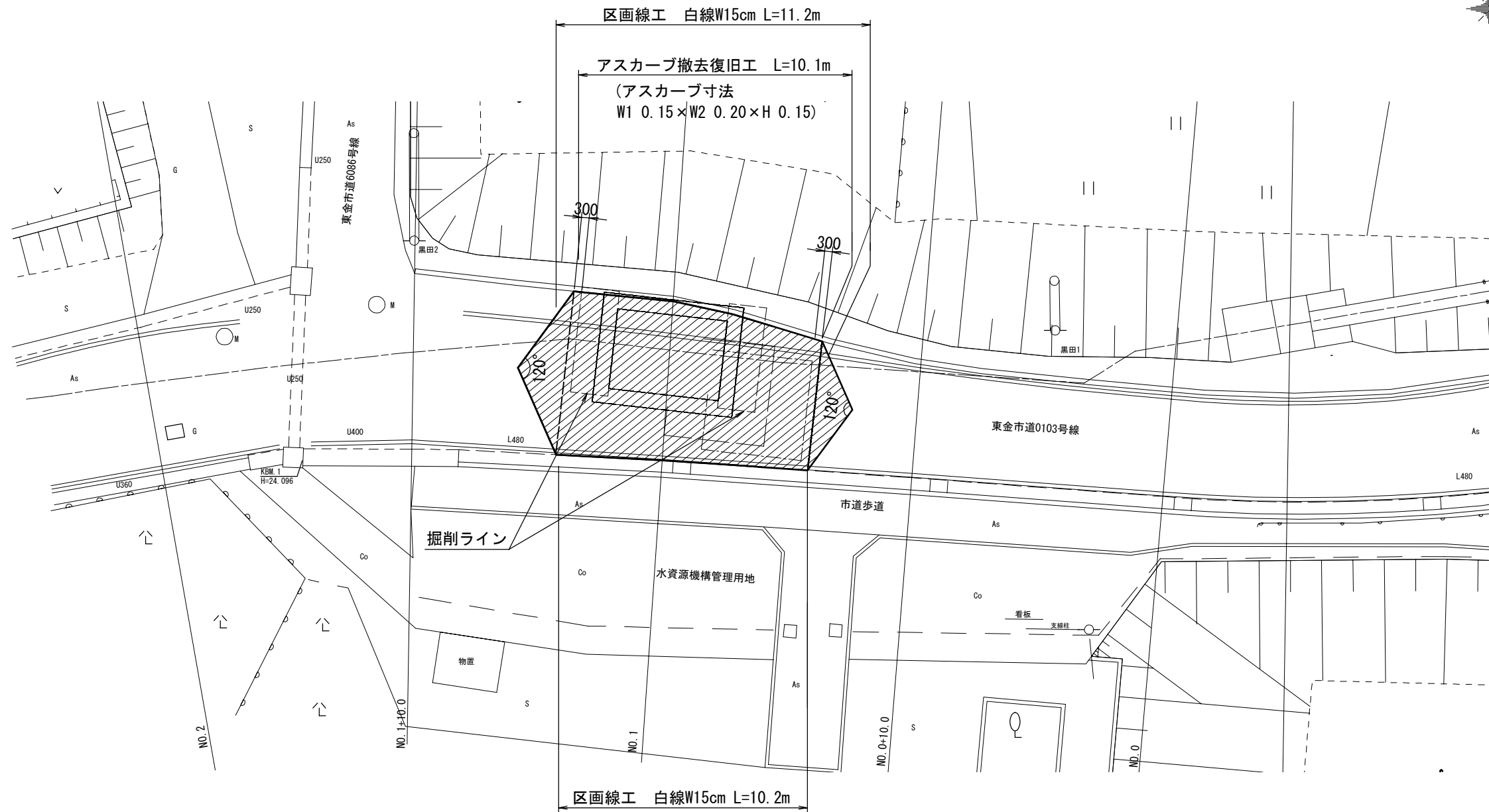
(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



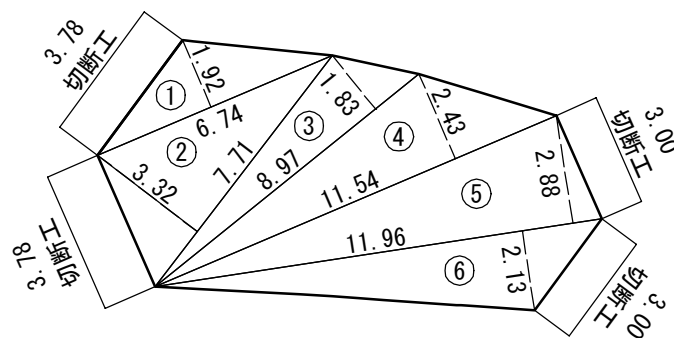
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 地盤改良断面図									
図 枚	面 数	45 葉 中 14				縮 尺		S=1:50			
完	成	令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

本復旧平面図 S=1:200

(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先)



本復旧求積図 S=1:200



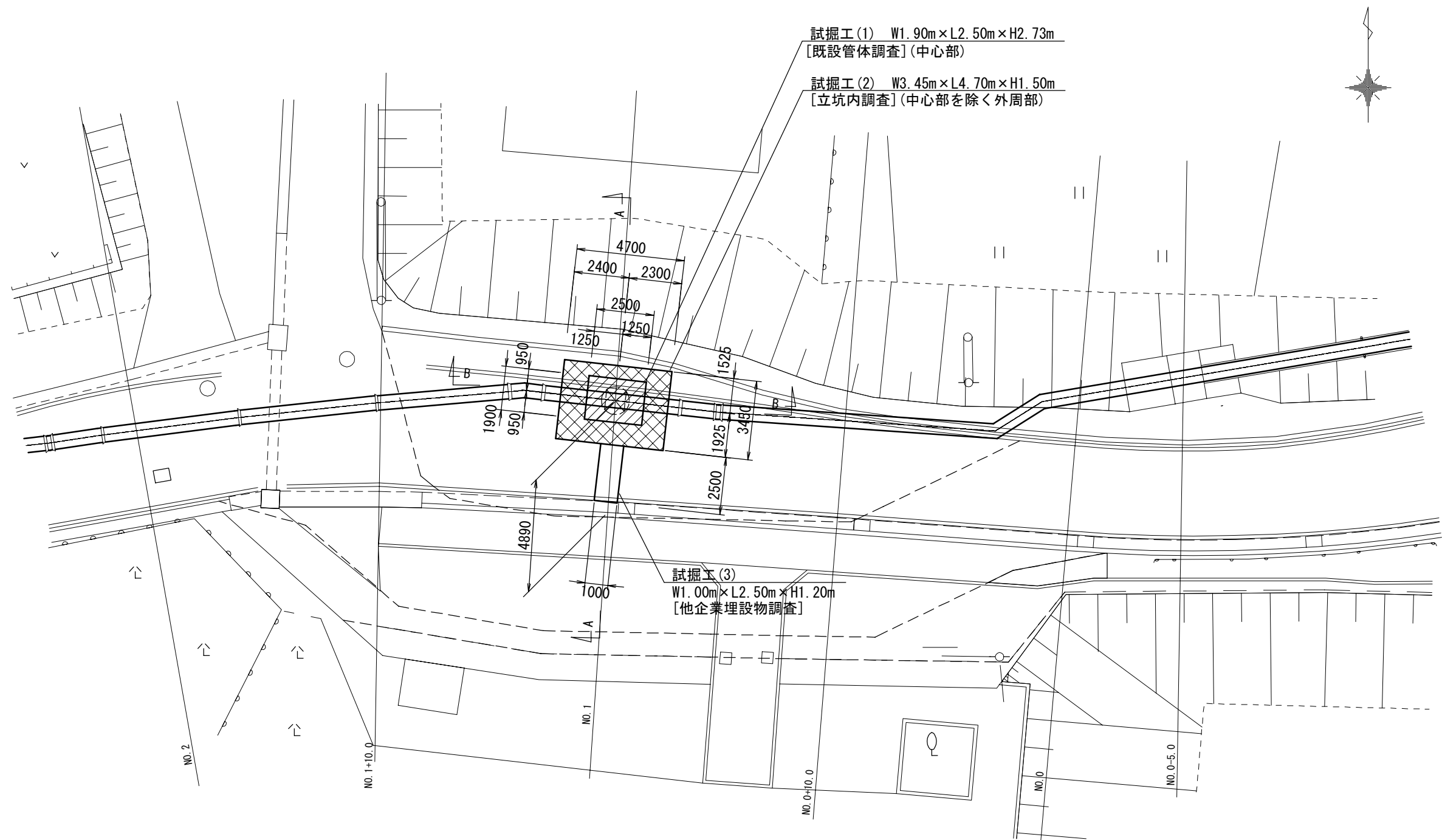
求積表

番号	舗装面積計算式	舗装面積 (m ²)	舗装版切断工 計 算 式	切断延長 (m)
①	6.74×1.92×1/2	6.47	3.78	3.78
②	7.71×3.32×1/2	12.80	3.78	3.78
③	8.97×1.83×1/2	8.21		
④	11.54×2.43×1/2	14.02		
⑤	11.96×2.88×1/2	17.22	3.00	3.00
⑥	11.96×2.13×1/2	12.74	3.00	3.00
合計		71.46		13.56

工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事 (その1)			
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 本復旧平面図			
図 枚	面 数	45	葉 中	15	縮 尺 S=1:200
完 成	令 和	年	月	日	工事番号 九水企改令7第13号
課 長		副 課 長		班 長	設 計
					製 図

九十九里地域水道企業団

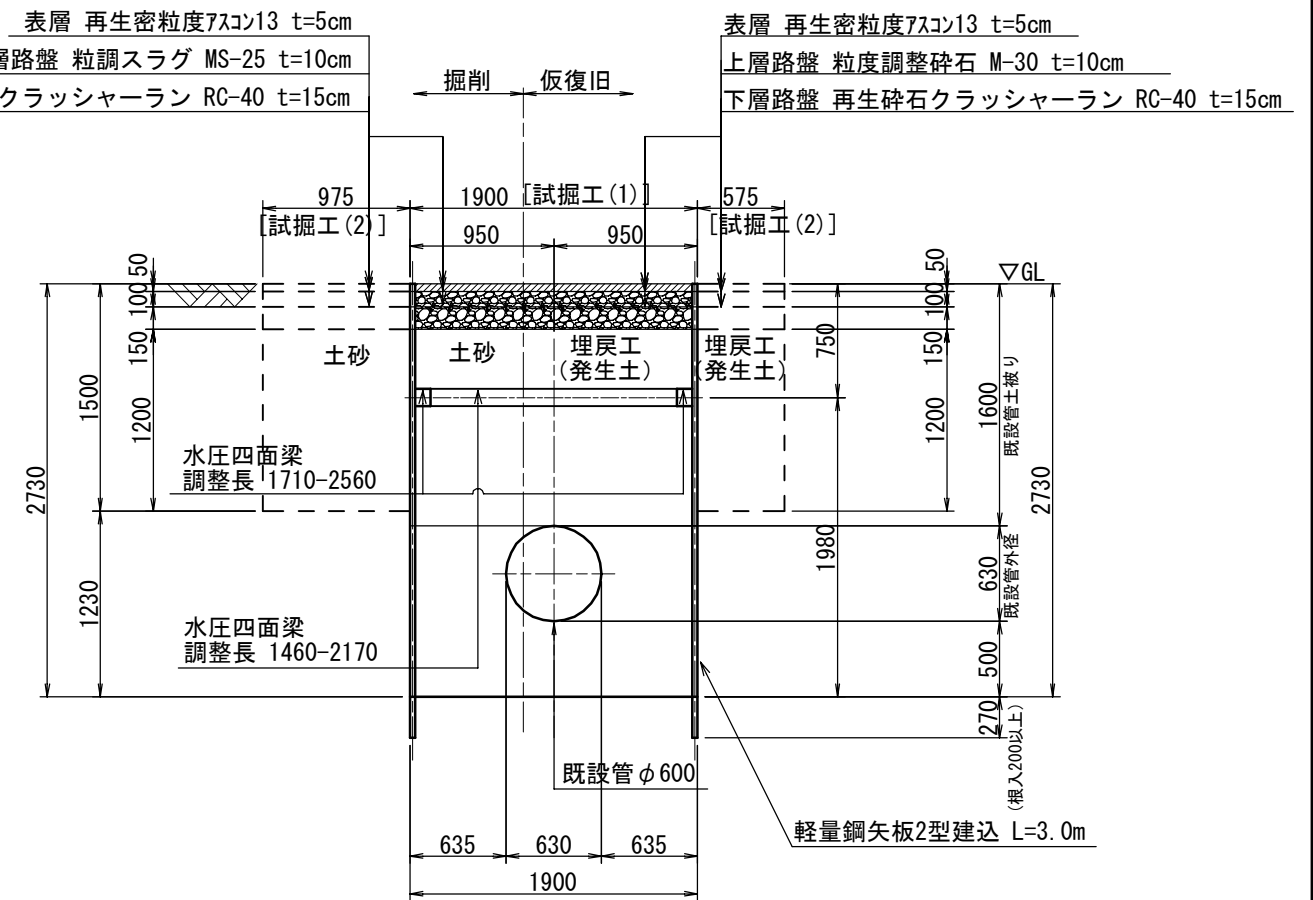
(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



※試掘工(1)は不断水バタフライ弁製作時に実施する
※試掘工(2)、(3)は仮設道路完成後に実施する

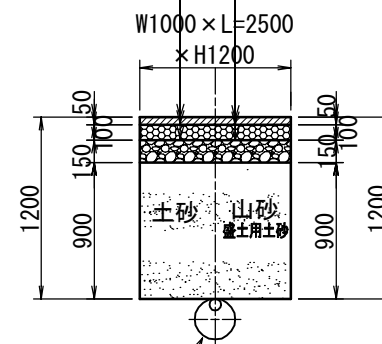
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 試掘工平面図									
図 枚	面 数	45 葉 中 16				縮 尺		S=1:200			
完	成	令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

③-③断面図
(市道車道)



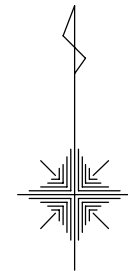
掘削 仮復旧

A s	表層 再生密粒度75コン13 t=5cm
路盤スラグ	上層路盤 粒調鉄鋼スラグ MS-25 t=10cm
路盤	下層路盤 再生砕石クラッシャーラン RC-40 t=15cm

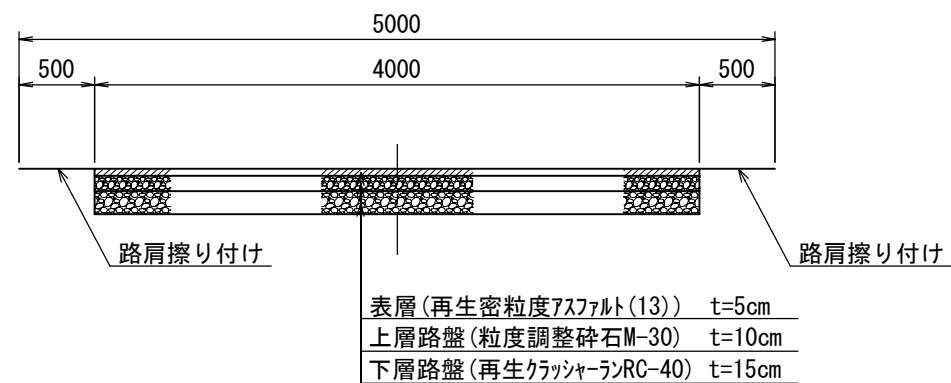


工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 試掘工詳細図									
図 枚	面 数	45 葉中 17				縮 尺		S=1:50			
完	成	令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)



仮設道路標準横断面図 S=1:50



工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 仮設道路工平面図									
図 枚	面 数	45 葉中 18				縮 尺		図 示			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)

GH=23.26
FH=23.26



DL=18.00

GH=23.20
FH=—



DL=18.00

工 事 名 称		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）															
図 面 名 称		(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 仮設道路工横断図(1)															
図 面 枚 数		45 葉 中 19				縮 尺		S=1:100									
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号									
課 長		副 課 長				班 長				設 計				製 図			
九十九里地域水道企業団																	

(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)

FH=23.63



DL=18.00

FH=23.39

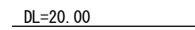
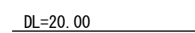


DL=18.00

工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管（東金市松之郷地先） 仮設道路工横断図(2)									
図 枚	面 数	45 葉 中 20				縮 尺		S=1:100			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

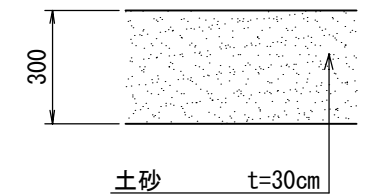
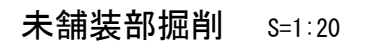
(1工区)成東系 $\phi 600\text{mm}$ 送水管(東金市松之郷地先)

FH=—

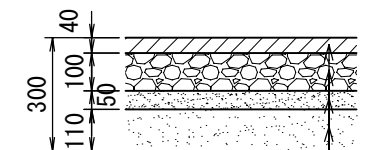
FH=23.91

工 名		事 称 東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名		面 称 (1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 仮設道路工横断図(3)									
図 枚		面 数 45 葉 中 21				縮 尺		S=1:100			
完 成		令 和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 ϕ 600mm送水管(東金市松之郷地先)

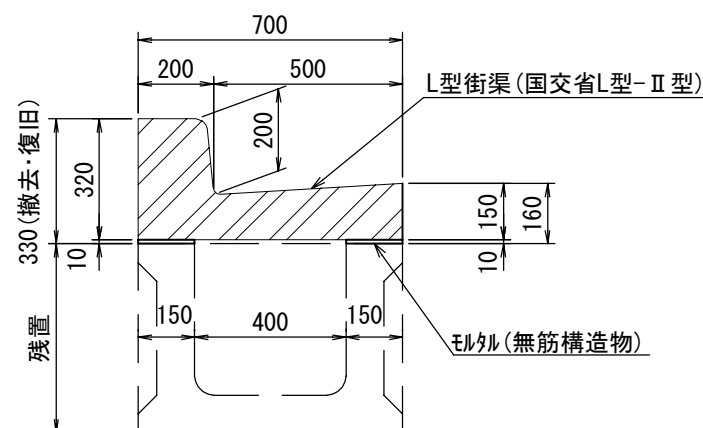


歩道舗装撤去 S=1:20

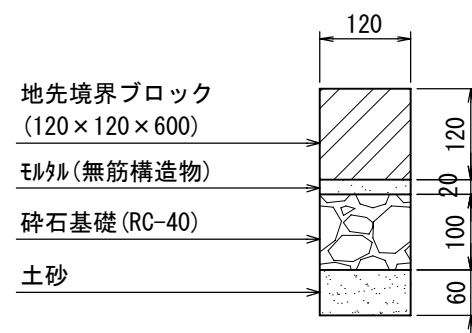


表層(透水性開粒度アスファルト)	t=4cm
路盤材(再生砕石クラッシュランRC-40)	t=10cm
フィルター材(砂)	t=5cm
土砂	t=11cm

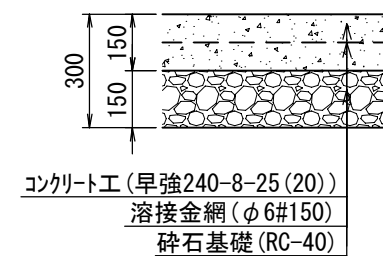
L型街渠撤去 S=1:20



地先境界ブロック撤去 S=1:10

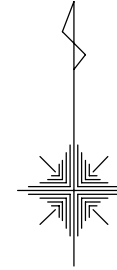


コンクリート舗装撤去 S=1:20



工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 仮設道路工 既設施設撤去平面図									
図 枚	面 数	45 葉 中 22				縮 尺		図 示			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(1工区)成東系 ϕ 600mm送水管(東金市松之郷地先)

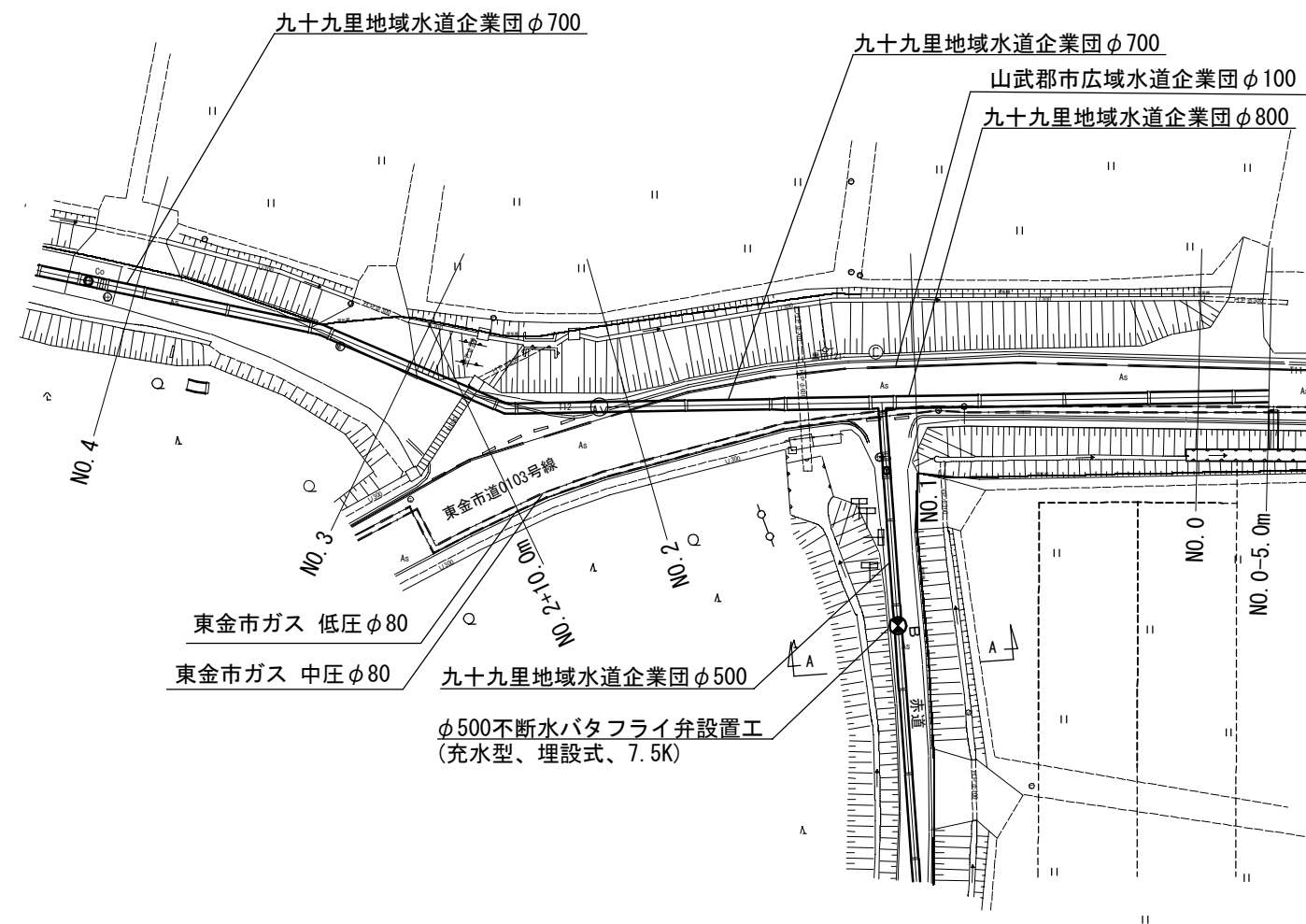


300
150
150

コンクリート工 (早強240-8-25 (20))
溶接金網 (φ6#150)
砕石基礎 (RC-40)

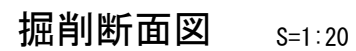
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(1工区)成東系φ600mm送水管(東金市松之郷地先) 仮設道路工 復旧平面図									
図 枚	面 数	45 葉 中 23				縮 尺		図 示			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)

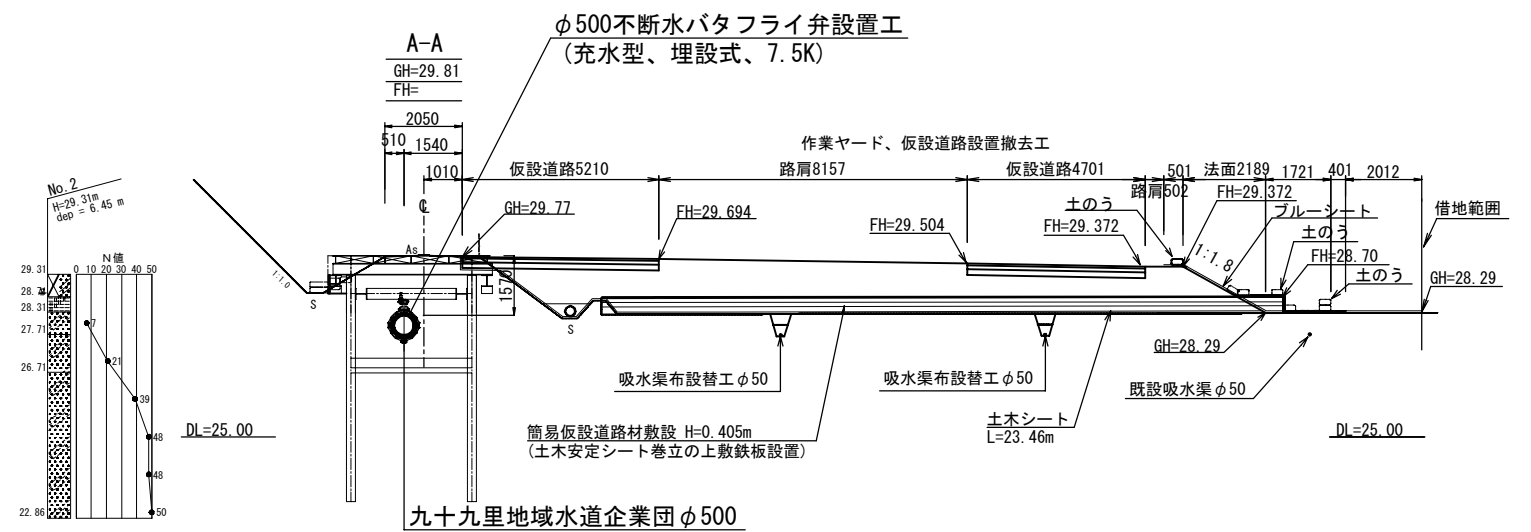
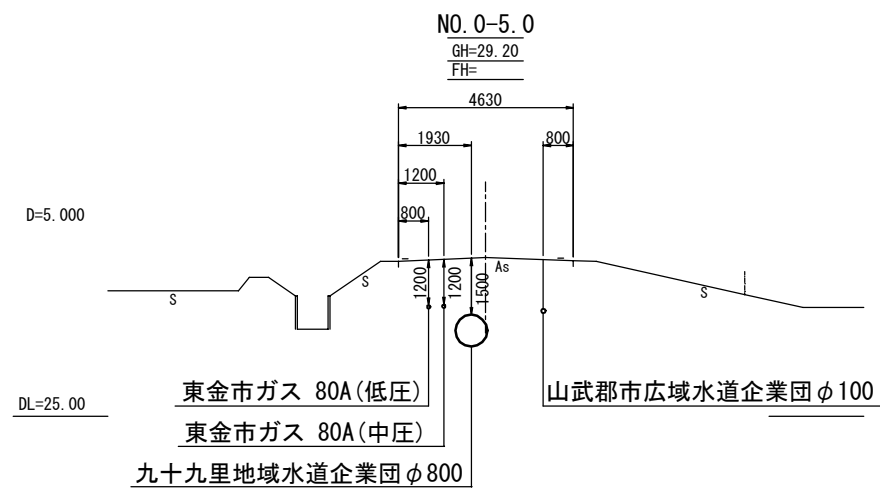
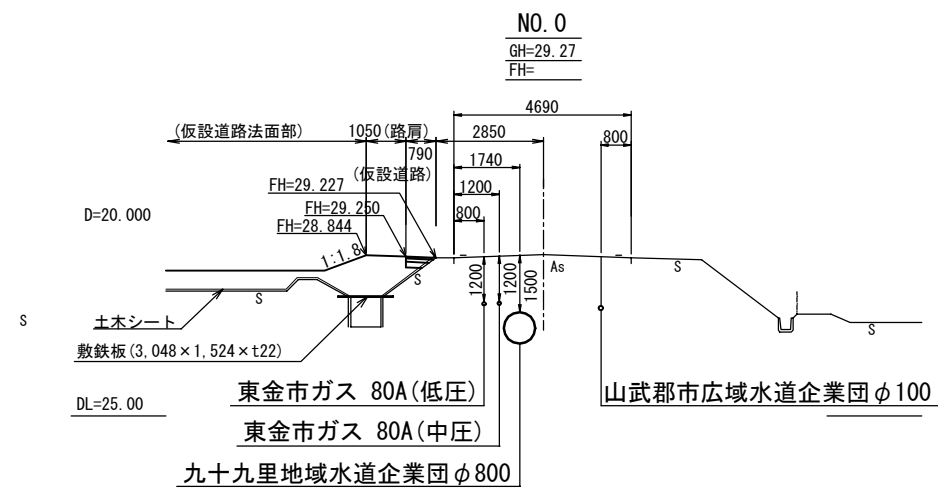
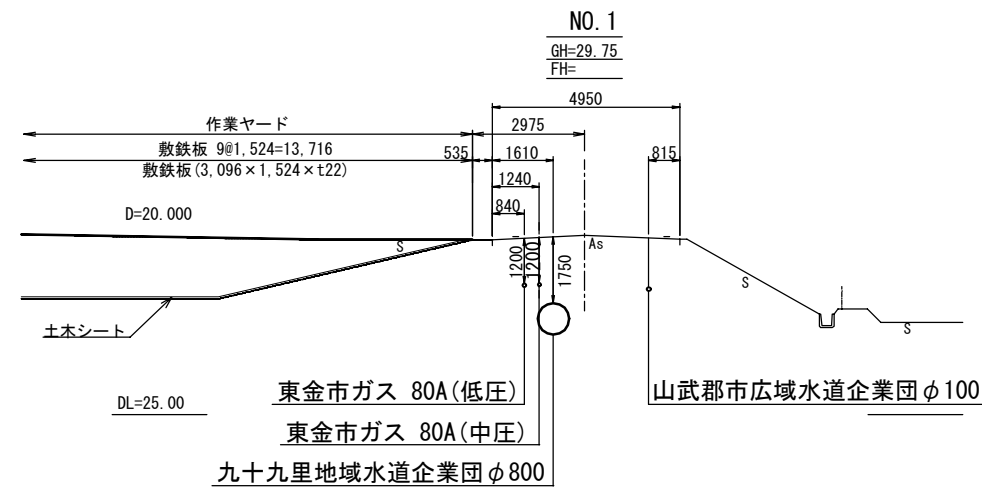


工 名	事 称 東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称 (2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 平 面 図									
図 枚	面 数 45 葉 中 24				縮 尺		S=1:500			
完 成	令 和 年 月 日				工 事 番 号		九 水 企 改 令 7 第 13 号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図		
九十九里地域水道企業団										

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)



(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)



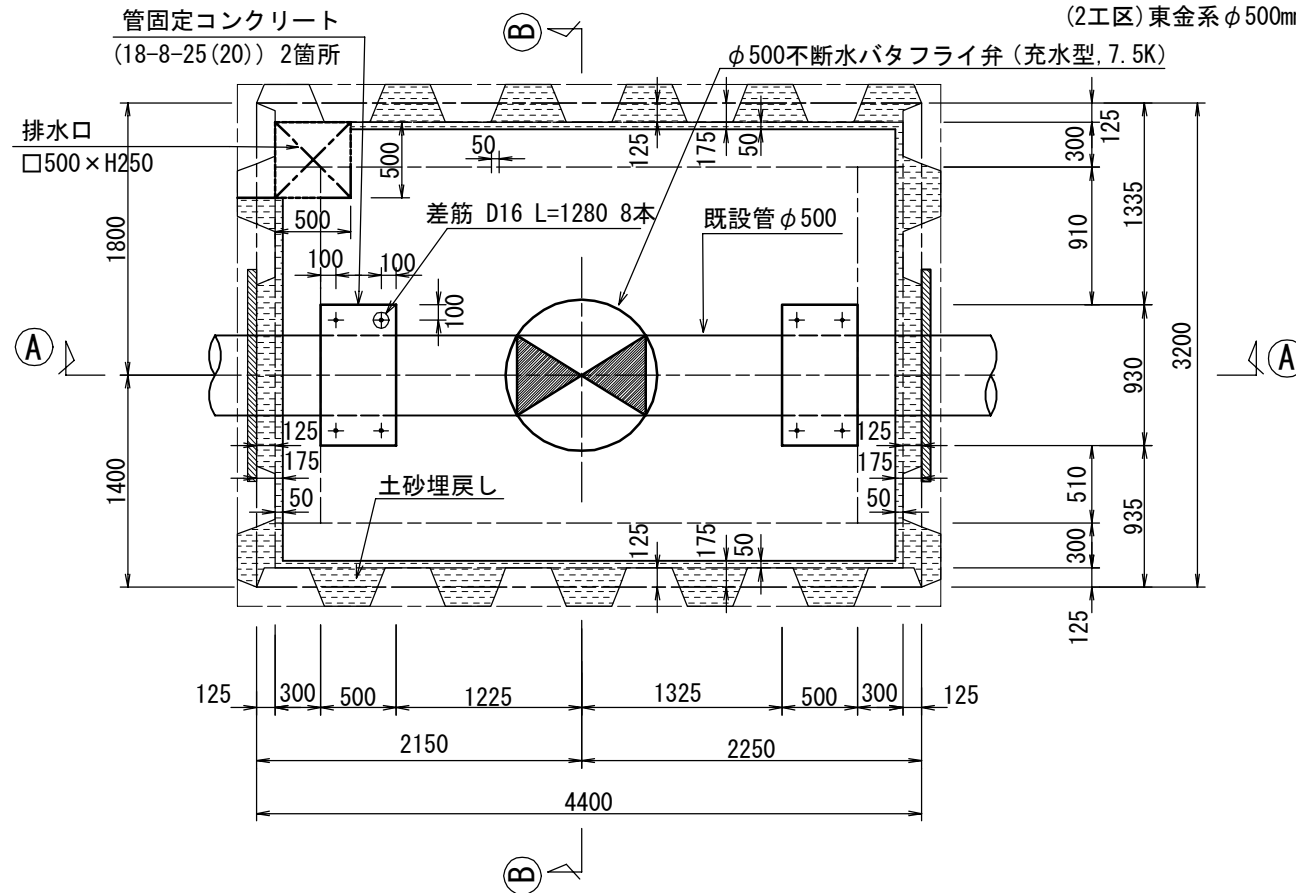
工 名		事 称		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）							
図 名		面 称		(2工区)東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 横 断 図							
図 枚		面 数		45 葉 中 26				縮 尺		S=1:200	
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

平面図

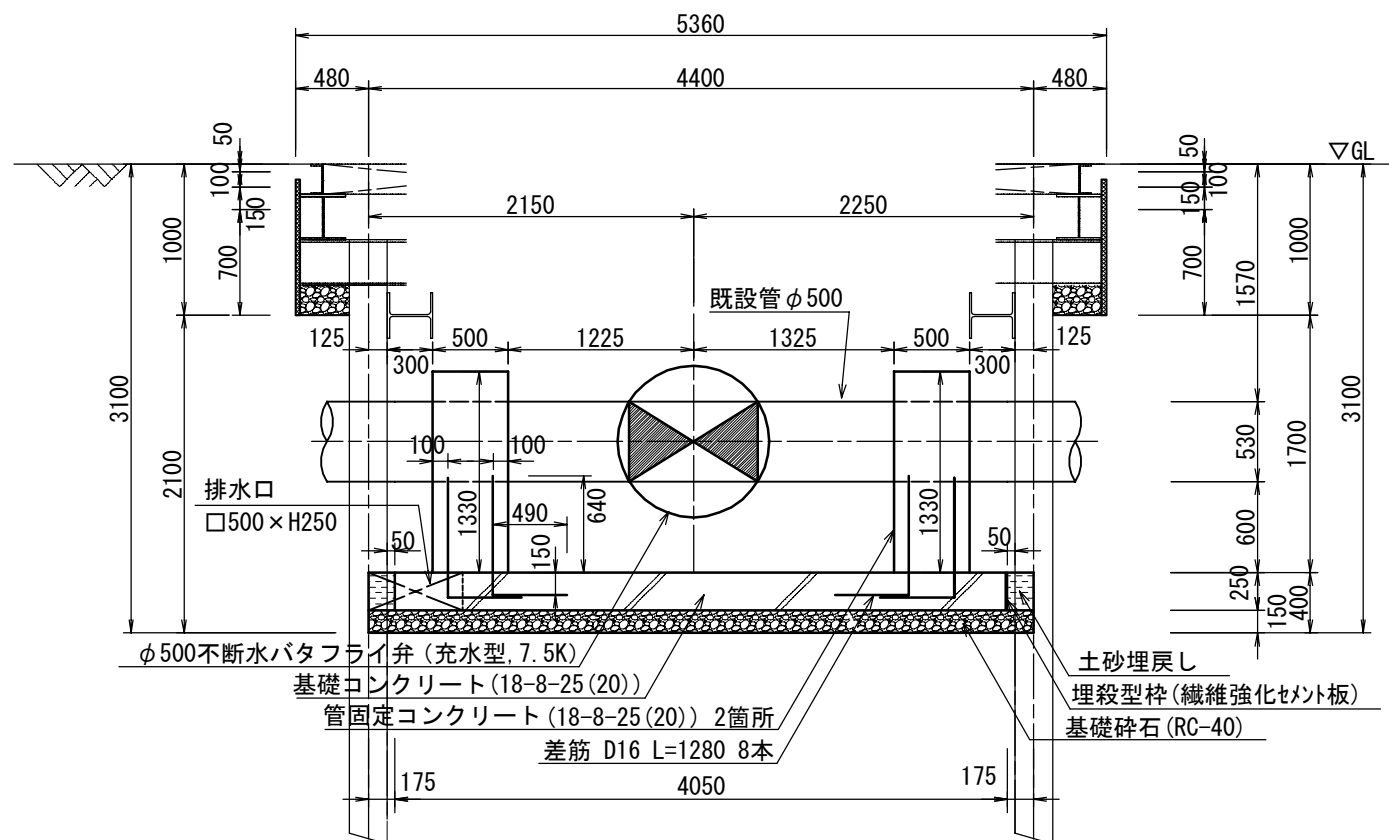
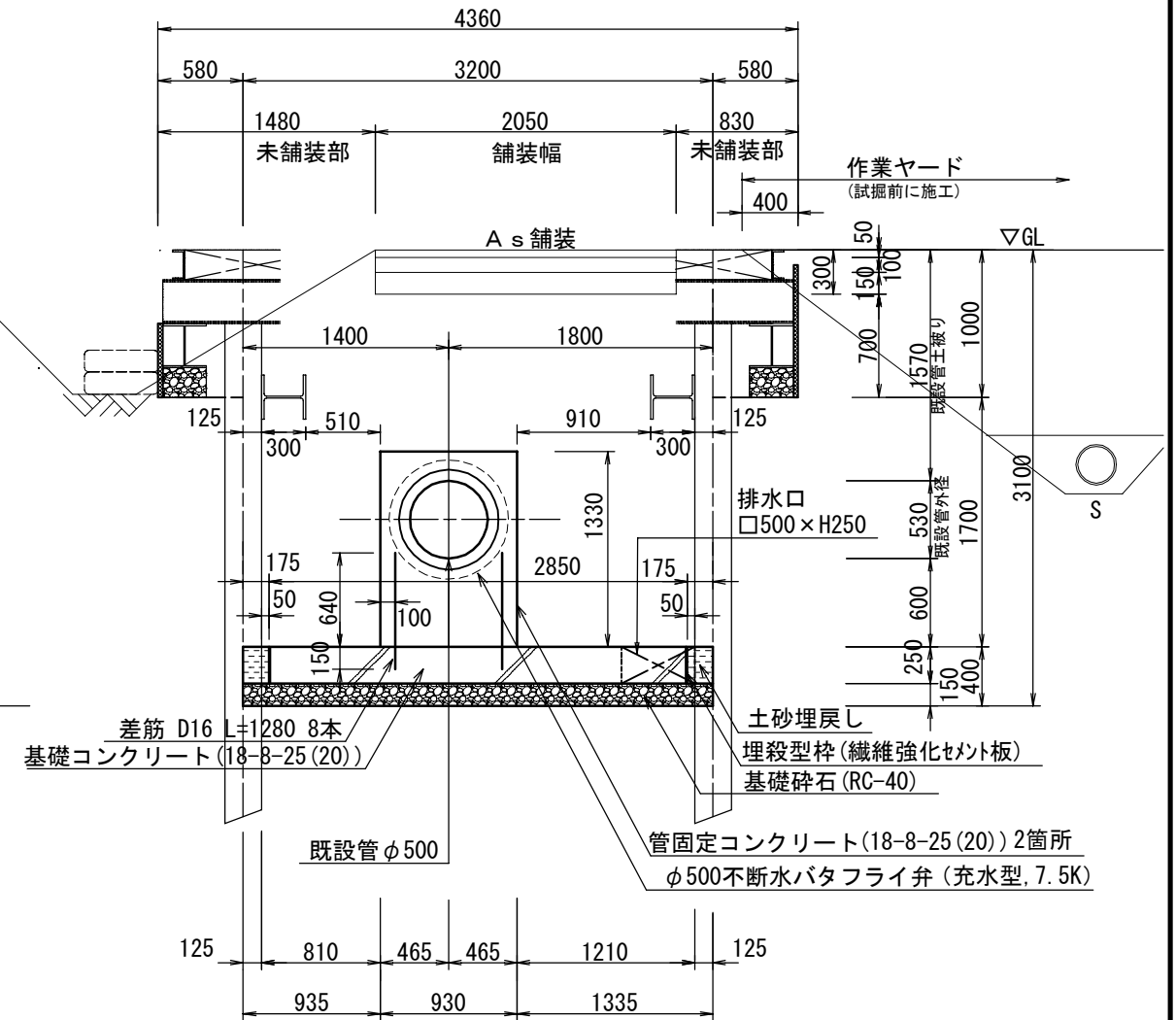
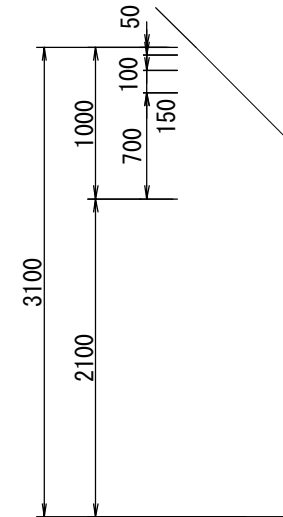
不断水弁設置詳細図 S=1:50

(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先)

③-③断面図



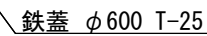
①-①断面図



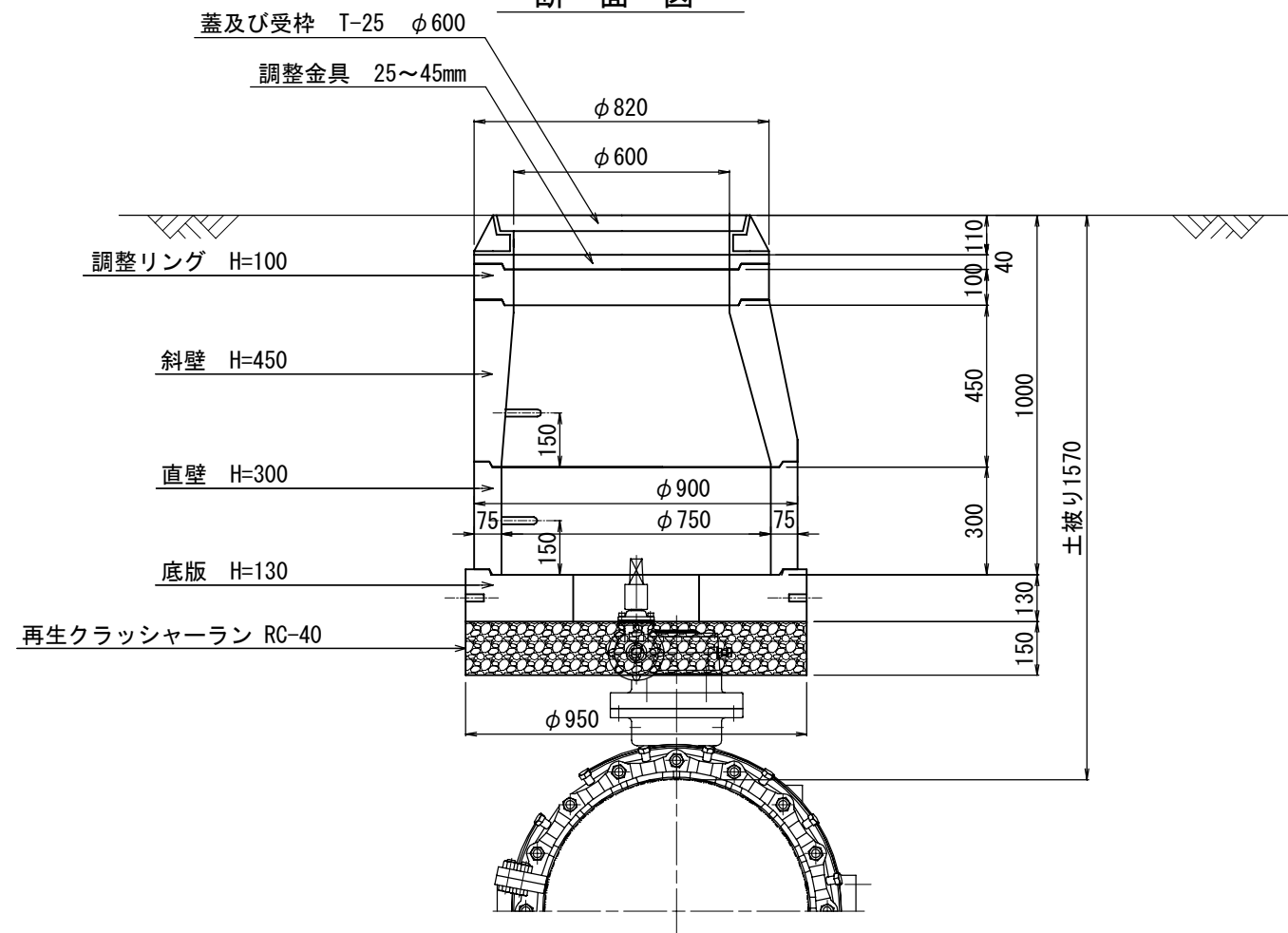
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事 (その1)			
図 名	面 称	(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 不断水弁設置詳細図			
図 枚	面 数	45	葉 中	27	縮 尺 S=1:50
完 成	令 和 年 月 日	工 事 番 号		九水企改令7第13号	
課 長	副 課 長	班 長	設 計	製 図	
九十九里地域水道企業団					

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)

平面图



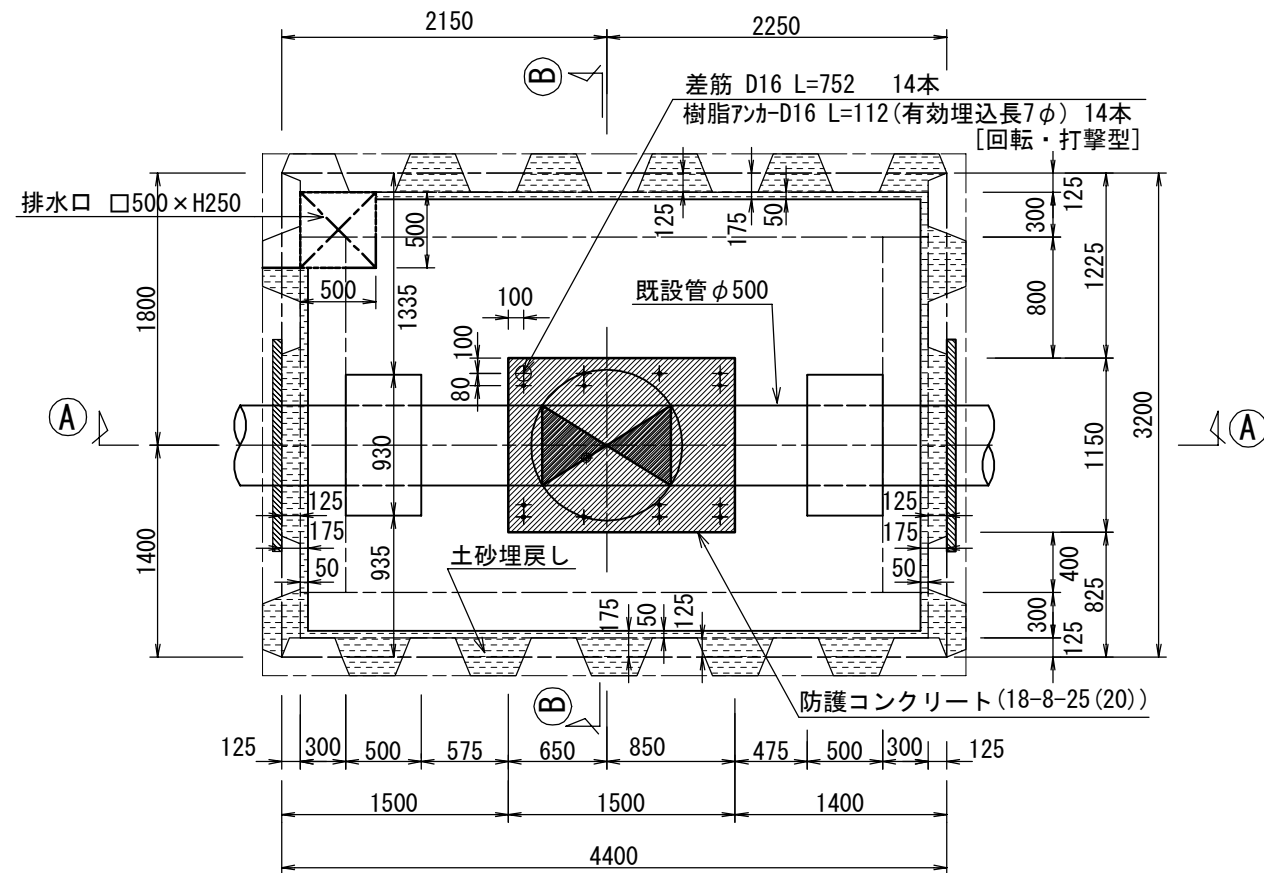
断面図



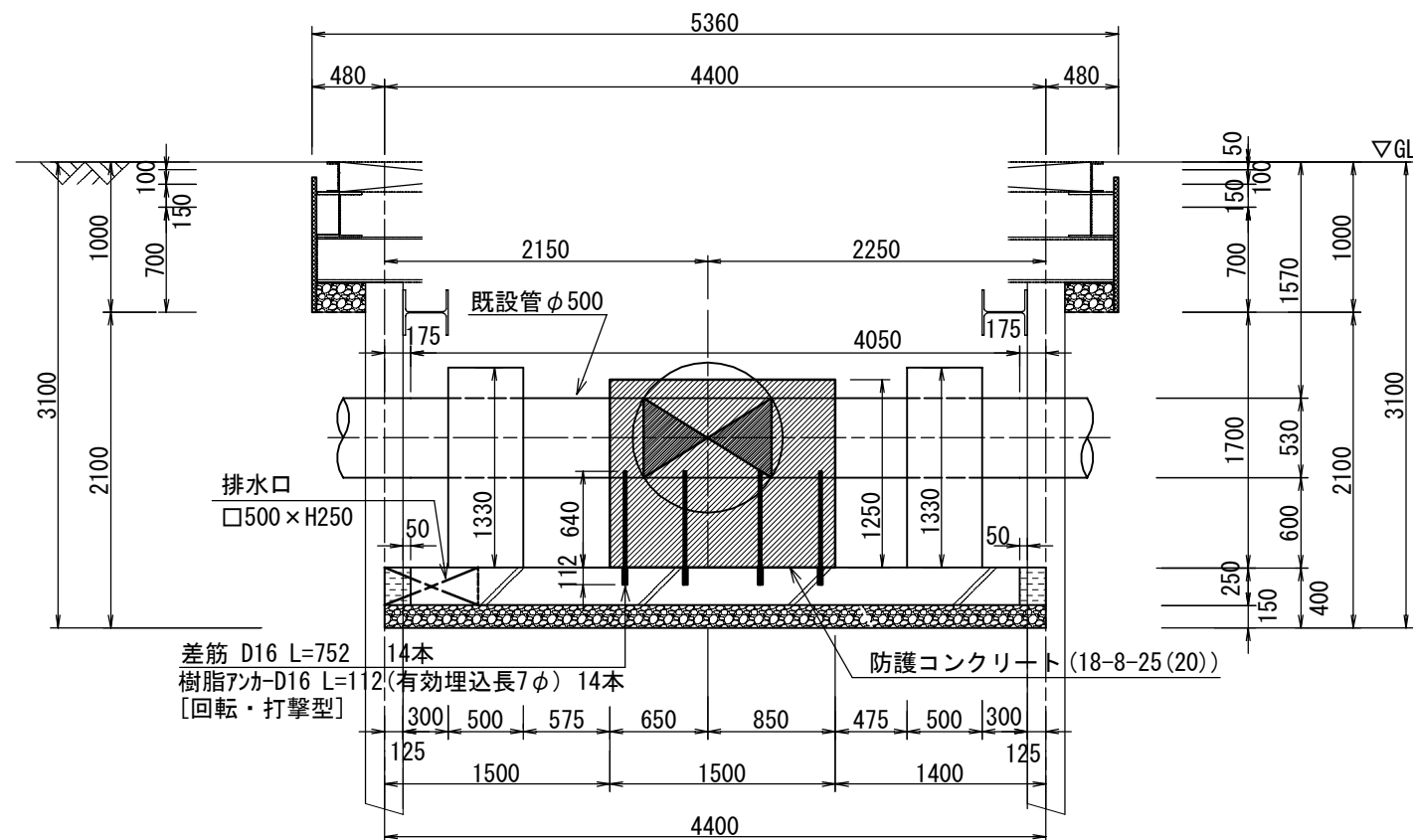
工 名	事 称 東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称 (2工区) 東金系φ500mm送水管（東金市油井地先） 弁室設置詳細図									
図 枚	面 数 45 葉 中 28				縮 尺		S=1:20			
完 成	令 和 年 月 日				工 事 番 号		九 水 企 改 令 7 第 13 号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図		
九十九里地域水道企業団										

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)

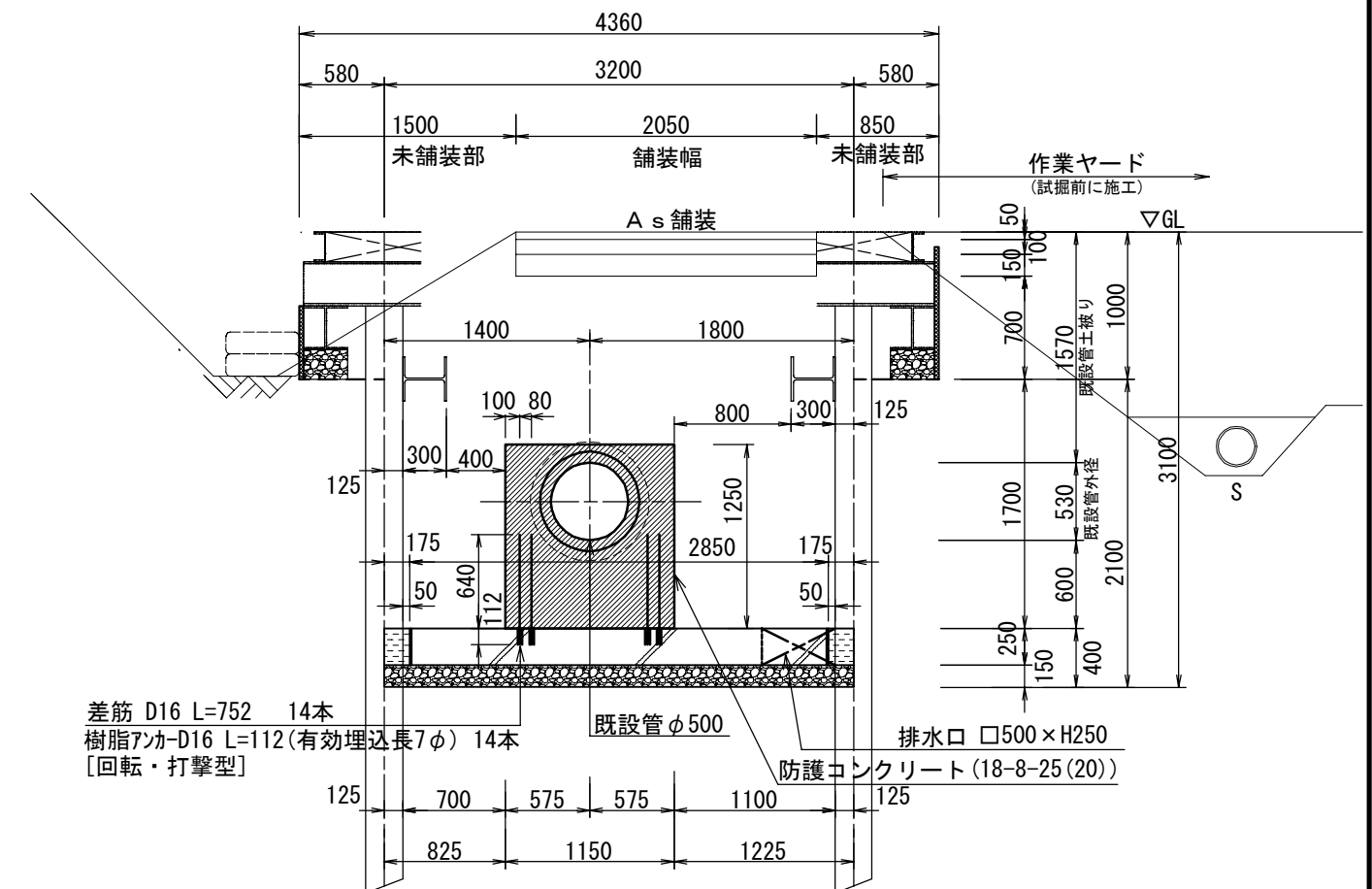
平面图



Ⓐ-Ⓐ 断面图



③-③断面图



工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その1）									
図 名	面 称	(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) Co防護構造図									
図 枚	面 数	45 葉中 29				縮 尺		S=1:50			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)

恢復旧

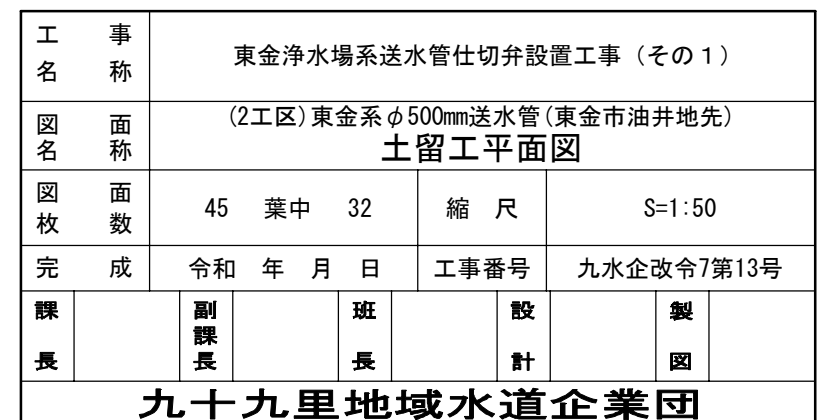
Diagram illustrating a soil profile with three distinct layers, each labeled with a depth in centimeters (cm):

- Top layer: 50 cm (hatched pattern)
- Middle layer: 100 cm (stippled pattern)
- Bottom layer: 150 cm (large circular pattern)

A vertical arrow points downwards through the layers, indicating the direction of water flow or infiltration.

工 名		事 称 東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）																	
図 名		面 称 (2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 舗装復旧構造図																	
図 枚		面 数 45 葉 中 31				縮 尺		S=1:20											
完 成		令 和 年 月 日				工 事 番 号		九 水 企 改 令 7 第 13 号											
課 長				副 課 長				班 長				設 計				製 図			
九十九里地域水道企業団																			

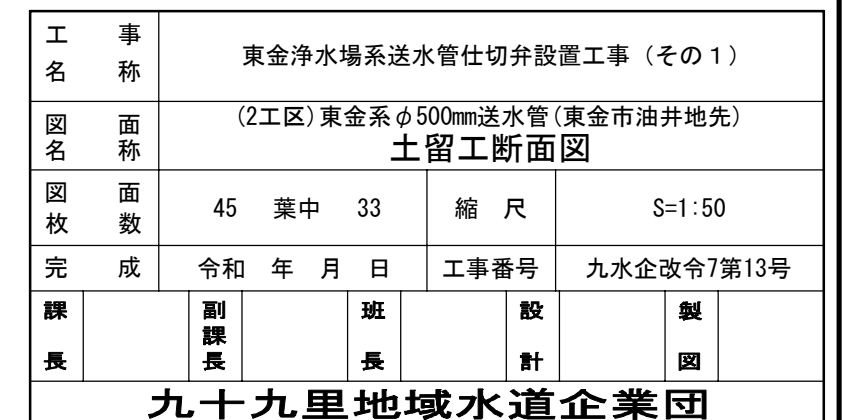
(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)



九十九里地域水道企業団

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)

⊙ B — ⊙ B 断面

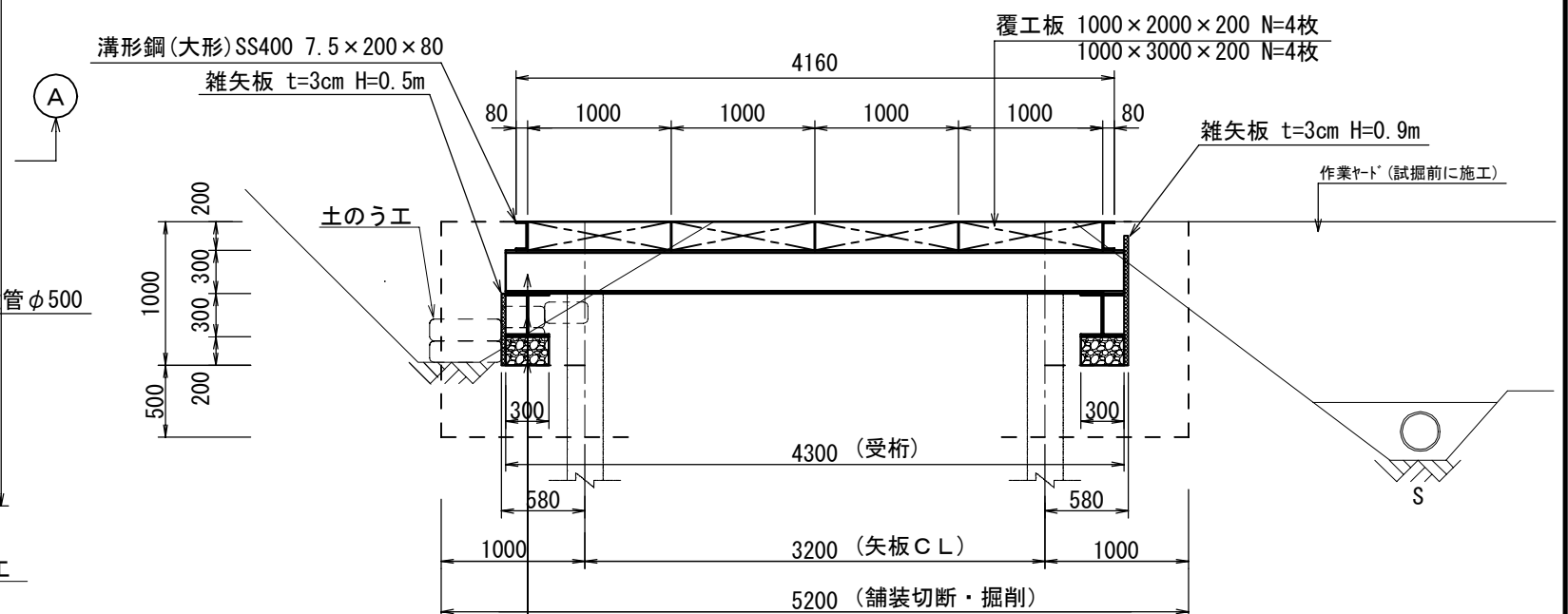


S=1 : 50

A—A 断面

[illegible]

B-B 断面



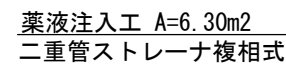
平 面 図

The diagram illustrates the plan view of a bridge deck with the following specifications:

- Overall Dimensions:**
 - Width: 5160 (Total), 5000 (Clear), 80 (Side Margins)
 - Length: 4160 (Total), 4000 (Clear), 80 (End Margins)
- Deck Surface:**
 - 覆工板 (Deck Slab): 1000 × 2000 × 200 N=4枚 (Left side)
 - 覆工板 (Deck Slab): 1000 × 3000 × 200 N=4枚 (Right side)
- Structural Details:**
 - 受桁 (Truss): H-300 × 300 × 10 × 15 L=4300 N=3本 (Bottom)
 - 桁受桁 (Truss Support): H-300 × 300 × 10 × 15 L=5300 N=2本 (Top)
 - 溝形鋼 (大型) SS400 7.5 × 200 × 80 (Channel Steel)
 - 既設管 (Existing Pipe): φ500
- Dimensions and Spacing:**
 - 4400 (矢板 C L) (Center-to-center of diaphragms)
 - 5300 (桁受桁) (Truss support spacing)
 - 6400 (舗装切斷・掘削) (Paving cut/excavation)
 - 1800 (矢板 C L) (Diaphragm center-to-center)
 - 3200 (矢板 C L) (Diaphragm center-to-center)
 - 4300 (受桁) (Truss length)
 - 5200 (舗装切斷・掘削) (Paving cut/excavation)
- Other Labels:**
 - 土のうエ 43袋 (Earthwork 43 bags)
 - Section lines A-A and B-B are indicated.

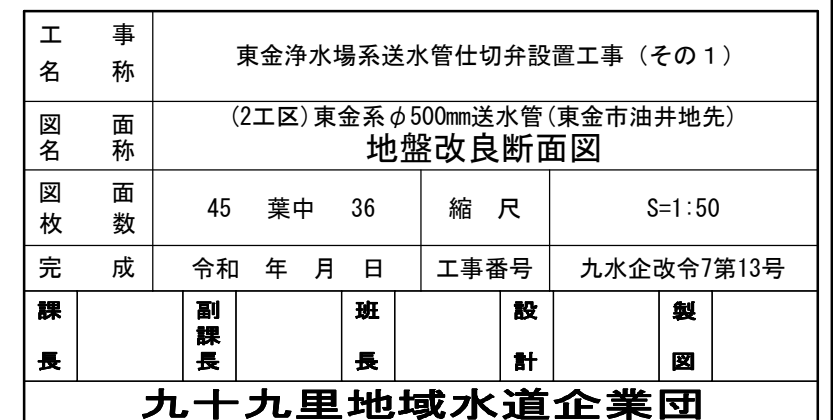
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(2工区) 東金系φ500mm送水管（東金市油井地先） 路面覆工図									
図 枚	面 数	45 葉 中 34				縮 尺		S=1:50			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)



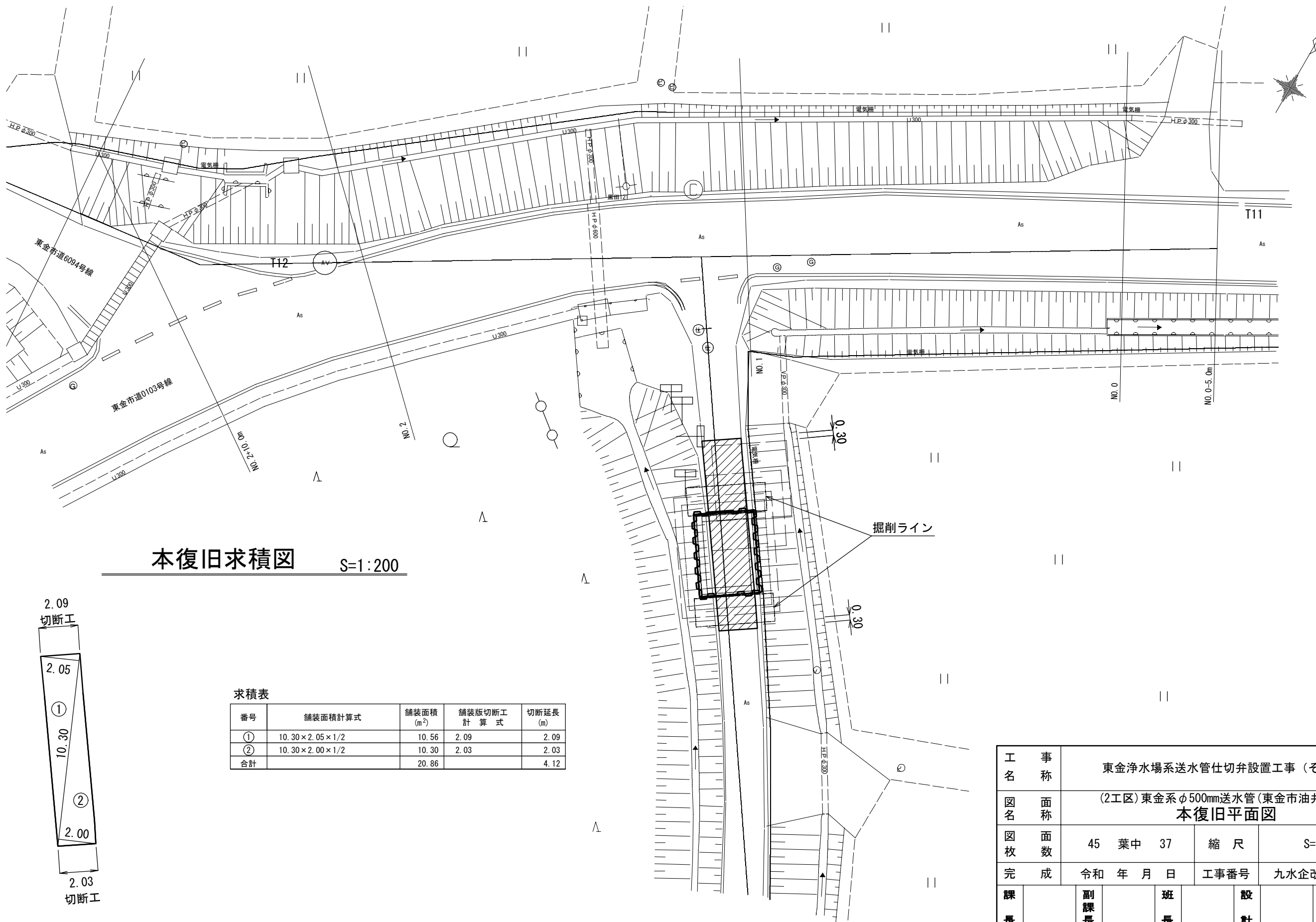
工 事 名 称		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 面 名 称		(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 地盤改良平面図									
図 面 枚 数		45 葉 中 35				縮 尺		S=1:50			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)

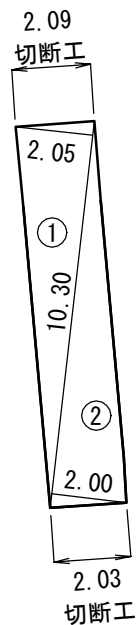


本復旧平面図 S=1:200

(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先)



本復旧求積図 S=1:200

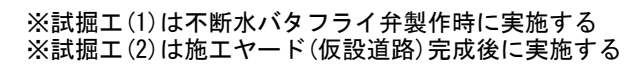


求積表

番号	舗装面積計算式	舗装面積 (m ²)	舗装版切断工 計 算 式	切断延長 (m)
①	10.30×2.05×1/2	10.56	2.09	2.09
②	10.30×2.00×1/2	10.30	2.03	2.03
合計		20.86		4.12

工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事 (その1)			
図 名	面 称	(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 本復旧平面図			
図 枚	面 数	45	葉 中	37	縮 尺 S=1:200
完 成	令 和	年	月	日	工事番号 九水企改令7第13号
課 長		副 課 長		班 長	設 計
					製 図
九十九里地域水道企業団					

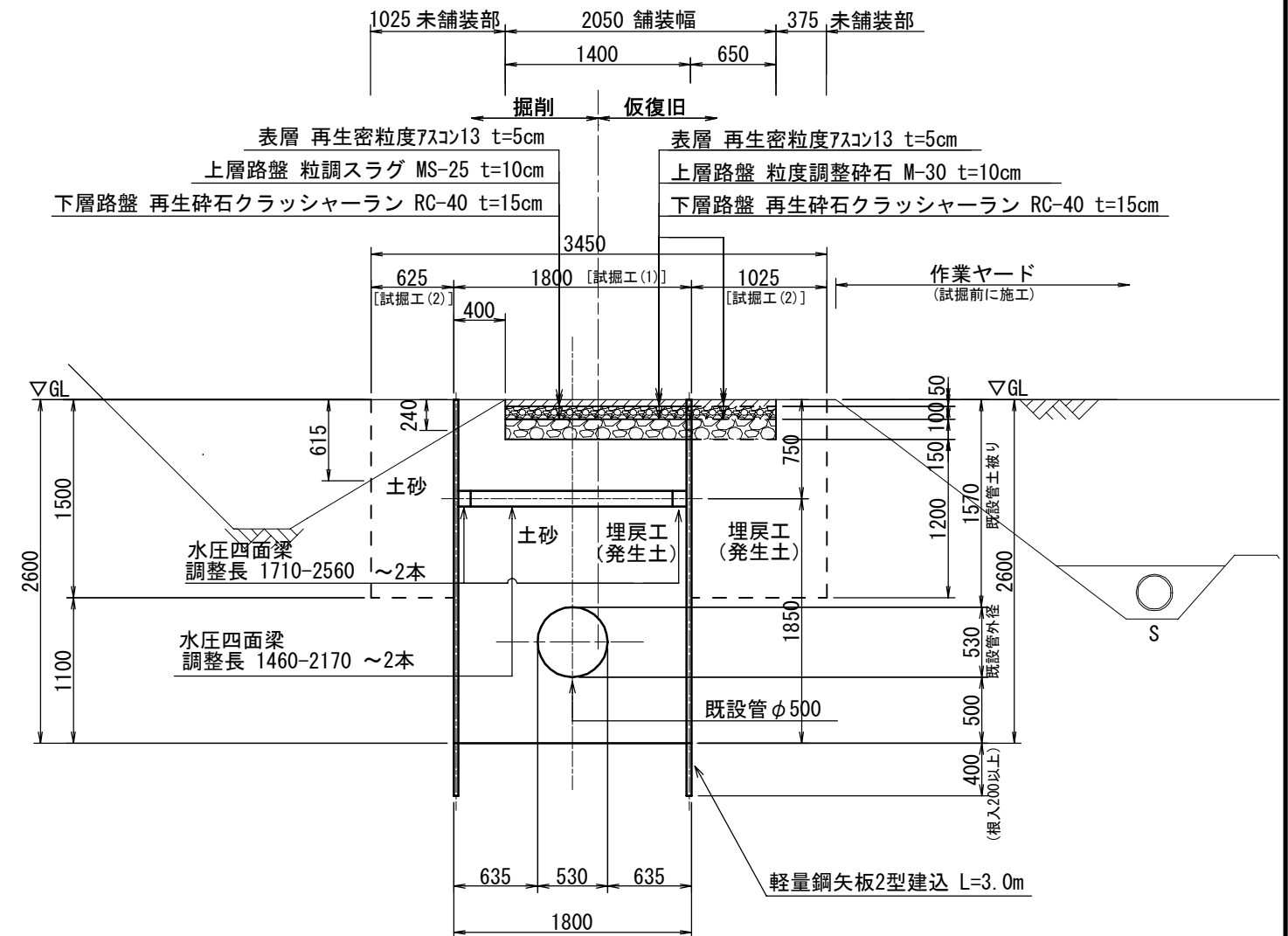
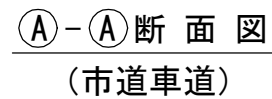
(2工区)東金系φ500mm送水管(東金市油井地先)



工 名		事 称		東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名		面 称		(2工区) 東金系φ500mm送水管（東金市油井地先） 試掘工平面図									
図 枚		面 数		45 葉 中 38				縮 尺		S=1:200			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号					
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図					
九十九里地域水道企業団													

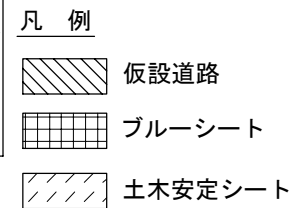
S=1:50

平面图

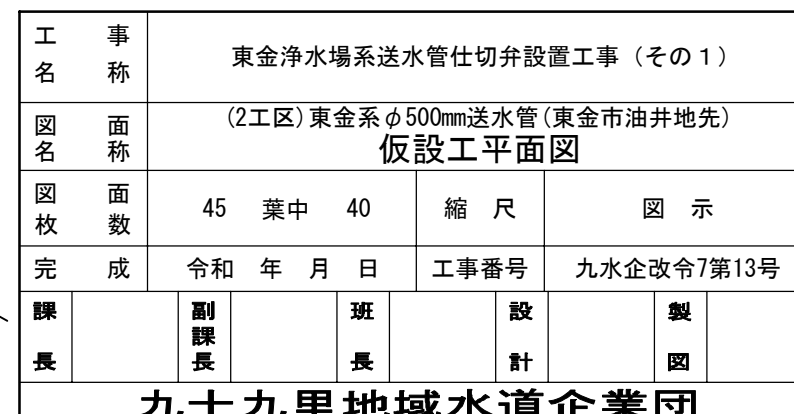


工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(2工区) 東金系φ500mm送水管（東金市油井地先） 試掘工詳細図									
図 枚	面 数	45 葉 中 39				縮 尺		S=1:50			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

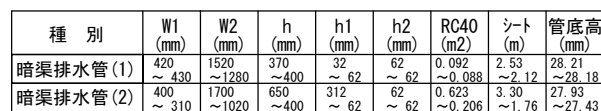
(2工区)東金系φ500mm送水管(東金市油井地先)



仮設道路標準横断面図 S=1:50



九十九里地域水道企業団



(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)

FH=29.27

FH=—

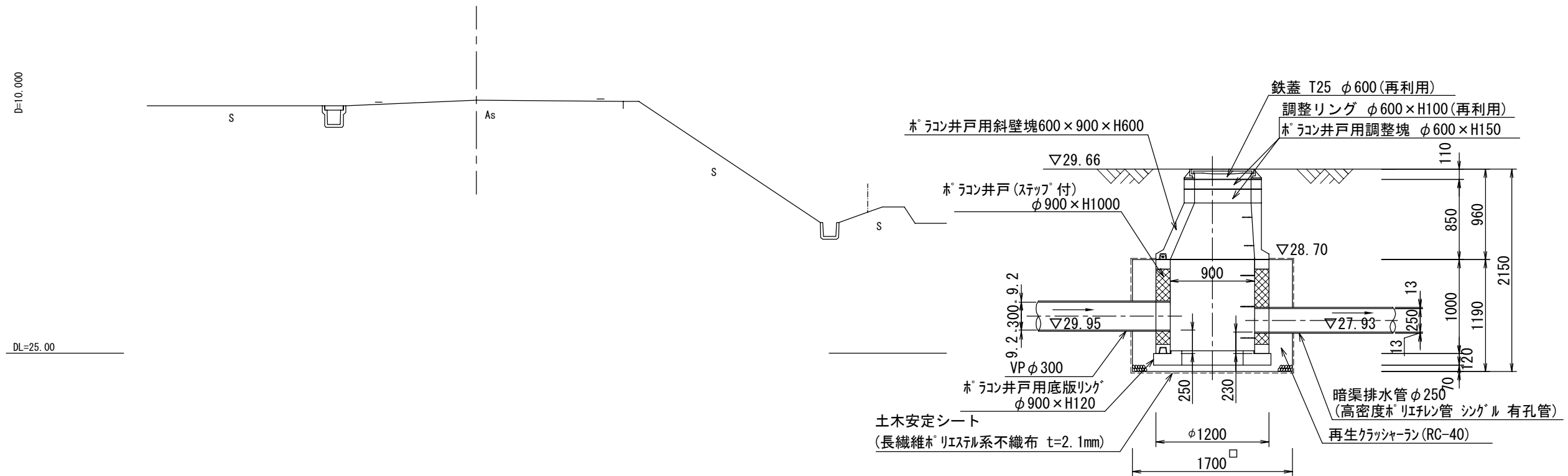


九十九里地域水道企業団

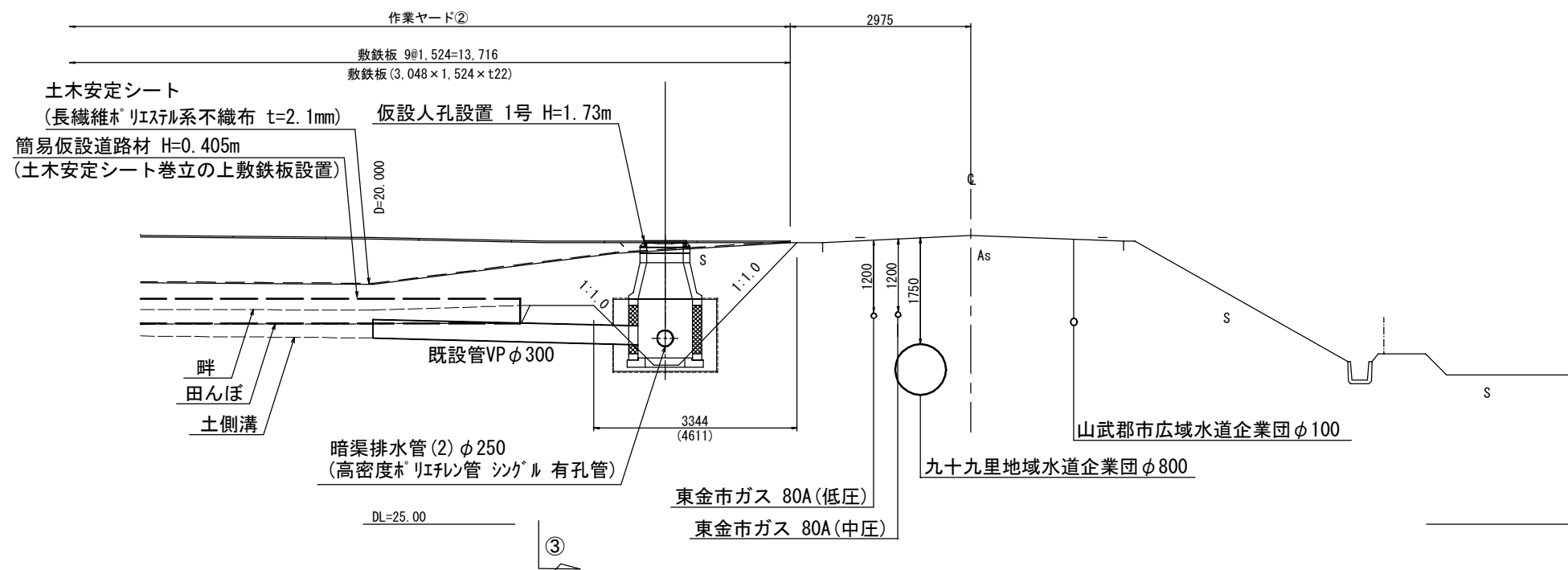
仮設工横断図(2) S=1:100
(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先)

NO. 2
GH=30.38
FH=—

人孔詳細図 S=1:50



NO. 1
GH=29.75
FH=29.75



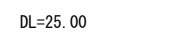
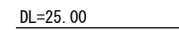
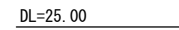
工名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）										
図名	面 称	(2工区)東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 仮設工横断図(2)										
図枚	面 数	45 葉 中 42				縮 尺		図 示				
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号				
課 長		副 課 長			班 長			設 計			製 図	
九十九里地域水道企業団												

(2工区)東金系φ500mm送水管(東金市油井地先)

FH=29.81

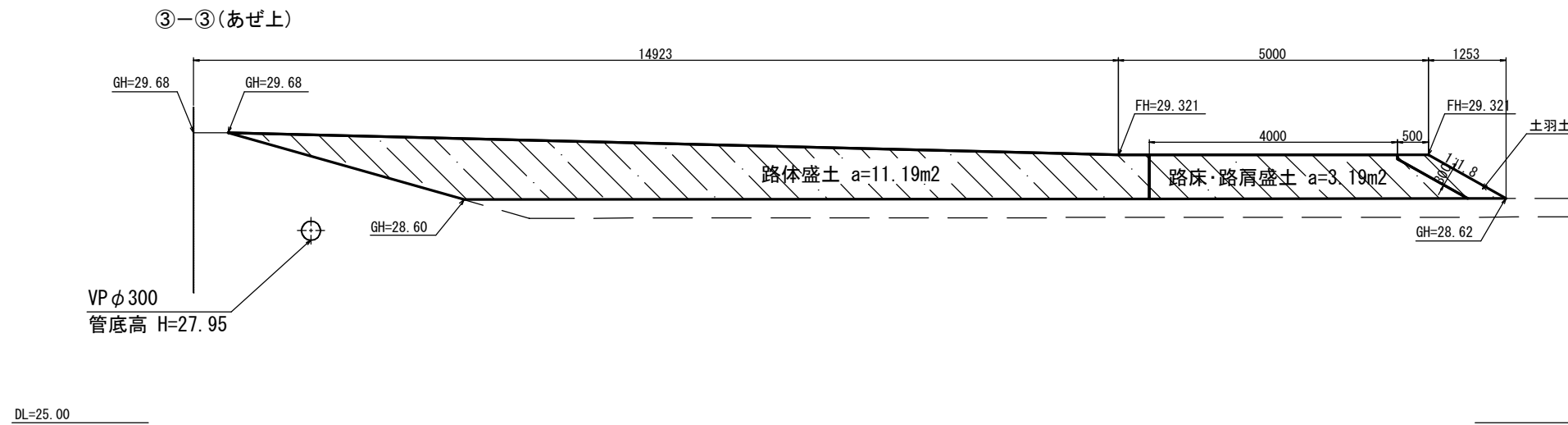
工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(2工区)東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 仮設工横断図(3)									
図 枚	面 数	45 葉 中 43				縮 尺		S=1:100			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)



工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その１）									
図 名	面 称	(2工区) 東金系φ500mm送水管(東金市油井地先) 土工横断図(1)									
図 枚	面 数	45 葉 中 44				縮 尺		S=1:100			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

(2工区) 東金系 $\phi 500\text{mm}$ 送水管 (東金市油井地先)



工 名	事 称	東金浄水場系送水管仕切弁設置工事（その1）									
図 名	面 称	(2工区) 東金系φ500mm送水管（東金市油井地先） 土工横断図(2)									
図 枚	面 数	45 葉 中 45				縮 尺		S=1:100			
完 成		令和 年 月 日				工事番号		九水企改令7第13号			
課 長		副 課 長		班 長		設 計		製 図			
九十九里地域水道企業団											

工事名称:東金浄水場系送水管仕切弁設置工事(その1)

工事工程表

1 工区(松之郷)	年度	R7																										
	月	7			8			9			10			11			12			1			2			3		
	日	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30
準備工、仕切弁製作工																												
試掘工																												
仮設道路工																												
不断水仕切弁設置工																												
仮設道路撤去工																												
本復旧工																												
後片付け、報告書作成																												

2 工区(油井)	年度	R7																										
	月	7			8			9			10			11			12			1			2			3		
	日	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30
準備工、仕切弁製作工																												
試掘工																												
仮設道路工																												
不断水仕切弁設置工																												
仮設道路撤去工																												
本復旧工																												
後片付け、報告書作成																												